Ⅲ　事　業　編

第１　母子保健事業

１　母子保健の歩み

昭和 23 年　妊産婦・乳幼児の健康診査を開始
昭和 36 年　３歳児健康診査を開始
昭和 40 年　母子保健法制定
昭和 41 年　３か月児健康診査と同時にツベルクリン反応・BCG 接種を開始
昭和 44 年　乳幼児心臓疾患精密検診開始
昭和 48 年　「碧南市健康を守る会」に小児保健部会が発足
昭和 51 年　小児保健部会を母子保健部会に名称変更
　　３か月児・２歳児健康診査開始、合わせて３歳児健康診査（保健所事業）を保健センターで実施
昭和 53 年　１歳６か月児健康診査を開始、２歳児健康診査を中止
昭和 55 年　母子モデル地区地域育成事業を開始（鷲塚地区）
昭和 57 年　母子健康手帳の交付及び妊婦保健指導を開始
　　３歳児健康診査に眼位検査及び視力検査を導入し乳幼児の目の相談を併設
　　ことば教室を開始
　　母子モデル地区地域育成事業（鷲塚地区、堤外地区）
昭和 58 年　むし歯のできにくいおやつ教室を開始
　　母子モデル地区地域育成事業（堤外地区）
昭和 59 年　育児相談を開始
　　母子モデル地区地域育成事業（堤外地区、鷲塚トヨタ社宅）
昭和 60 年　母子モデル地区地域育成事業（鷲塚トヨタ社宅）
昭和 61 年　パパとママの育児教室を開始
　　母子モデル地区地域育成事業（鷲塚トヨタ社宅）
昭和 62 年　新婚学級を開始
　　母子モデル地区地域育成事業（中山地区）
昭和 63 年　母子モデル地区地域育成事業（中山地区）
平成 元年　新婚学級をニューライフセミナーに名称変更
　　母子モデル地区地域育成事業（東山地区）
平成 2 年　ことばの教室をのびのび教室に名称変更

平成 2 年　ニューライフセミナーを新婚セミナーに名称変更
母子モデル地区地域育成事業（東山地区）
平成 3 年　母子モデル地区地域育成事業（伏見屋地区）
平成 4 年　３歳児健康診査に聴覚検査を導入
すくすく教室を開始
母子保健法改正で母子健康手帳の交付が市に委譲、並びに母親教室が市に委譲され、パパとママの育児教室と合わせてパパママ教室に名称変更し開始
母子モデル地区地域育成事業（伏見屋地区）
平成 5 年　母子モデル地区地域育成事業（大浜上・中地区）
平成 6 年　母子モデル地区地域育成事業（大浜上・中地区）
平成 7 年　母子モデル地区地域育成事業（西端地区）
平成 8 年　母子モデル地区地域育成事業（西端地区）
乳幼児心臓疾患精密検診を廃止
平成 9 年　地域保健法の施行により、妊婦・乳児健康診査を医療機関委託及び保健センターで開始。３か月児・３歳児健康診査、新生児訪問も市主催で開始
これらに併せて、離乳食講習会、乳幼児経過観察クリニックを開始
６月おやつ教室をかむかむ教室に名称を変更
母子モデル地区地域育成事業（平七地区）
平成 11 年　マタニティークッキング教室を開始
平成 12 年　子育て広場を開始
平成 13 年　２歳児育児相談開始
乳幼児事故アンケート実施、妊娠中の喫煙についてアンケート実施
平成 14 年　新婚セミナー中止
のびのび教室を月２回実施
すくすく教室の内容を変更し保健センターを会場として実施
平成 15 年　子育て広場を年６クール開催（１クール４回の実施）
母子健康手帳の交付について初産婦は、毎週水曜日午前中集団教育と個別相談を実施（２月から）
のびのび教室を２グループに分け、月３回の実施
子育てママのヘルシークッキング教室を開始
平成 16 年　のびのび教室を１０月から２グループに分けて月４回の実施
すくすく教室の内容を見直し１クール４回の実施（年４クール）
子育て講演会を実施

母子保健推進員養成講習会の実施
３月より母子保健推進員（２５名）による赤ちゃんお誕生おめでとう訪問（第１子のみ）の開始
経過観察クリニックを中止

平成17年　かむかむ教室を中止し、対象年齢を１歳児として６月より歯と栄養のおたんじょうび教室を開始
１月より赤ちゃんお誕生おめでとう訪問を全出生児とする。また、「産後うつのアンケート」を全産婦に実施
のびのび教室を７月から２グループに分け、月４回実施
１月より母子保健推進員が運営主体で赤ちゃんサロンを開始
母子保健推進員の第２期生の養成講習会及び第１期生のフォローアップ研修会の実施

平成18年　妊婦健康診査の公費負担での受診を２回から３回にする
マタニティークッキング教室を年６回から毎月１回（年１２回）とし、講話も３つの内容に変更し実施する
子育てママのヘルシークッキング教室を子育てママの食育クッキング教室に名称を変更する

平成19年　妊婦健康診査の公費負担での受診を３回から７回にする
「歯と栄養のおたんじょう日教室」を「かむかむ教室」に名称変更する
「しんまいママのふれあいサロン」を中止する
すくすく教室の対象年齢及び内容を変更する

平成20年　妊婦健康診査の公費負担での受診を７回から１４回に変更する
（妊婦健診の一部を補助する受診票の交付）

平成21年　養育支援訪問事業の中核機関としてケース検討会の開催及び訪問の開始

平成22年　妊婦健康診査の公費負担での検査項目を追加

平成23年　妊婦健康診査の公費負担での検査項目を追加（HTLV－１抗体検査）

平成25年　「離乳食講習会」を「ごっくん教室（離乳食前期）」に名称変更し、「もぐもぐ教室（離乳食後期）」を隔月で開始する。
「かむかむ教室」を毎月実施から隔月実施にする
平成25年４月１日以降に出産した産婦に産婦健康診査受診票を交付（公費）
母子保健法（第18条）に基づく低出生体重児届出先が、市町村に変更され、未熟児の家庭訪問が市町村に移譲される。
「パパママ教室」の内容に、「乳幼児の泣きについて」などを追加する。

平成25年４月から、３か月児健康診査と同日で実施していたＢＣＧ接種を対象月齢の変更に伴い、別日での実施に変更。

平成26年　３歳児健康診査の耳鼻科医師による聴覚診察を平成27年３月までで取りやめる。

「すくすく教室」の参加月を偶数月とし、４回参加とする。

平成27年　３か月児健診に「股関節に関するアンケート」を取り入れる。

平成28年　「プレママ食育教室」を中止し、初産婦向け母子健康手帳交付時（集団教育）に栄養指導を実施する。

一般不妊治療費助成を、全額助成にする。特定不妊治療費助成を、平成28年７月から申請の受け付け開始。（平成28年４月１日の医療費から適用）

平成29年　「ごっくん教室」「もぐもぐ教室」「かむかむ教室」を「離乳食教室　前期・後期・完了期」と名称変更し、離乳食の進行に合わせた時期に受講。

平成30年　のびのび教室を、参加対象年齢を２グループに分けて実施。

11月より子育て世代包括支援センターを開始する。

令和元年　令和２年１月より、産後ケア事業を開始する。

令和３年　新生児聴覚検査の公費負担を開始する。（令和３年４月１日以降に生まれた児から対象）

２　母子保健事業図

区　　分	結婚　　妊娠　　出産　　1歳　　2歳　　3歳　4歳　5歳
健康相談	母子健康手帳交付・妊婦相談　育児相談 不妊治療助成事業(一般、特定)　　のびのび教室
健康教育	すくすく教室 パパママ教室　　赤ちゃんサロン 離乳食教室（前期） 離乳食教室（後期） 離乳食教室（完了期）
健康診査	3か月児健康診査　1歳6か月児健康診査　3歳児健康診査 産後・乳児健康診査　　2歳児歯科健康診査 妊婦健康診査　　新生児聴覚検査　　2歳4か月児歯科健康診査 妊婦歯科健康診査　　2歳8か月児歯科健康診査
訪問指導等	妊産婦保健指導　新生児訪問　赤ちゃんお誕生おめでとう訪問 低体重児訪問指導　　養育支援訪問事業
その他	産後ケア事業

３　母子健康手帳交付

(1)　目　的

妊娠届出書に基づき、母子健康手帳を交付し、妊娠中の管理及び産後・子どもが６歳になるまでの健康状態を記録し、保管する。

(2)　実施方法

初産婦は毎週水曜日　9時～10時（受付8時50分～）に集団で交付

経産婦は平日の午前中（祝日および12月29日～1月３日を除く）に個別で交付

(3)　交付状況　　（単位：人）

交付数	初産	経産	11週以内		12～19週		20～27週		28週以降		分娩後	
573	234	330	初産	経産	初産	経産	初産	経産	初産	経産	初産	経産
(双胎7	(集団交付		220	317	10	11	3	0	0	1	1	1
品胎1)	125)		537		21		3		1		2	
			(95.2%)		(3.7%)		(0.5%)		(0.2%)		(0.4%)	

(4)　母子健康手帳交付時の健康状態

異常なし：561人

異常あり：3 人

(5)　実施内容（初産婦の集団指導）

講話の内容：母子健康手帳の大切さ、利用方法及び妊娠中に気を付けることや出産後の手続き（保健師）

初産婦栄養指導として、妊娠中の食事内容の注意点について（食事バランス、体重管理・貧血予防等）（栄養士）

口腔の健康と妊婦歯科健康診査のすすめ（歯科衛生士）

グループワーク（情報交換）

個別相談（妊娠届出書のアンケートに基づいて）

4　妊産婦・乳児健康診査

(1)　交　付

母子健康手帳交付時に、妊婦健康診査（14 回分）、産婦健康診査（1 回分）、新生児聴覚検査（1 回分）、乳児健康診査（2 回分）の受診票を発行。

(2)　受診状況（医療機関委託・償還払い）

令和４年６月７日現在（単位：件）

	受診数	判定結果	
		異常なし	異常あり
妊婦健康診査　第１回－1	557	482	75
妊婦健康診査　第 2 回	539	520	19
妊婦健康診査　第 3 回	509	493	16
妊婦健康診査　第 4 回	533	529	4
妊婦健康診査　第 5 回	523	513	10
妊婦健康診査　第 6 回	513	501	12
妊婦健康診査　第 7 回	496	478	18
妊婦健康診査　第 8 回	501	251	250
妊婦健康診査　第 9 回	464	450	14
妊婦健康診査　第 10 回	494	410	84
妊婦健康診査　第 11 回	460	450	10
妊婦健康診査　第 12 回	478	318	160
妊婦健康診査　第 13 回	356	350	6
妊婦健康診査　第 14 回	202	197	5

妊婦健康診査　　第１回－2	548	―	―
産婦健康診査	523	510	13
新生児聴覚検査	431	424	7
乳児健康診査　　第１回	522	485	37
乳児健康診査　　第２回	424	417	7

(3)　健診結果（健康診査結果報告書の内訳）

妊婦健診結果　　（単位：件）

	高血圧・蛋白尿	貧血	その他	ＨＢs抗原陽性
１回目	27	27	47	1
８回目	18	184	82	―
12 回目	30	170	6	―

※重複あり

貧血：Hb11.0g/dl 未満

高血圧：140/90mmＨｇ以上　蛋白尿：（＋＋）以上

乳児健診結果　　（単位：件）

	身体発育	運動発達	心疾患	その他
１回目	2	0	6	20
２回目	3	1	0	1

その他の内容　　※重複あり

１回目　臍肉芽、水腎症、大泉門開大など

２回目　湿疹など

新生児聴覚検査結果（単位：件）

	両耳	右耳のみ	左耳のみ
Refer（要再検査）	4	3	0

５　パパママ教室

(1)　目　的

夫婦になる心構えや子どものいる夫婦関係を考えながら育児の具体的な方法を学び、豊かな子育てと健やかな家庭づくりの手助けをする。

(2)　内　容

①講演「子育てに大切なコミュニケーション～もうすぐ赤ちゃんに出会うみなさまへ～」

講師：桜花学園大学保育学部　教授　寺田泰人氏

②講話「赤ちゃんとの暮らし」　抱っこの仕方・おむつ交換・お風呂の入れ方など

③グループ学習「赤ちゃん、なぜ泣くの？どう泣くの？」

乳幼児揺さぶられ症候群についてのDVD視聴､赤ちゃんの泣き声をCDやモデルの人形で聞き、乳児の泣きや対応方法について理解する。また、参加者同士で意見交換をし、学習を深める。

(3)　日　時　6月、9月、12月、3月の日曜日　9:30～12:00

(4)　対　象　母子健康手帳の交付がされている妊婦とその夫、家族

(5)　参加状況　※9 月は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止。

実施回数	3 回	参加人数計	42 人（21 人）

（　）は妊婦数再掲

6　離乳食教室　前期

(1)　目　的

授乳・離乳の支援ガイド、乳幼児身体発育曲線の活用・実践ガイドに基づき、離乳食開始時に必要となる基本の知識を中心に普及するとともに、保護者自身が食事内容を振り返り、バランスの良い食事につながるきっかけとする。

(2)　内　容

講話「離乳食前期の進め方（栄養士）」・「離乳食の食べさせ方（歯科衛生士）」

試食見本提示、質疑応答

(3)　日　時　毎月第 4 水曜日　13：15～14：15

(4)　対　象　生後 4～6 か月ごろの児をもつ保護者及び家族

(5)　その他　試食見本調理は碧南市健康づくり食ボランティアの協力を得ている

新型コロナウイルス感染予防のため、定員を 12 名に制限する

(6)　参加状況

実施回数	11 回	参加人数計	89 組

7　離乳食教室　後期

(1)　目　的

授乳・離乳の支援ガイド、乳幼児身体発育曲線の活用・実践ガイドに基づき、生後７～１１か月頃の児の発達と事故予防について、離乳食の進め方について、食べ方のコツについて普及する。

(2)　内　容

講話「発達と事故予防（保健師）」・「離乳食後期の進め方（栄養士）」・「食べる意欲の作り方（歯科衛生士）」、試食見本の提示、質疑応答

(3)　日　時　偶数月第 1 金曜日　10：00～11：15

(4)　対　象　７～１１か月の児とその保護者及び家族

(5)　その他　試食見本調理は碧南市健康づくり食ボランティアの協力を得ている

新型コロナウイルス感染予防のため、定員を 10 名に制限する

(6)　参加状況

実施回数	6 回	参加人数計	50 組

8　離乳食教室　完了期

(1)　目　的

授乳・離乳の支援ガイド、乳幼児身体発育曲線の活用・実践ガイドに基づき、前歯の生えてきた１歳～１歳半頃の児を対象に、この時期の発達と子どもへの関わり方、離乳食完了期について、そしゃくについて伝える。

(2)　内　容

講話「１歳～１歳半頃の発達と子どもへの関わり方（保健師）」・「離乳食完了期の食生活と好き嫌いについて（栄養士）」・「そしゃくの練習（歯科衛生士）」、試食見本の提示、質疑応答

(3)　日　時　奇数月第３金曜日　10：00～11：15

(4)　対　象　１歳～1 歳半頃の児とその保護者及び家族

(5)　その他　試食見本作りは碧南市健康づくり食ボランティアの協力を得ている

新型コロナウイルス感染予防のため、定員を 10 名に制限する

(6)　参加状況

実施回数	5 回	参加人数計	28 組

9　すくすく教室

(1)　目　的

１歳６か月～２歳までは発達の過程からも育児が大変な時期である。この時期の育児不安や育児に困っている親が、子どもとの関わりを見つめなおす機会とする。また、不安などを相談できる場所があることを知ってもらい、親が育児を抱え込まないようにする。

(2)　内　容

①　自由遊びと個別相談　　②　全体遊び　　③　親グループ（隔月）

(3)　日　時　毎月第１金曜日　9：30～11：00

(4)　対　象　１歳６か月～２歳の児とその保護者

(5)　定　員　12 組

(6)　参加期間　4 か月間

(7)　従事者　保健師　4～6 名　保育士　1 名　心理相談員　1 名

栄養士　１名　歯科衛生士　１名

(8)　参加状況　（単位：人）

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	延参加者数
参加数	5	5	5	5	3	2	60
実施月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実参加者数
参加数	6	7	9	6	4	3	23

１０　他機関からの依頼による健康教室

	実施回数	参加人数	担当
子育て支援センター等	5回	30人	保健師、栄養士
小学校、中学校	4回	526人	保健師

１１　乳幼児健康診査

(1)　健診順序

①３か月児健康診査

受付→予診→身体計測→内科診察→健診結果説明・相談

②１歳６か月児健康診査

受付→予診→歯科診察→身体計測→歯科相談・フッ化物塗布（希望者）→内科診察→健診結果説明・相談→栄養資料の説明・相談（希望者）→心理相談（必要者・希望者）

③３歳児健康診査

受付→尿検査→予診→歯科診察→身体計測→眼位検査→内科診察→歯科相談・フッ化物塗布（希望者）→健診結果説明・相談→栄養資料の説明・相談（希望者）→心理相談（必要者・希望者）

乳幼児健康診査の結果　（単位：人）

		３か月児健康診査		１歳６か月児健康診査		３歳児健康診査	
対象者数		548		577		596	
受診者数		557	101.6%	569	98.6%	578	97.0%
判定区分	問題なし	375	67.3%	380	66.8%	410	70.9%
	要観察	43	7.7%	124	21.8%	87	15.1%
	要精密	64	11.5%	12	2.1%	41	7.1%
	要医療	17	3.1%	8	1.4%	4	0.7%
	既医療	58	10.4%	45	7.9%	36	6.2%
判定区分不明		0	—	0	—	0	—

(2)　乳幼児健康診査の結果の疾患別内訳(別添　表１～３)

(3)　乳幼児健康診査の精密検査受診結果（別添　表４）

１２　乳幼児の眼位検査

乳幼児の眼の異常は早期発見することが必要である。昭和 57 年度から乳幼児健康診査（３か月・１歳６か月）時の医師によるスクリーニング、保護者からのアンケート調査（１歳６か月・３歳)、眼科医師による眼位検査（３歳児）および目の健康相談を実施している。

(1)　目の健康相談実施状況（３歳児眼位検査に併設）　　（単位：人）

	対象者数	受診人数	未受診人数
１歳６か月児アンケート	1	1	0
合計	1	1	0

※１歳６か月児アンケートの「はい」と回答のあった人数：84 人

(2)　目の健康相談結果　(1 人)

異常なし　０人　　要精密検査　１人

(3)　3 歳児健診　視覚アンケート・視力検査及び眼位検査結果（単位：人）　※重複あり

眼位検査実施数			578
アンケート結果（はいに○）			75
家庭での視力測定			578
内訳	両眼可		372
	未実施又は理解不能		176
	右眼、左眼ともに 0.5 不可		23
	右眼 0.5 不可又は、左眼 0.5 不可		7
管理中			13
事後処理	問題なし		345
	指導		18
	家庭での視力測定再努力		187
	精密検査		23
	内訳	屈折異常疑	3
		眼位異常疑	7
		その他	10
	検査不能		5

① 管理中の内容（13 人）

乱視（2 人）　片目の視力障害疑い（1 人）　より目（1 人）　視力障害疑い（1 人）
霰粒腫（1 人）　眼振（2 人）　ダウン症（1 人）　遠視（2 人）弱視（1 人）
不明（1 人）

② 再視力測定児追跡結果（令和 4 年　5 月　10 日時点）

ア　書類返送あり　　60 人
　　異常なし　59 人　異常あり　1 人
イ　書類返送なし　　127 人

１３　心理相談

(1)　目　的

言語面や社会面等の発達に関しての心配や不安についての軽減を図る。

(2)　対　象

①１歳６か月児健診及び３歳児健診において言語面や社会面等の発達について経過観察が必要と思われる児

②保護者等から相談で必要と認められた児

(3)　実施状況　　（単位：人）

１歳６か月児	3 歳児	その他	合計
22	35	18	75

１４　幼児健康診査での栄養相談

(1)　目　的

規則正しくバランスの良い食生活ができるよう、保護者に具体的なアドバイスをし、児の健やかな成長ができるように援助する。

(2)　対　象

①１歳６か月児健診及び３歳児健診受診の親子（栄養資料は個別に説明・配布）

②１歳６か月児健診及び３歳児健診において体重増加不良、肥満傾向等の認められる児

③相談を希望する親子

(3)　相談実施状況　　（単位：人）

１歳６か月児	３歳児	合計
78	51	129

相談内容　　（単位：人）

	１歳６か月児	３歳児
偏食	23	30
食生活	18	4
身長・体重	14	7
肥満	7	5
間食	5	1
小食	5	3
多食	3	0
授乳	2	0
アレルギー	1	0
そしゃく	0	1

１５　３歳児健診の尿検査

(1)　実施状況　　（単位：人）重複あり

尿検査対象数			578
尿検査実施数			338
結　　果 令和４年 ５月10日時点	異常なし		281
	異常あり		57
	内訳 重複あり	蛋白(±)～	12
		潜血(±)～	47
		糖(±)～	0
尿検査未実施			240

１６　育児相談、歯科相談

(1)　目　的

育児における心配や不安の軽減を図り、こどもの発育状況に応じた育児の援助をする。

(2)　内　容

身体計測（必要に応じて頭囲、胸囲）、育児相談、歯科相談

(3)　実施日、実施場所

①育児相談・歯科相談：保健センター　毎週月曜日　9：00～11：00

②2 歳児育児相談：保健センター　毎月第１水曜日午後

③子育て支援センター育児相談：とーぶ、たなおっこ、ららくるにしばた、
こころるっくしんかわ　各施設年４回で午前

(4)　対　象

相談等を希望する乳幼児の保護者・乳幼児健診事後として必要と思われる児

(5)　実施状況　（単位：人）

育児相談(46 回)			2 歳児育児相談(12 回)	子育て支援センター育児相談				
	初回	再来		とーぶ(4 回)	たなおっこ(4 回)	ららくるにしばた(3 回)	こころるっくしんかわ(4 回)	計
乳児	187	322	―	3	8	3	5	528
幼児	124	255	156	13	14	10	8	580
計	311	577	156	16	22	13	13	1108

＊1 月の子育て支援センター育児相談は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止。

①来所目的　※重複あり　（単位：人）

	育児相談	2 歳児育児相談
身体計測	754	69
健診事後	72	79
育児相談	83	13
栄養相談	102	―
歯科相談	129	―

②相談内容　※重複あり　（単位：人）

	育児相談	2 歳児育児相談
栄養・食事	138	5
歯について	130	0
発達について	58	75
身長・体重	801	102
育児全般	45	11
その他	10	3

１７　栄養相談

(1)　目　的

乳幼児の栄養を中心とする心配や不安を軽減し、児の健やかな成長ができるようにする。

(2)　内　容

栄養士による個別相談

(3)　実施日・場所

月２回（月曜日）　9：00～11：00　保健センター

(4)　対象者

相談を希望する保護者

(5)　実施状況　（単位：人）

	乳児	幼児	合計
栄養相談	82	23	105

相談内容　（単位：人）

離乳食	63
量	14
食生活	9
体重	6
授乳	6
その他	7

１８　のびのび教室

(1)　目　的

①ことばや発達の遅れなどの心配のある親子に対し、集団保育・親子遊び等を通して発達を促す。

②保護者が情報交換を通して、育児について一緒に考え、よりよい育児ができるように支援する。

(2)　内　容

①自由遊びと設定保育　②親グループ（毎月１回）　③心理相談

(3)　日　時

ひよこグループ（２歳～２歳７・８か月）　毎月第１・３火曜日　9:30～11：00

ぞうグループ（２歳７・８か月～就園まで）毎月第２・４火曜日　9:30～11：00

(4)　対　象

①１歳６か月児健診及び３歳児健診で、ことばや発達の遅れなどの心配のある児

②保護者等からの相談で保健師が必要と認めた児

(5)　参加状況

２年度からの継続参加児	11 人
３年度からの参加児	32 人（うち、見学のみ 5 人）
ひよこグループ	実 25 人（述べ 104 人）
ぞうグループ	実 27 人（述べ 97 人）
ひよこグループからぞうグループへ移行した児	7 人

令和３年度実人数　43 人

①　月別参加状況　　（単位：人）

ひよこグループ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
参加人数	10	5	14	11	7	11	8	9	9	6	7	7	104

ぞうグループ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
参加人数	18	4	5	5	10	7	3	7	7	11	6	14	97

②　年齢（初回参加時）　　（単位：人）

	男	女	計
2～3 歳未満	27	8	35
3～4 歳未満	6	2	8
計	33	10	43

③　参加の主問題　　（単位：件※重複あり　()内は人）

	男	女	計
ことば遅れ	24	6	30
かんしゃく	1	1	2
おちつきなし	18	4	22
母の育児不安	2	0	2
発達の遅れ	0	0	0
そ　の　他	4	4	8
計	49(33)	15(10)	64(43)

その他の内容　　やりとり（4）　人見知り（2）　母の育児ストレス（2）

④ 参加後の状況　（単位：人）

にじの学園入園	1
保育園・幼稚園入園	3
卒　　業	6
次年度継続	6
福祉課親子支援事業	20
そ　の　他	7
計	43

その他の内容　　母の出産のため一時休止（1）母国へ帰国　（1）見学のみ（5）

(6)　従事者　保健師　4～5名　保育士　1名　心理相談員　1名

家庭児童相談員　1名　にじの学園　1名

１９　母子保健推進員

(1)　目　的

身近な地域にいる育児についての相談相手として、また保健センターとのパイプ役として母子保健推進員を養成し、保健センターの母子保健活動の充実を図るとともに子育て支援のひとつとして、子育てを地域で支える基盤作りの担い手とする。

(2)　定　員：50名

(3)　職　務

①乳児のいる家庭を訪問（育児情報の提供と記念品を持参）

②各種事業への協力

③地域において母子保健の問題の把握に関すること及び知識の普及に関すること

④その他母子保健の推進に関すること

(4)　委嘱人数　36名　（令和3年4月1日現在）

(5)　活動内容

①赤ちゃんお誕生おめでとう訪問

ア　従事実人数　16名（2名1組で訪問）

イ　訪問件数　334件

②赤ちゃんサロン

ア　従事実人数　25名（1回につき6名）

イ　開催回数　23回　＊新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から1回中止。

ウ　従事延べ人数　126名

(6)　養成講習会

開催中止

２０　母子保健推進員フォローアップ研修

(1)　目　的　碧南市母子保健推進員として知識を高め、今後の赤ちゃんお誕生おめでとう訪問及び教室事業の活動に役立てる。

(2)　実施状況　（単位：人）

実施日	内　　容	講師・担当	参加人数
5 月 13 日	令和２年度母子保健推進員活動実績	保健センター職員	9
7 月 9 日	へきなんファミリー・サポート・センター事業について プチ保育事業および出産前後の保育園利用について	ファミサポ事務局 こども課職員	15
9 月 30 日	中止		
11 月 12 日	こどもの予防接種について	保健センター職員	8
1 月 27 日	助産師さんのはなし	碧助産院　高橋助産師 碧助産院　安本助産師	12
3 月 29 日	令和４年度母子保健推進員活動について	保健センター職員	14

※９月は蒲郡市との交流の計画だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止。

２１　赤ちゃんお誕生おめでとう訪問

(1)　目　的

①身近な地域にいる育児についての相談できる人がいるのを知ってもらう

②産婦の育児不安などを早期に把握し、心配に応じ保健師の訪問へとつなげる

③育児に役立つ情報の提供。

(2)　対　象：令和 3 年 1 月～令和 3 年 12 月生まれの児とその保護者(生後 2 か月頃に訪問)

(3)　訪問従事者：母子保健推進員又は市職員

(4)　実　績　（単位：人）

対象数（乳児）	保護者数	母子保健推進員による訪問	市職員による訪問	訪問未実施
549	545	336	188	21

未実施の理由：不在　2 人　入院中　1 人　拒否　12 人　転出　2 人

里帰り中　４人（うち３人は里帰り先へ依頼）

２２　赤ちゃんサロン

(1)　目　的

①月齢の低い児をもつ保護者が安心して集える場とする。

②保護者同士が交流し仲間つくりをすることで、育児の孤立化を防止する。

(2)　対　象：生後５か月までの児とその保護者

(3)　従事者：母子保健推進員６名、保健師

(4)　実施日：月２回　木曜日、　実施回数２３回

＊11 月に１回、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止。

(5)　実施場所：保健センター

(6)　参加者数　　（単位：人）

延べ人数	新規参加者（再掲）
266	85

２３　家庭訪問

(1)　目　的

①妊産婦及び乳幼児の健康の保持増進のための訪問指導を行う。

②新生児及び乳幼児の育児支援としての母子訪問指導を行う。

③乳幼児健診などで継続支援の必要な児に対して訪問指導を行う。

(2)　実　績　　（単位：件数）

対 象	妊産婦	新生児	乳　児	幼　児	その他	合　計
延べ件数	222	5	221	60	56	564

※妊産婦、乳児の件数は、「赤ちゃんお誕生おめでとう訪問」を含む

２４　養育支援訪問事業

(1)　目　的

養育支援が特に必要であると判断した家庭に対して、養育に関する指導、助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保する。

(2)　対　象

①妊娠期から継続的な支援を特に必要とする家庭

②子育てに対して強い不安や孤立感等を抱える家庭

③虐待のおそれやそのリスクを抱える、特に支援が必要と認められる家庭

(3)　支援内容　目標、支援計画に基づき下記のような支援を行う

①安定した妊娠・出産・育児を迎えるための相談支援

②育児不安の解消や養育技術の提供のための相談支援

③養育環境の維持改善や児の発達に関する相談支援

(4)　支援員　養育支援員、保健師

(5)　支援数　（単位：人）

対象者数	支援回数	ケース検討回数
0	0	0

支援終了者　０人　　継続支援数　０人　　検討のみ　０人

(6)　検討会議構成メンバー

刈谷児童相談センター、こども課、養育支援員等支援に係わる関係機関

(7)　中核機関

健康課

２５　一般不妊治療費助成事業

(1)　目　的

不妊治療を受けている夫婦に対し、不妊治療に要する費用を助成することにより、当該夫婦の経済的な負担の軽減を図り、もって少子対策の推進に寄与する

(2)　対象者

碧南市に住民登録している夫婦で、 国民健康保険法、社会保険各法の被保険者又は被扶養者

(3)　助成の対象：一般不妊検査、一般不妊治療及び人工授精にかかる費用

(4)　助成の額及び期間

①助成額

本人が負担した医療費の全額（千円未満切捨て）とする

②助成期間

助成を開始した最初の月から、継続する２年間

(5)　実　績

申請数	妊娠確認数（R4 年 3 月末現在）
65 件（64 人）	14 人

２６　特定不妊治療費助成事業

(1)　目　的

一般不妊治療費助成と同様。

(2)　対象者

①愛知県が実施する特定不妊治療費助成事業の対象者

②愛知県が実施する特定不妊治療費助成事業の要件に該当する４３歳以上の方

③夫及び妻の前年(1 月から 5 月までの間に第 6 条の申請をする場合にあっては､前々年)の所得の合計額が、730 万円未満であること。

(3)　助成の対象：特定不妊治療にかかる費用（愛知県が実施する特定不妊治療費助成事業の要件に該当する費用)

(4)　助成の額及び回数

①助成額

ア　特定不妊治療　特定不妊治療の内愛知県特定不妊治療費助成金を控除した額とし、その額が 10 万円を超えるときは、10 万円とする

イ　男性不妊治療　男性不妊治療の内愛知県特定不妊治療費助成金を控除した額とし、その額が 10 万円を超えるときは、10 万円とする

②助成回数

ア　当該年度が初めての申請の場合

・治療開始日の妻の年齢が４０歳未満の１夫婦につき、６回

・治療開始日の妻の年齢が４０歳以上の１夫婦につき、３回

イ　当該年度以前に愛知県の助成金の受給歴のある夫婦の場合、愛知県の助成回数に準ずる

(5)　実　績

申請数		妊娠確認数
43 歳未満	43 歳以上	(R4 年 3 月末現在)
98 件（63 人)	1 件(1 人)	31 人

(6)　その他

令和３年３月より、対象者、助成回数の一部変更。

所得制限の撤廃。助成回数を１夫婦から１子につきに変更

２７　産後ケア事業

(1)　目　的

出産直後の母子支援として、一定期間、医療機関又は助産施設において、母体の休養

及び体力の回復並びに母体及び乳児のケアを行うことにより、母子の心身の安定及び育児不安の解消を図る

(2)　対象者

碧南市に住所を有する出産後４月を経過していない母親とその子で、家族等から子育て等の支援を受けることができない者のうち、次のいずれかに該当する者

① 出産後の身体的な不調又は体調の回復の遅れがあり、休養の必要があると認められる者

② 育児に対する不安等があり、心理的なケアの必要があると認められる者

③ 育児に係る保健指導の必要があると認められる者

ただし、母親またはその子が、感染性の疾患に罹患している場合または入院・治療等が必要な場合は利用不可

(3)　内　容

産後のからだやこころのケアや生活のアドバイス、授乳相談、育児相談など

(4)　契約医療機関

碧南市民病院、医療法人清風会　岡村産科婦人科

(5)　実　績

宿泊ケア　１件

通所ケア　２件

3～4か月児健康診査　基本情報　集計項目

集計基準日: 2021/4/1
～ 2022/3/31

別表1

疾病の発見

		97パーセンタイル超	90パーセンタイル超	90～10パーセンタイル	10パーセンタイル未満	3パーセンタイル未満	未入力
発育	体重	8	24	440	54	31	0
	身長	3	11	439	71	33	0
	頭囲	7	18	490	32	10	0

	身体発育不良	所見なし	1～2階級	2階級超	未入力
		436	112	8	1

		所見なし	所見あり	未入力
神経系	筋緊張	556	1	0
	反射	555	0	2
運動発達	定頚	536	20	1
	手の握り(物をつかまない)	555	0	2
	姿勢	555	0	2
精神発達	笑わない	555	0	2
	声が出ない	555	0	2
	視線が合わない	555	0	2
感覚器	追視	556	0	1
	聴覚異常	556	1	0
循環器	心音異常	547	10	0
消化器	腹部腫瘤	557	0	0
泌尿生殖器	そけいヘルニア	555	2	0
	停留精巣(男児)	296	0	2
	仙骨皮膚洞・腫瘤	554	1	2
	外性器異常	554	2	1
股関節	股関節開排制限	533	24	0
皮膚	血管腫	541	15	1
	湿疹	458	98	1
	被虐待跡	555	1	1

保健指導・支援

授乳	支援不要	自ら対処可能	保健機関継続支援	他機関連携支援	状況確認	未入力
	462	68	2	0	22	3

栄養方法		母乳	人工	混合	未入力
	1か月時	185	60	310	2
	3～4か月時	227	128	202	0

生活習慣	メディアの視聴	いいえ	はい	未入力
		36	508	13

健やか親子・問診項目									
	子育ての相談相手	いる	いない	未入力					
		538	15	4					
	ゆったりとした気分で子と過ごせる	はい	いいえ	何とも言えない	未入力				
		495	2	57	3				
	現在、あなた（お母さん）は喫煙をしていますか。	母	なし	あり	本数合計	本数回答者	ありの内0または未入力	未入力	
			533	22	174	21	1	2	
	現在、お子さんのお父さんは喫煙をしていますか。	父	なし	あり	本数合計	本数回答者	ありの内0または未入力	未入力	
			386	161	1653	143	18	10	
	事故防止(誤飲)	はい	いいえ	未入力					
		399	154	4					
	妊娠・出産について満足している	はい	いいえ	どちらとも言えない	未入力				
		433	33	84	7				
	妊娠中、あなた(お母さん)は喫煙をしていましたか。	なし	あり	本数合計	本数回答者	ありの内0または未入力	未入力		
		532	17	96	16	1	8		
	妊娠中、あなた(お母さん)は飲酒をしていましたか。	なし	あり	未入力					
		547	7	3					
	この地域で、今後も子育てをしていきたいですか。	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	未入力			
		428	102	11	7	9			
	お子さんのお父さんは、育児をしていますか。	よくやっている	時々やっている	ほとんどしない	何ともいえない	未入力			
		405	120	13	9	10			
	あなたは、お子さんに対して、育てにくさを感じていますか。	育てにくさ	いつも感じる	時々感じる	感じない	未入力			
			2	73	477	5			
	育てにくさを感じた時に、相談先を知っているなど、何らかの解決する方法を知っていますか。	対処方法	はい	いいえ	未入力				
			63	7	5				
	子どもの社会性の発達過程	はい	いいえ	未入力					
		503	47	7					
	この数か月の間に、ご家庭で以下のことがありましたか。	しつけのし過ぎがあった(はい)	感情的に叩いた(はい)	乳幼児だけを家に残して外出した(はい)	長時間食事を与えなかった(はい)	感情的な言葉で怒鳴った(はい)	子どもの口をふさいだ(はい)	子どもを激しく揺さぶった(はい)	該当なし(はい)	未入力
		2	2	6	1	16	1	3	503	29
	乳幼児ゆさぶられ症候群	はい	いいえ	未入力					
		522	29	6					
	子ども医療電話相談(#8000)を知っていますか。	はい	いいえ	未入力					
		419	111	27					
	子どものかかりつけ医(医師)	はい	いいえ	何ともいえない	未入力				
		360	105	63	29				
	お子さんのお母さんは妊娠中、働いていましたか。	妊娠中の就労	働いていたことがある	働いていない	未入力				
			330	193	34				
	妊娠中、仕事を続けることに対して、職場から配慮をされたと思いますか。	配慮の有無	はい	いいえ	未入力				
			294	26	10				
	妊娠中、マタニティマークを知っていましたか。	妊娠中の周知	知らなかった	知っていた	未入力				
			30	498	29				
	マタニティマークを身につけたりするなどして利用したことがありますか。	妊娠中の利用	利用したことがある	利用したことはない	未入力				
			373	124	1				

子育て支援		支援不要	自ら対処可能	保健機関継続支援	機関連携支援	状況確認	未入力
	子の要因(発達)	535	12	4	0	4	2
	子の要因(その他)	451	54	3	1	46	2
	親、家庭の要因	474	55	15	1	10	2
	親子関係	552	1	0	1	1	2
	実件数	376	105	17	1	56	2

1歳6か月児健康診査　基本情報　集計項目

集計基準日: 2021/4/1
～ 2022/3/31

別表2

疾病の発見（医科）

		97パーセンタイル超	90 パーセンタイル超	90 ～10 パーセンタイル	10 パーセンタイル未満	3パーセンタイル未満	未入力
発育	体重	16	28	471	36	18	0
	身長	10	26	453	52	28	0

		所見なし	1～2階級	2階級超	未入力
発育	身体発育不良	398	159	5	7

		所見なし	所見あり	未入力
運動発達	歩行の遅れ	563	6	0
	胸郭・脊柱の変形	569	0	0
	歩容	567	2	0
	O脚	563	4	2
	手の使い方が未熟	566	2	1
精神発達	発語の遅れ	492	77	0
	視線が合わない	565	4	0
	指示理解の遅れ	558	11	0
	多動	567	2	0
感覚器	斜視	567	2	0
	聴覚異常	569	0	0
消化器	腹部腫瘤	569	0	0
	臍ヘルニア	569	0	0
泌尿生殖器	停留精巣（男児）	305	3	0
	そけいヘルニア	569	0	0
皮膚	アトピー性皮膚炎	553	16	0
	被虐待跡	569	0	0

疾病の発見（歯科）

		総本数	処置歯数	未入力
う蝕	う歯数	8	0	0

		O1型	O2型	A型	B型	C型	未入力
う蝕	う蝕罹患型	264	303	1	1	0	0

		なし	あり	未入力
口腔	歯列・咬合異常	530	39	0
	軟組織異常	545	24	0
	その他異常	555	14	0
	歯垢付着	564	5	0

保健指導・支援

		ほぼ毎日食べる	週4～5日食べる	週2～3日食べる	ほとんど食べない	未入力
生活習慣・食習慣	朝食	539	12	9	8	1

		9時前	9時台	1 時台	11時以降	未入力
生活習慣・食習慣	就寝時間	194	260	98	14	3

		いいえ	はい	未入力
生活習慣・食習慣	メディアの視聴	260	296	13

		3回未満	3回以上	未入力
生活習慣・食習慣	おやつの回数	495	74	0

		ない	ある	未入力
生活習慣・食習慣	甘いおやつを食べる習慣	465	103	1
	甘い飲み物を飲む習慣	420	148	1
	母乳を飲みながら寝る習慣	486	82	1
	哺乳ビンで飲みながら寝る習慣	527	42	0

		保護者が仕上げみがきをしている	保護者のみでみがく	子どもだけでみがく	みがかない	未入力
生活習慣・食習慣	歯みがき	379	168	12	10	0

		ない	時々ある	いつもある	未入力
口腔機能	飲み込めない・かまずに丸飲み	289	253	18	9

		はい	いいえ	未入力
口腔機能	食事のときに足裏が床についている	369	191	9

		コップ	ストローマグ	その他	未入力
口腔機能	水分を飲むときに使用するもの	321	236	3	9

		いる	いない	未入力
健やか親子・問診項目	子育ての相談相手	557	10	2

		はい	いいえ	何ともいえない	未入力
健やか親子・問診項目	ゆったりした気分で子と過ごせる	450	8	106	5

			本数合計	本数回答者	未入力
健やか親子・問診項目	現在、あなた（お母さん）は喫煙をしていますか。	母	177	21	2

			本数合計	本数回答者	未入力
健やか親子・問診項目	現在、お子さんのお父さんは喫煙をしていますか。	父	1739	141	9

		はい	いいえ	該当しない	未入力
健やか親子・問診項目	事故防止（浴室）	371	182	7	9

		はい	いいえ	未入力
健やか親子・問診項目	予防接種	四種混合	558	11	0
		麻しん・風しん	544	23	2

		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	未入力
健やか親子・問診項目	この地域で、今後も子育てをしていきたいですか。	435	113	10	6	5

		よくやっている	時々やっている	ほとんどしない	何ともいえない	未入力
健やか親子・問診項目	お子さんのお父さんは、育児をしていますか。	374	143	21	14	17

		育てにくさ	いつも感じる	時々感じる	感じない	未入力
健やか親子・問診項目	あなたは、お子さんに対して、育てにくさを感じていますか。		5	127	430	7

		対処方法	はい	いいえ	未入力
健やか親子・問診項目	育てにくさを感じた時に、相談先を知っているなど、何らかの解決する方法を知っていますか。		97	24	11

		はい	いいえ	未入力
健やか親子・問診項目	子どもの社会性の発達過程	544	21	4

		しつけのし過ぎがあった（はい）	感情的に叩いた（はい）	乳幼児だけを家に残して外出した（はい）	長時間食事を与えなかった（はい）	感情的な言葉で怒鳴った（はい）	子どもの口をふさいだ（はい）	子どもを激しく揺さぶった（はい）	該当なし（はい）	未入力
健やか親子・問診項目	この数か月の間に、ご家庭で以下のことがありましたか。	6	16	1	0	77	1	0	475	9

		支援不要	自ら対処可能	保健機関継続支援	機関連携支援	状況確認	未入力
子育て支援	子の要因（発達）	285	85	21	0	178	0
	子の要因（その他）	523	35	0	0	11	0
	親、家庭の要因	502	44	10	0	13	0
	親子関係	557	9	0	0	3	0
	実件数	235	126	21	0	187	0

3歳児健康診査 基本情報 集計項目

集計基準日: 2021/4/1 ～ 2022/3/31

別表3

疾病の発見（医科）

発育		ふとりすぎ	ややふとりすぎ	ふとりぎみ	ふつう	やせ	やせすぎ	未入力
	肥満度	4	5	13	543	4	0	9
		所見なし	10 パーセンタイル未満	3パーセンタイル未満	未入力			
	低身長	478	55	36	9			
		所見なし	1～2階級	2階級超	未入力			
	身体発育不良	422	144	1	11			
		所見なし	所見あり	未入力				
運動発達	胸郭・脊柱の変形	574	3	1				
	歩容	565	9	4				
	O脚	577	0	1				
	母指と示指で輪ができない	525	46	7				
精神発達	発語の遅れ	516	61	1				
	視線が合わない	557	21	0				
	指示理解の遅れ	552	25	1				
	多動	549	27	2				
	吃音	565	8	5				
皮膚	アトピー性皮膚炎	566	11	1				
	被虐待跡	577	0	1				
感覚器	視覚検査	異常なし	管理中	異常の疑いあり	未入力			
		418	9	24	127			
	聴覚検査	異常なし	主治医管理	異常の疑い（滲出性中耳炎等）	異常の疑い（難聴等）	未入力		
		508	2	3	22	43		

疾病の発見（歯科）

う蝕	う歯数	総本数	処置歯数	未入力			
		116	3	0			
	う蝕罹患型	O型	A型	B型	C1型	C2型	未入力
		552	14	12	0	0	0
口腔	歯列・咬合異常	なし	反対咬合（下顎前突）	上顎前突（過蓋咬合）	開咬	その他	未入力
		514	36	8	15	5	0
	軟組織異常	なし	小帯	歯肉	その他	未入力	
		573	4	1	0	0	
		なし	あり	未入力			
	歯の形態・歯数異常	543	35	0			
	その他異常	578	0	0			
	歯垢付着	567	11	0			
口腔習癖	指しゃぶり・おしゃぶり	なし	あり	未入力			
		559	19	0			

保健指導・支援

生活習慣・食習慣	朝食	ほぼ毎日食べる	週4～5日食べる	週2～3日食べる	ほとんど食べない	未入力		
		536	19	13	10	0		
	就寝時間	9時前	9時台	10時台	11時以降	未入力		
		121	290	143	24	0		
	メディアの視聴	いいえ	はい	未入力				
		318	248	12				
	排泄の自立	できる	手伝えばできる	できない	未入力			
		190	228	158	2			
	おやつの回数	3回未満	3回以上	未入力				
		483	95	0				
	甘いおやつを食べる習慣	ない	ある	未入力				
		361	217	0				
	甘い飲み物を飲む習慣	ない	ある	未入力				
		360	218	0				
	母乳を飲みながら寝る習慣	ない	ある	未入力				
		570	8	0				
	哺乳ビンで飲みながら寝る習慣	ない	ある	未入力				
		560	18	0				
	歯みがき	親が仕上げみがきをする	親だけでみがく	子どもだけでみがく	ほとんどみがかない	未入力		
		495	80	3	0	0		
口腔機能	飲み込めない・かまずに丸飲み	ない	時々ある	いつもある	未入力			
		433	129	7	9			
	食事のときに足裏が床についている	はい	いいえ	未入力				
		424	145	9				
	口を閉じて食べる	はい	いいえ	未入力				
		541	28	9				
健やか親子・問診項目	子育ての相談相手	いる	いない	未入力				
		561	16	1				
	ゆったりした気分で子と過ごせる	はい	いいえ	何ともいえない	未入力			
		413	28	131	6			
	現在、あなた（お母さん）は喫煙をしていますか。	母	なし	あり	本数合計	本数回答者	未入力	
			536	41	345	39	1	
	現在、お子さんのお父さんは喫煙をしていますか。	父	なし	あり	本数合計	本数回答者	未入力	
			368	195	2008	177	15	
	事故防止(転落)	はい	いいえ	未入力				
		543	26	9				
	この地域で、今後も子育てをしていきたいですか。	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	未入力		
		462	102	6	5	3		
	お子さんのお父さんは、育児をしていますか。	よくやっている	時々やっている	ほとんどしない	何ともいえない	未入力		
		385	152	18	4	19		
	あなたは、お子さんに対して、育てにくさを感じていますか。	育てにくさ	いつも感じる	時々感じる	感じない	未入力		
			7	157	408	6		
	育てにくさを感じた時に、相談先を知っているなど、何らかの解決する方法を知っていますか。	対処方法	はい	いいえ	未入力			
			135	21	8			
	子どもの社会性の発達過程	はい	いいえ	未入力				
		468	103	7				
	この数か月の間に、ご家庭で以下のことがありましたか。	しつけのし過ぎがあった（はい）	感情的に叩いた（はい）	乳幼児だけを家に残して外出した（はい）	長時間食事を与えなかった（はい）	感情的な言葉で怒鳴った（はい）	該当なし（はい）	未入力
		11	24	3	0	147	411	12
	子どものかかりつけ医		はい	いいえ	何ともいえない	未入力		
		医師	475	32	35	36		
		歯科医師	216	291	32	39		
		支援不要	自ら対処可能	保健機関継続支援	他機関連携支援	状況確認	未入力	
子育て支援	子の要因（発達）	401	79	39	23	36	0	
	子の要因（その他）	522	52	1	0	3	0	
	親、家庭の要因	539	26	6	1	6	0	
	親子関係	573	4	0	0	1	0	
	実件数	351	124	38	23	42	0	

【精密検査受診結果】　　令和３年度

健診	３か月児健診							１歳６か月児健診							３歳児健診						
健診受診状況	対象者数	受診者数	受診結果			再）他院紹介	未受診	対象者数	受診者数	受診結果			再）他院紹介	未受診	対象者数	受診者数	受診結果			再）他院紹介	未受診
			異常なし	要観察・異常あり	病名など					異常なし	要観察・異常あり	病名など					異常なし	要観察・異常あり	病名など		
骨関節疾患	62	54	35	19	両股関節開排制限（５） 右股関節開排制限（１） 左股関節開排制限（１） 医療機関経過観察（１２）	0	8	4	4	1	3	頭蓋骨陥没骨折（１） 両内反膝（１） 未歩行（１）	0	0	3	1	0	1	両外反膝（１）	0	2
泌尿器腎疾患															15	13	6	7	無症候性血尿（３） 尿潜血医療機関経過観察（４）	0	2
眼　科	1	0	0	0		0	1	4	3	1	2	間歇性外斜視（１） 視力検査医療機関経過観察（１）	1	1	24	10	3	7	両乱視（１） 両近視・外斜視（１） 間歇性外斜視（１） 視力検査医療機関経過観察（４）	2	14

別表４

健診	３か月児健診							１歳６か月児健診							３歳児健診						
健診受診状況	対象者数	受診者数	受診結果			再）他院紹介	未受診	対象者数	受診者数	受診結果			再）他院紹介	未受診	対象者数	受診者数	受診結果			再）他院紹介	未受診
			異常なし	要観察・異常あり	病名など					異常なし	要観察・異常あり	病名など					異常なし	要観察・異常あり	病名など		
耳鼻科															24	13	7	6	耳垢塞栓（１） アデノイド増殖症（１） 左滲出性中耳炎・急性鼻炎（１） 両滲出性中耳炎・難聴疑い（１） 難聴疑い（１） 聴力医療機関経過観察（１）	1	11
その他	4	3	2	1	頭部変形（１）	1	1	5	3	0	3	機能性心雑音疑（１） 言語発達遅滞（１） 体重医療機関経過観察（１）	0	2	29	13	2	11	低身長・言語遅滞（１） けいれん疑い（１） 言語発達遅滞（４） 自閉症スペクトラム症疑い（３） 発達医療機関経過観察（１） 喉医療機関経過観察（１）	2	16
合計	67	57	37	20		1	10	13	10	2	8		1	3	95	50	18	32		5	45

紹介先　頭部変形→あいち小児保健医療総合センター　間歇性外斜視→加藤眼科

両乱視→加藤眼科
間歇性外斜視→加藤眼科
両滲出性中耳炎・難聴疑い→あいち小児保健医療総合センター
自閉症スペクトラム症疑い→三河青い鳥医療療育センター
けいれん疑い→安城更生病院

第２　各種予防接種事業

１　予防接種の歩み

昭和 37 年　インフルエンザ予防接種集団接種開始、勧奨接種

昭和 41 年　定期予防接種（５種類）ジフテリア・百日咳（２種混合）・急性灰白髄炎・種痘・腸パラチフス・ジフテリア

昭和 44 年　ジフテリア・百日咳（２種混合）に破傷風を加えて３種混合となる
腸パラチフス予防接種廃止

昭和 45 年　予防接種対象者全員に問診票、体温測定（３７℃以上中止）および胸部聴打診開始

昭和 46 年　日本脳炎予防接種対象者の変更（小学２年・中学１年）

昭和 49 年　予防接種小委員会発足
種痘予防接種について第１期２歳以上は中止
（安城更生病院小児科部長の協力を得て、年長児について Lc ワクチンにて実施）

昭和 50 年　３種混合予防接種による死亡事故が県内にあり２月より中止、１０月より百日咳を除く２種混合にて再開
種痘予防接種中止
予防接種事故対策委員会設置

昭和 51 年　予防接種法改正（対象疾病１０種類）
定期予防接種（６種類）痘そう・百日咳・ジフテリア・急性灰白髄炎・麻しん・風しん
一般的臨時予防接種（３種類）インフルエンザ・日本脳炎・ワイル病
緊急的臨時予防接種
痘そう・コレラ及び厚生大臣が定める疾病
定期一般的臨時予防接種が義務接種となる
義務違反の罰則は、緊急的臨時予防接種に限定された
新保健センター設立に伴い各公民館で実施していた予防接種を保健センターにて統一会場として１月１３日より開始する
予防接種相談コーナー開設
ジフテリア第Ⅲ期廃止になり、第Ⅳ期が繰り上がる

昭和 52 年　９月インフルエンザ予防接種実施要領変更（接種間隔・接種量）
１月より風しん予防接種開始（中学２年生女子・中学３年生女子の一部）

昭和53年　１２月より麻しん予防接種開始
（集団的個別接種方法により保健センターにて実施）
昭和54年　百日咳患者の発生が見られ５月より百日咳を含むジフテリア・百日咳・破傷風（３種混合）を再開
昭和55年　８月痘そう撲滅宣言（WHO）により廃止
ポリオ投与量の変更１ｍｌ→0.05ｍｌ
昭和56年　ジフテリア・百日咳・破傷風混合新ワクチン（沈降性）にて実施
昭和57年　自動噴射式注射機（ハイジェッター）にて予防接種実施
園児・小・中学生に使用（インフルエンザ・日本脳炎）
昭和58年　日本脳炎予防接種を園児に保健センターで実施
昭和59年　自動噴射式注射機は中学生のみに使用
昭和60年　ジフテリア第Ⅲ期ワクチンをジフテリア単味より、ジフテリア・破傷風の２種混合（液状）に変更する
昭和62年　８月インフルエンザ予防接種について、保護者の同意方式にて実施通達あり
８月自動噴射式注射機の使用禁止の通達あり、全面的に中止する
昭和63年　麻しん予防接種、平成元年３月まで保健センターにて実施
平成 元年　麻しん・おたふくかぜ、風しん新３種混合（MMR）、９指定医療機関にて実施（個別接種開始）接種期間は、５月と１０月
日本脳炎予防接種ワクチンが中山予研株から北京株に変更
接種量の変更１ｍｌ→0.5ｍｌ
集団接種禁忌者を碧南市民病院へ接種依頼開始
平成 2 年　MMRワクチンによる無菌性髄膜炎の発生頻度が高いため原則とし、麻しんワクチンを接種するよう通達あり、麻しんワクチンを主に実施し、希望者のみMMRを実施
平成 3 年　２種混合ワクチンを液状より沈降性に変更
平成 4 年　３種混合の接種開始年齢を２歳から１歳５か月に変更する
麻しんは９指定医療機関にて、７・８月を除く毎月実施となる
平成 5 年　MMRワクチン接種については当面、実施を見合わせるように通達あり、全面的に中止
麻しん指定医療機関　９機関→８機関
平成 6 年　１０月予防接種法の大改正（実施は、平成７年度より）
義務接種→勧奨接種、問診票→予診票、集団接種→個別接種の推奨
定期予防接種（７種類）ジフテリア・百日咳・急性灰白髄炎・麻しん・風しん・

日本脳炎・破傷風
臨時予防接種は、疾病の曼延予防上、緊急の必要があると認められた場合に知事が接種対象者、接種期間を指定して行う（想定される疾病はない）
インフルエンザ予防接種中止
接種対象年齢変更　接種対象年齢が生後９０月（７歳６か月）未満となる
「予防接種ガイドライン」が策定される　それに伴い碧南市予防接種診断基準の見直しを行う
１０月結核予防法の改正（実施は、平成７年度より）
ツベルクリン反応判読基準の変更
　陰性４㎜以下→９㎜以下、陽性１０㎜以上とし、擬陽性はなし
ＢＣＧは、義務接種→勧奨接種

平成 7 年　麻しんは、８指定医療機関で、通年実施となる
風しん予防接種
１歳２か月児を対象に接種開始
経過措置として
　小学１年生全員を対象に接種開始（平成１１年度まで実施）
　中学生への接種は、男子も接種対象となる（平成１５年度まで実施）
日本脳炎予防接種の対象学年の変更
　小学２年生→小学４年生、中学１年生→中学３年生

平成 8 年　麻しん指定医療機関　８機関→９機関

平成 9 年　麻しん指定医療機関　９機関→７機関

平成 11 年　３種混合予防接種開始年齢を１歳５か月から生後６か月に変更する
風しん予防接種
　経過措置対象者（小学生）への学校での接種終了

平成 12 年　５月～６月の（２回分）のポリオ予防接種は、厚生省の通達により見合わせる
　（接種後に副反応と思われる症例２例発生のため）

平成 13 年　１１月７日予防接種法改正、定期予防接種の二類疾病として高齢者インフルエンザ予防接種開始（個別接種により市内２５医療機関）
風しん予防接種
　経過措置対象者（中学生）への学校での接種終了

平成 14 年　インフルエンザ指定医療機関　２５機関→２６機関
風しん予防接種
　経過措置対象者（昭和 54 年 4 月 2 日～昭和 62 年 10 月 1 日生）の方への再

度接種勧奨をする（広報掲載）
乳幼児の接種日に同時実施
１２月結核予防法施行令一部改正（実施は平成 15 年 4 月より）
児童・生徒のツベルクリン反応検査及びＢＣＧ接種廃止
平成 15 年　風しん予防接種
経過措置対象者への接種終了（9 月 30 日まで）
日本脳炎第２期・第３期及び２種混合第２期の予備日接種会場の変更
学校→保健センター
平成 17 年　４月ツベルクリン反応を実施しないＢＣＧ直接接種開始
ＢＣＧ対象者の変更　４歳未満→生後６か月未満
５月日本脳炎予防接種の積極的勧奨の差し控え
現行ワクチン使用による重症ＡＤＥＭ（急性散在性脳脊髄炎）との因果関係が認められたため積極的勧奨を差し控える通知あり見合わせる
７月予防接種法施行令等の一部改正
ジフテリア・破傷風・百日咳の定期予防接種
使用ワクチンが３種混合ワクチンのみとなる
日本脳炎予防接種第３期の廃止
麻しん風しんの定期予防接種の対象年齢等の変更（施行日 18 年 4 月 1 日）
第１期　１歳から２歳未満　MR ワクチン１回接種
第２期　５歳以上７歳未満　MR ワクチン１回接種
接種期間は小学校へ入学する前年度 4 月 1 日から 3 月 31 日
接種間隔の変更
生ワクチンから他種類のワクチンを接種する場合
４週間以上→２７日以上
不活化ワクチンから他種類のワクチンを接種する場合
１週間以上→６日以上
平成 18 年　４月麻しん風しん混合ワクチン（MR）の導入と２回接種制度開始（第２期は単抗原ワクチン対象者は除外する）
風しん・２種混合第２期が集団接種から個別接種へ変更
麻しん風しん指定医療機関　７機関→８機関
６月麻しん風しん第２期の対象変更（単抗原ワクチン接種者も対象となる）
接種開始は７月
平成 20 年　中学１年生（第３期）及び高校３年生（第４期）に相当する年齢のものに２回

目の麻しん風しん混合ワクチンの予防接種を５年間の時限措置として実施
（第３期、第４期については、市内１３指定医療機関で対応）

平成21年　平成21年6月2日より乾燥細菌培養日本脳炎ワクチンの使用による予防接種を、今まで一度も接種をしていない第1期対象者について希望される者に接種開始

平成22年　11月1日より日本脳炎第２期について希望される者に、接種開始
日本脳炎の第1期接種の標準的年齢となる３歳児への積極的勧奨の開始

平成23年　日本脳炎の積極的勧奨の対象者の拡大
平成23年度９歳・１０歳になるもので、第１期の不足分について勧奨
平成23年1月11日より、「子宮頸がんなどワクチン接種緊急促進事業の実施要領」に基づき、子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン接種を平成25年3月30日の時限措置で実施

平成24年　日本脳炎の積極的勧奨の対象者の拡大
平成24年度８歳・９歳になるもので、第１期の不足分について勧奨
平成24年9月1日より、ポリオの予防接種が生ワクチンから不活化ワクチンに変わり、集団接種から個別接種に変更。３種混合予防接種も個別接種に変更する
平成24年11月1日より４種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風・ポリオ）の予防接種開始

平成25年　4月から、子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン接種が定期予防接種となる
平成25年6月14日付で、厚生労働省より「ヒトパピローマウイルス感染症の定期接種に対応について」勧告があり、積極的勧奨を差し控える
4月から、ＢＣＧ予防接種の接種対象月齢が、「生後6月から1歳に達するまで」に変更される
7月から、後期高齢者医療広域連合被保険者に対して高齢者肺炎球菌ワクチン接種助成事業を開始する。
6月から、妊婦などが風しんに罹患することを防ぎ、先天性風しん症候群の発生防止のために、風しんワクチン予防接種助成事業を開始する
日本脳炎の積極的勧奨の対象者の拡大
平成25年度８歳になるもので、第１期の不足分について勧奨
第2期として、平成7年度から平成10年度生まれの者に勧奨

平成26年　定期予防接種がすべて個別接種となる

10 月から、水痘ワクチン、高齢者肺炎球菌ワクチン接種が定期予防接種となる

平成 27 年　7 月から子宮頸がん予防ワクチン接種後の症状に係る医療支援事業を開始

平成 28 年　10 月からＢ型肝炎ワクチンが定期予防接種となる

令和 元年　4 月 1 日で子宮頸がん予防ワクチン接種後の症状に係る医療支援事業終了

令和元年度から 3 年間にかぎり、風しん第５期の予防接種開始

令和 2 年　10 月からロタウイルスワクチンが定期予防接種となる

中学３年生に対するインフルエンザ予防接種費用助成実施

令和 3 年　2 月から新型コロナウイルスワクチンの初回接種（１・２回目接種）が臨時予防接種となる。

2 月から医療従事者向け先行接種､3 月から一般の医療従事者向け優先接種の開始

5 月から優先順位に基づく一般接種の開始（個別医療機関）

6 月から集団接種の開始（碧南市民病院）

12 月から追加接種（３回目接種）

令和 4 年　1 月から､5 歳から 11 歳に対する新型コロナウイルスワクチンの初回接種（1・２回目接種）が特例承認される

2　定期予防接種（A類疾病）

(1)　百日咳・ジフテリア・破傷風

①第１期初回　（単位：人）

	対象者数	被接種者数	接種率
１回目	0	0(0)	0.0%
２回目	0	0(0)	0.0%
３回目	0	0(0)	0.0%

※　対象者数は、新規対象者数、　() 内は、当該年度総接種数

②第１期追加　（単位：人）

対象者数	被接種者数	接種率
0	0(0)	0.0%

※　対象者数は、新規対象者数、　() 内は、当該年度総接種数

③第２期（ジフテリア・破傷風）　（単位：人）

対象者数	被接種者数	接種率

700	527(613)	75.3%

(2)　百日咳・ジフテリア・破傷風・ポリオ

①第１期初回　（単位：人）

	対象者数	被接種者数	接種率
１回目	561	538(551)	95.9%
２回目	574	542(565)	94.4%
３回目	564	540(568)	95.7%

※　対象者数は、新規対象者数、　() 内は、当該年度総接種数

②第１期追加　（単位：人）

対象者数	被接種者数	接種率
568	454(565)	79.9%

※　対象者数は、新規対象者数　() 内は、当該年度総接種数

(3)　ポリオ（急性灰白髄炎）不活化ワクチン

①第１期初回　（単位：人）

	対象者数	被接種者数	接種率
１回目	―	0	―
２回目	―	0	―
３回目	―	0	―

②第１期追加　（単位：人）

対象者数	被接種者数	接種率
―	1	―

(4)　麻しん風しん第１期　（単位：人）

対象者数	被接種者数	接種率
579	518(556)	89.5%

※　対象者数は、新規対象者数　() 内は、当該年度総接種数

(5)　麻しん風しん第２期　（単位：人）

対象者数	被接種者数	接種率
651	627	96.3%

※　対象者数は、新規対象者数　() 内は、当該年度総接種数

(6)　日本脳炎

①第１期初回　（単位：人）

	対象者数	被接種者数	接種率

１回目	600	362(496)	60.3%
２回目	600	302(492)	50.3%

※　対象者数は、新規対象者数　()内は、当該年度総接種数

②第１期追加　（単位：人）

対象者数	被接種者数	接種率
644	45(215)	7.0%

※　対象者数は、新規対象者数　()内は、当該年度総接種数

③第２期　（単位：人）

対象者数	被接種者数	接種率
684	169(293)	24.7%

※　対象者数は、平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれ

()内は、当該年度総接種数

(7)　ＢＣＧ接種　（単位：人）

対象者数	被接種者数	接種率
587	541(548)	92.2%

※　対象者数は、新規対象者数、　()内は、当該年度総接種数

(8)　小児用肺炎球菌ワクチン

①第１期初回　（単位：人）

	対象者数	被接種者数	接種率
１回目	558	532(549)	95.3%
２回目	561	536(552)	95.5%
３回目	574	539(562)	93.9%

※　対象者数は、新規対象者数、　()内は、当該年度総接種数

②第１期追加　（単位：人）

対象者数	被接種者数	接種率
556	496(563)	89.2%

※　対象者数は、新規対象者数、　()内は、当該年度総接種数

(9)　ヒブワクチン

①第１期初回　（単位：人）

	対象者数	被接種者数	接種率
１回目	558	532(547)	95.3%
２回目	561	536(549)	95.5%

３回目	574	539(563)	93.9%

※　対象者数は、新規対象者数、　()内は、当該年度総接種数

②第１期追加　（単位：人）

対象者数	被接種者数	接種率
557	447(565)	80.3%

※　対象者数は、新規対象者数、　()内は、当該年度総接種数

(10)　子宮頸がん予防ワクチン　（単位：人）

	対象者数	被接種者数	接種率
１回目	329	5(54)	1.5%
２回目	329	5(48)	1.5%
３回目	329	2(36)	0.6%

※　対象者数は、新規対象者数、　()内は、当該年度総接種数

(11)　水痘　（単位：人）

	対象者数	被接種者数	接種率
１回目	570	513(552)	90.0%
２回目	593	391(541)	65.9%

※　対象者数は、新規対象者数、　()内は、当該年度総接種数

(12)　Ｂ型肝炎　（単位：人）

	対象者数	被接種者数	接種率
１回目	558	528(543)	94.6%
２回目	561	531(546)	94.7%
３回目	562	526(571)	93.6%

※　対象者数は、新規対象者数、　()内は、当該年度総接種数

(13)　ロタウイルス感染症ワクチン　（単位：人）

	対象者数	被接種者数		接種率
		１価	５価	
１回目	558	184(193)	338(349)	93.5%
２回目	561	197(202)	334(342)	94.7%
３回目	569	―	338(349)	―

※　対象者数は、新規対象者数、　()内は、当該年度総接種数

３　予防接種広域化実施状況

（単位：件）

予防接種種類	接種件数	依頼理由
４種混合１回目	9	かかりつけ医のため
４種混合２回目	7	かかりつけ医のため
４種混合３回目	5	かかりつけ医のため
４種混合追加	7	かかりつけ医のため
麻しん風しん第１期	6	かかりつけ医のため
麻しん風しん第２期	3	かかりつけ医のため
日本脳炎第１期初回１回目	3	里帰り出産のため
日本脳炎第１期初回２回目	3	里帰り出産のため
日本脳炎第１期追加	3	かかりつけ医のため、施設入所中のため
日本脳炎第２期	1	かかりつけ医のため
ＢＣＧ	6	かかりつけ医のため
小児用肺炎球菌１回目	10	かかりつけ医のため
小児用肺炎球菌２回目	8	かかりつけ医のため
小児用肺炎球菌３回目	5	かかりつけ医のため
小児用肺炎球菌追加	6	かかりつけ医のため
ヒブワクチン１回目	10	かかりつけ医のため
ヒブワクチン２回目	8	かかりつけ医のため
ヒブワクチン３回目	5	かかりつけ医のため
ヒブワクチン追加	6	かかりつけ医のため
水痘１回目	6	かかりつけ医のため
水痘２回目	6	かかりつけ医のため
Ｂ型肝炎１回目	11	かかりつけ医のため、里帰り出産のため
Ｂ型肝炎２回目	9	かかりつけ医のため
Ｂ型肝炎３回目	6	かかりつけ医のため
ロタウイルス感染症１回目	9	かかりつけ医のため、里帰り出産のため
ロタウイルス感染症２回目	7	かかりつけ医のため
子宮頸がん予防ワクチン３回目	1	かかりつけ医のため

接種件数合計　166 件

依頼者数　　35 人

４　県外医療機関依頼実施状況

（単位：件）

予防接種種類	接種件数	予防接種種類	接種件数
４種混合１回目	2	４種混合２回目	1
４種混合３回目	1	ヒブワクチン１回目	3
ヒブワクチン２回目	2	ヒブワクチン３回目	1
小児用肺炎球菌１回目	3	小児用肺炎球菌２回目	2
小児用肺炎球菌３回目	1	Ｂ型肝炎１回目	3
Ｂ型肝炎２回目	2	Ｂ型肝炎３回目	1
ＢＣＧ	1	麻しん風しん第１期	1
水痘１回目	1	ロタウイルス感染症１回目	3
ロタウイルス感染症２回目	2	ロタウイルス感染症３回目	1

接種件数合計　31 件

依頼者数　　３人（理由　県外に里帰り中のため）

５　予防接種完了状況

（単位：人）（）内は、接種率

<table>
<tr><td colspan="3">年度・対象数
種類</td><td>平成 29 年度</td><td>平成 30 年度</td><td>令和元年度</td><td>令和 2 年度</td><td>令和 3 年度</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td><td>707</td><td>675</td><td>671</td><td>659</td><td>664</td></tr>
<tr><td rowspan="2">3 種混合
又は
4 種混合</td><td rowspan="2">第
1
期</td><td>初
回</td><td rowspan="4">３種混合
４種混合
ポリオ
不活化ポリオで全て完了</td><td rowspan="4">３種混合
４種混合
ポリオ
不活化ポリオで全て完了</td><td rowspan="4">３種混合
４種混合
ポリオ
不活化ポリオで全て完了</td><td rowspan="4">３種混合
４種混合
ポリオ
不活化ポリオで全て完了</td><td rowspan="4">３種混合
４種混合
ポリオ
不活化ポリオで全て完了</td></tr>
<tr><td>追
加</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ポリオ</td><td colspan="2">1 回</td></tr>
<tr><td colspan="2">2 回</td></tr>
<tr><td>不活化ポリオ</td><td colspan="2">追加</td><td>629(93.2)</td><td>629(93.2)</td><td>640(95.4)</td><td>642(97.4)</td><td>636(95.8)</td></tr>
<tr><td colspan="3" rowspan="2">麻しん風しん第２期</td><td>対象者 673</td><td>対象者 676</td><td>対象者 655</td><td>対象者 655</td><td>対象者 651</td></tr>
<tr><td>622(92.4)</td><td>628(92.9)</td><td>629(96.0)</td><td>636(97.1)</td><td>627(96.3)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">日本脳炎</td><td rowspan="2">第
1
期</td><td>2 回</td><td>651(92.1)</td><td>625(92.6)</td><td>622(92.7)</td><td>627(95.1)</td><td>622(93.7)</td></tr>
<tr><td>追加</td><td>592(83.7)</td><td>572(84.7)</td><td>574(85.5)</td><td>597(90.6)</td><td>588(88.6)</td></tr>
</table>

年度	対象者生年月日
平成29年度	平成21年10月2日～平成22年10月1日出生 ※MR第2期は平成23年4月2日～平成24年4月1日出生
平成30年度	平成22年10月2日～平成23年10月1日 ※MR第2期は平成24年4月2日～平成25年4月1日出生
令和元年度	平成23年10月2日～平成24年10月1日 ※MR第2期は平成25年4月2日～平成26年4月1日出生
令和2年度	平成24年10月2日～平成25年10月1日 ※MR第2期は平成26年4月2日～平成27年4月1日出生
令和3年度	平成25年10月2日～平成26年10月1日 ※MR第2期は平成27年4月2日～平成28年4月1日出生

6　風しん第５期予防接種

(1)　対象者

昭和３７年４月２日から昭和５４年４月１日までの間に生まれた男性

(2)　実施期間

令和元年度から令和３年度

(3)　実施方法

風しん抗体検査を実施後、抗体価が基準の範囲内の場合、風しんの予防接種を実施

(4)　実績

風しん抗体検査実施数	３７５人
風しん予防接種実施数	８７人

7　定期予防接種（Ｂ類疾病）

(1)　高齢者インフルエンザ予防接種　（単位：人）

年　齢	60～64	65～69	70～74	75～79	80以上	計
対象者	31	4,031	4,508	3,281	5,804	17,655
指定医療機関接種者	20	2,108	2,662	2,173	3,916	10,879
広域接種者等	0	70	65	46	105	286
総接種者	20	2,178	2,727	2,219	4,021	11,165
接種率	64.5	54.0	60.5	67.6	69.3	63.2

(2)　高齢者肺炎球菌予防接種　　(単位:人)

年　齢	65	70	75	80	85	90	95	100	計
対象者	751	436	350	358	212	151	56	13	2,327
指定医療機関接種者	282	93	71	64	38	23	8	1	580
広域接種者等	8	1	2	0	1	0	0	0	12
総接種者	290	94	73	64	39	23	8	1	592
接種率	38.6	21.6	20.9	17.9	18.4	15.2	14.3	7.7	25.4

8　新型コロナウイルスワクチン予防接種

令和４年３月３１日現在

	対象者人口	初回接種				追加接種	
		１回目接種		２回目接種		３回目接種	
		接種回数	接種率	接種回数	接種率	接種回数	接種率
65歳～	17,435	16,560	95.0 %	16,481	94.5 %	14,740	84.5 %
60歳～64歳	3,969	3,622	91.3 %	3,613	91.0 %	2,665	67.1 %
18歳～59歳	39,232	33,301	84.9 %	33,112	84.4 %	9,308	23.7 %
12歳～17歳	4,487	3,177	70.8 %	3,138	69.9 %	15	0.3 %
5歳～11歳	4,671	343	7.3 %	40	0.9 %	－	－
合　計	69,794	57,003	81.7 %	56,384	80.8 %	26,728	38.3 %

※年齢階層別の接種者数は、転出、死亡等により増減するため、合算した数値と合計数値は一致しません。

9　風しんワクチン予防接種助成事業(任意接種)

(1)　目的

風しんの発病を予防し、妊婦が風しんに罹患することを防ぐとともに、先天性風しん症候群の発生の防止を目的とする。

(2)　対象者

接種当日、碧南市民で、事前の抗体検査結果が次表の風しん抗体価に該当し、下記に該当する者（但し、風しんの罹患歴のある者及び過去に風しんワクチン予防接種事業助成を受けた者を除く）

HI 法 (赤血球凝集抑制法)	EIA 法（酵素抗体法）	
	デンカ生研株式会社製	その他
１６倍以下	８．０未満	（１）国際単位３０IU/ml 未満 （２）国際単位４５IU/ml 未満

① 妊娠を予定又は希望している女性（但し、経産婦を除く）

② 妊娠を予定又は希望している①以外の女性

③ 妊娠を予定又は希望している女性又は、妊娠をしている女性の夫（事実上婚姻関係にある者を含む）または同居者

ただし、昭和３７年４月２日から昭和５４年４月１日の間に生まれた男性を除く

(3)　実施期間

令和３年４月１日から令和４年３月３１日

(4)　助成回数及び助成内容

一人あたり１回、接種費用の助成上限５，０００円

(5)　実績　（単位：人）

	風しんワクチン	麻しん風しん混合ワクチン
①　妊娠を予定又は希望している女性（但し、経産婦を除く）	0	3
②　妊娠を予定又は希望している①以外の女性	1	26
③　妊娠を予定又は希望している女性又は、妊娠をしている女性の夫（事実上婚姻関係にある者を含む）または同居者	0	5

第３　献血推進事業

１　献血推進の歩み

昭和 27 年　日本赤十字社が血液銀行を設置し血液事業を開始

昭和 39 年　輸血用血液を献血により確保する体制を確立するよう閣議決定

昭和 42 年　「碧南市健康を守る会」の発足と同時に献血部会をもうけて「碧南市献血グループ」結成

昭和 43 年　献血運動開始

昭和 46 年　「碧南市健康を守る会」愛知県知事表彰受賞

昭和 47 年　愛知県献血推進協議会に加盟

昭和 48 年　健康を守る会で感謝状・記念品の贈呈開始（３０回以上）

昭和 49 年　「預血制度」が廃止され、輸血用血液はすべて献血でまかない得る体制が確立「市民献血グループ」厚生大臣賞受賞

昭和 52 年　「企業団体献血グループ」愛知県知事表彰受賞

昭和 57 年　市民憲章推進協議会で感謝状・記念品の贈呈開始

昭和 61 年　４００ｍｌ献血と成分献血導入

平成 元年　感謝状・記念品の贈呈を健康を守る会は５０回以上、市民憲章推進協議会は３０回以上に変更

平成 6 年　感謝状・記念品の贈呈を健康を守る会は３０回以上、市民憲章推進協議会は５０回以上に変更

平成 9 年　感謝状・記念品の贈呈を市民憲章推進協議会は７０回以上に変更

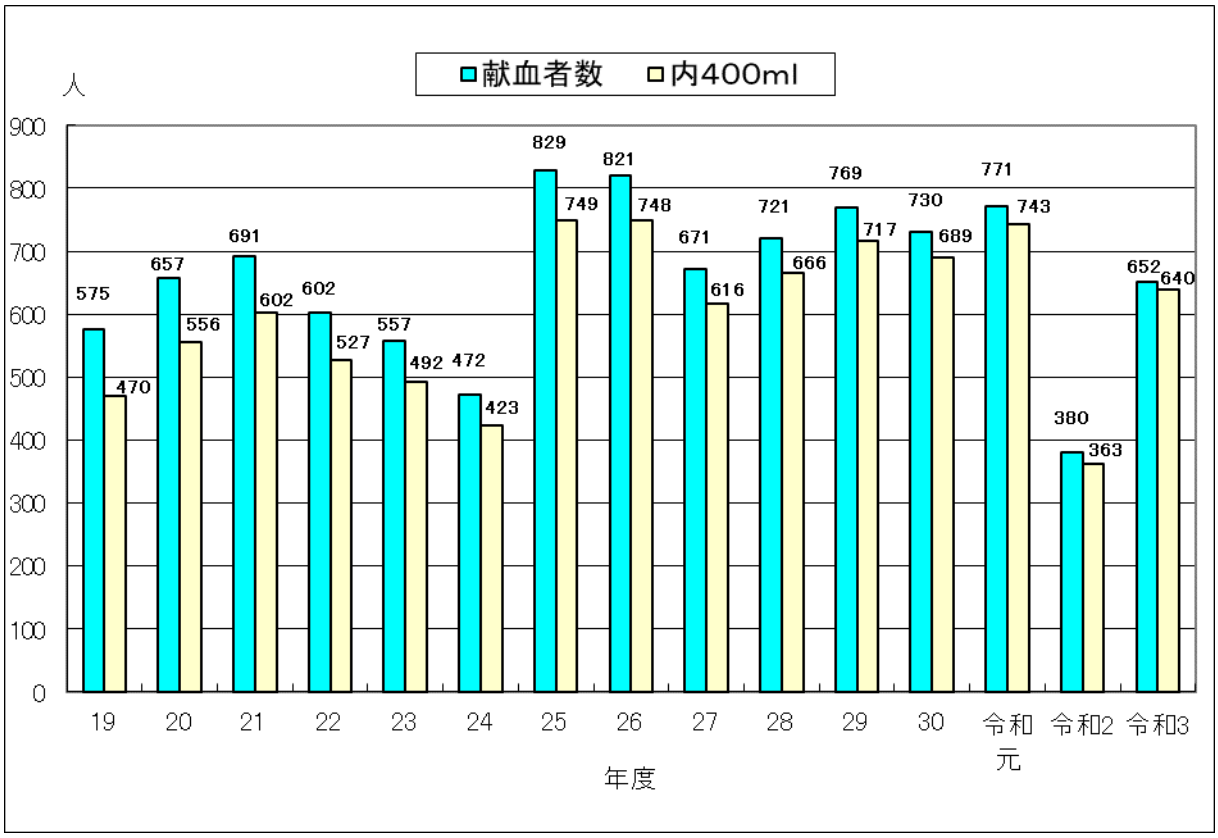
平成 19 年　市民憲章推進協議会の感謝状・記念品の贈呈事業の中止

2　市民献血結果

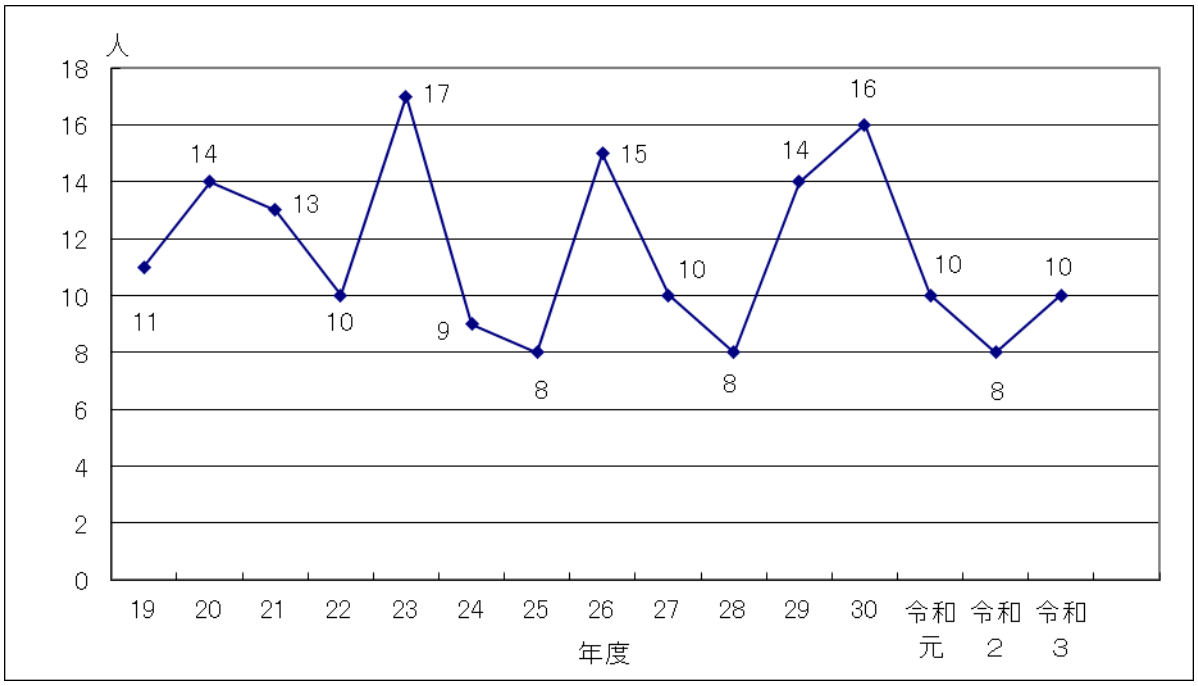
（単位：人）

月・日 （曜日）	開 催 場 所	受付	採血	内400 ml	内200 ml	不採血	備　考
6月－日（ ）	(株)アイシン衣浦工場	中　止					企業献血
6月－日（ ）	(株)アイシン衣浦工場	中　止					企業献血
6月－日（ ）	日本ｺｰﾝｽﾀｰﾁ(株)衣浦事業所	中　止					企業献血
6月13日(日)	ﾄﾖﾀ自動車(株)豊養会衣浦支部	97	85	85	0	12	企業献血
7月21日(水)	碧南市役所 正面玄関	82	64	64	－	18	
7月－日（ ）	(株)ＪＥＲＡ碧南火力発電所	中　止					企業献血
9月 3日(金)	愛知県中央信用組合本店	52	36	32	4	16	
10月15日(金)	名古屋ﾄﾖﾍﾟｯﾄ(株)碧南店	56	55	53	2	1	企業献血
10月21日(木)	(株)豊田自動織機 碧南工場	124	100	100	0	24	企業献血
10月－日（ ）	日本ｺｰﾝｽﾀｰﾁ(株)衣浦事業所	中　止					企業献血
11月－日（ ）	日鉄ステンレス(株)衣浦製造所	中　止					企業献血
11月－日（ ）	日鉄ステンレス(株)衣浦製造所	中　止					企業献血
11月17日(水)	碧南市役所 正面玄関	82	73	73	－	9	
12月－日（ ）	(株)アイシン衣浦工場	中　止					企業献血
12月－日（ ）	(株)アイシン衣浦工場	中　止					企業献血
1月19日(水)	(株)ＪＥＲＡ碧南火力発電所	31	26	26	0	5	企業献血
1月22日(土)	碧南営農センター	中止（農業まつりの中止による）					農業まつり
2月16日(水)	スギ製菓(株)	21	17	13	4	4	企業献血
3月 6日(日)	ﾄﾖﾀ自動車(株)豊養会衣浦支部	96	87	87	0	9	企業献血
3月16日(水)	碧南市役所 正面玄関	88	69	69	－	19	
3月18日(金)	愛知県中央信用組合本店	46	40	38	2	6	
	21日　21会場	**775**	**652**	**640**	**12**	**123**	

3　碧南市献血事業における献血年度推移



4　碧南市健康を守る会の年度別表彰者数



第４　成人保健事業

１　成人保健事業の歩み

(1)　健康手帳の交付

昭和 57 年　　65 歳以上の者に健康手帳の送付を開始

平成 11 年　　健康手帳の送付を中止

(2)　健康教育事業

①市民健康教育講座

昭和 52 年　　市民健康教育講座を開始

平成 2 年　　がん征圧月間にちなみ､9 月は外来講師を招き特別講座として開催（以後毎年実施）

②食生活改善学級

昭和 53 年　　碧南市保健衛生推進員地区活動として開始

昭和 63 年　　保健婦の健康教育を内容に組み入れる

平成 2 年　　合同講演会を開始

平成 3 年　　碧南市健康推進員地区活動から切り離す
減塩味噌作り講習会を開始

平成 6 年　　食生活改善推進員養成のための栄養教室を開始

平成 9 年　　減塩味噌作り講習会を中止

平成 10 年　　食生活改善推進員養成のための栄養教室を隔年開催とする

③健康づくりの集い

昭和 59 年　　健康づくりの集いを開始

平成 26 年　　健康づくりの集いを中止

④健康づくり体操講習会

平成 元年　　健康づくり体操講習会を開始

平成 26 年　　健康づくり体操講習会を中止

⑤病態別健康教室

ア　貧血予防教室

平成 7 年　　貧血予防のための栄養教室を開始

平成 13 年　　貧血予防のための栄養教室を中止

イ　骨粗しょう症予防教室

平成 7 年　　骨粗しょう症予防教室を開始（7 月より骨粗しょう症検診を開始するにあたり実施）

平成 8 年　　骨コツ教室を開始

平成 12 年　　骨粗しょう症予防教室を中止

平成 15 年　　骨コツ教室を中止

ウ　高脂血症予防教室

平成 7 年　　成人病予防のための健康教室を開始

平成 8 年　　成人病予防のための健康教室を高脂血症予防のための健康教室に名称変更

平成 15 年　　高脂血症予防のための健康教室を中止、高脂血症個別健康教室を開始

平成 18 年　　高脂血症、糖尿病、高血圧を合わせて、生活習慣病予防教室として開始

エ　糖尿病予防教室

平成 8 年　　糖尿病教室を開始

平成 13 年　　糖尿病教室を中止、糖尿病個別健康教室を開始

平成 15 年　　糖尿病個別健康教室を中止、糖尿病予防教室を実施

平成 16 年　　糖尿病予防教室を中止、糖尿病個別健康教室を実施

平成 18 年　　高脂血症、糖尿病、高血圧を合わせて、生活習慣病予防教室として開始

平成 26 年　　糖尿病予防プチ講座を開始

平成 27 年　　糖尿病予防プチ講座をボディメンテナンス教室～糖尿病予防～に変更し実施

オ　高血圧予防教室

平成 16 年　　高血圧個別健康教室を開始

平成 18 年　　高脂血症、糖尿病、高血圧を合わせて、生活習慣病予防教室として開始

カ　禁煙教育

平成 18 年　　禁煙教育としてへきなん禁煙プロジェクトを開始

キ　生活習慣病予防教室

平成 18 年　　高脂血症、糖尿病、高血圧を合わせて開始

平成 24 年　　生活習慣病予防教室を中止

⑥女性の健康教室

平成 24 年　　女性の健康教室を実施

⑦栄養教室

平成 9 年　　中年男性のヘルシークッキング教室を開始

平成 11 年　　男性のヘルシークッキング教室に名称変更

平成 15 年　　60 歳以上の男性を対象とした「60 歳からの男性のヘルシークッキング教室」を実施

平成 16 年　　30 歳代～40 歳代男性を対象とした「30 歳代～40 歳代男性のヘルシークッキング教室」を実施

平成 17 年　　男性対象の栄養教室を中止

平成 26 年　　大人の食育講座を実施

平成 28 年　　65 歳以上の男性対象に「男の料理塾」を開始

⑧健康づくり教室

平成 6 年　　ウォーキング健康教室を開始

平成 13 年　　ウォーキング健康教室をヘルシーウォーキング教室に名称変更し、実施（水中プログラムを取り入れる）

平成 15 年　　太極拳教室を実施

これから始める男性の運動教室～かっこいい！からだづくり～を実施

平成 28 年　　スリムアップ教室実施（愛知県国民健康保険団体連合会健康体操普及事業）を単年実施

⑨ゲートキーパー研修会

令和元年　　へきなん自殺対策計画（平成 31 年 3 月策定）推進の一環として、ゲートキーパー研修を実施

(3)　健康相談事業

①病態別健康相談

昭和 57 年　　成人病健診受診者を対象に、病態別栄養指導（集団指導）を開始

平成 3 年　　病態別栄養指導を集団指導から個別指導に変更

平成 8 年　　病態別栄養指導から病態別健康相談へ名称変更

②いきいき健康相談

平成 4 年　　いきいき健康相談を 7 公民館で月 1 回開始

平成 7 年　　月 1 回から週 1 回に変更

平成 11 年　　週 1 回から月 1 回に変更

平成 17 年　　保健センターを会場に週 1 回実施に変更

③糖尿病栄養相談

平成 14 年　　糖尿病栄養相談を開始

④こころの健康相談

平成22年　　こころの健康相談を地域自殺対策緊急強化基金事業として開始

平成26年　　こころの健康相談を中止

⑤糖尿病重症化対策事業

平成26年　　特定健康診査受診者のうち、HbA１c（NGSP値）6.5%以上の者で、服薬治療を開始していない者に対して、家庭訪問による保健指導開始

2　健康手帳の交付

(1)　目　　的　特定健康診査・保健指導等の記録、その他健康の保持のために必要な事項を記載し、健康管理と適切な医療に資することを目的とする。

(2)　配布場所　保健センター、市内指定医療機関

(3)　対 象 者　40歳以上の市民

(4)　交 付 数　40から74歳　1,033冊

75歳以上　　865冊

3　市民健康教育講座

日時・場所	演　　題	講　　師	受講人数
7月27日(火)	中　止		
8月24日(火)	中　止		
9月28日(火)	中　止		
10月26日(火)	中　止		
11月16日(火)	中　止		
12月14日(火)	中　止		
1月25日(火)	中　止		

会場は市役所会議室4・5

4　ボディメンテナンス教室～糖尿病予防～

(1)　目　　的　碧南市は特定健康診査の結果から、糖尿病に関連した有所見率が愛知県より男女とも高くなっている。糖尿病の発症・重症化予防を目的とし、糖尿病に関する正しい知識の提供、生活習慣の改善を支援する。

(2)　実施場所　保健センター

(3)　時　　間　第1回　午後1時30分～3時30分　第2回　午前9時30分～午後12

時30分　第3回　午前10時～午後12時

(4)　対　　象　碧南市の令和2年度特定健康診査・生活習慣病予防健診受診者のうち、HｂA1ｃ（NGSP値）6～6.4%の70歳未満の服薬なしの者（個別通知）または血糖値が高めの一般成人の市民

(5)　日程・内容・参加人数

日　　程	内容(講義と実技)	参加人数
6月 24日(木) 【1回目】	・糖尿病とは（碧南市医師会　鈴木厚氏） ・歯周病と糖尿病の関係・オリエンテーション	20人
7月12日(月) 【2回目】	・運動と休養について　・運動実践 ・血糖値を改善する食事 ・糖尿病予防にお勧めの食材配布	20人
個別面談【1回目】	・ライフコーダ、食事調査の結果説明と目標設定	20人
個別面談【2回目】	・生活改善状況等の確認	20人
電話相談【3回目】	・生活改善状況等の確認	20人
10月8日(金) 【3回目】	・糖尿病理解度チェック（グループワーク） ・間食について・果物の適量（バイキング） ・振り返り	19人

5　男の料理塾

(1)　目　　的

①高齢男性の介護予防を目的とし、自分で簡単な料理ができることで自立した在宅生活を実現できるよう支援する。

②食を通じた地域との交流に発展するよう支援していく。

教室実施前に、おたっしゃ大学ワークショップメンバーと勉強会を実施し、教室当日サポートスタッフとして協力依頼する。(令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。)

(2)　実施場所　保健センター

(3)　時　　間　午前10時～午後12時

(4)　対　　象　65歳以上の男性市民

(5)　日程・内容・参加人数

	日　　程	内　　容	参加人数
1	11月17日(水)	講話「低栄養予防」、調理実習	7

2	12 月 1 日(水)	講話「栄養バランス」、調理実習	8
3	12 月 15 日(水)	まとめ、調理実習	7

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、前年までの5回コースを3回に変更して実施。

6　ゲートキーパー研修

へきなん自殺対策計画（平成 31 年 3 月策定）推進の一環として実施

日　　時	対　　象	参加人数
8 月 17 日（火） 午後 1 時 30 分～3 時 30 分	碧南市介護サービス機関連絡協議会会員	30 人
9 月 13 日（月） 午後 1 時 30 分～3 時 30 分	市民、健康課所管ボランティア	30 人
1 月 11 日(火) 午前 9 時 30 分～11 時 30 分	市職員	36 人
1 月 11 日(火) 午後 1 時 30 分～3 時 30 分		43 人

講　　師　株式会社オフィス・ウィズ　代表取締役　竹内和美氏

（プロフェッショナル・キャリア・カウンセラー）

実施場所　市役所　会議室 4・5

7　他機関からの依頼による健康教室

種　　別	実施回数	参加人数	担　当
職域関係	5 回	173 人	保健師
高齢者教室	3 回	138 人	保健師、歯科衛生士
地域包括支援センター	4 回	30 人	栄養士、歯科衛生士
老人クラブ連合会	1 回	294 人	保健師

8　健康相談

(1)　目　的

心身の健康に関する個別の相談に応じ、健康管理に資することを目的とする。

(2)　内容・実施日

①いきいき健康相談　　毎週月曜日　午前 9 時～11 時 30 分

②電話・面接・家庭訪問による相談　　随時

③へきなん禁煙プロジェクト（禁煙相談）　随時・特定保健指導初回面接時実施

【禁煙支援プログラム】

ア　初回面接

a　禁煙評価質問票を用いた評価

b　身体・血圧・腹囲測定

c　個別指導、禁煙プログラムの立案

イ　継続支援

a　電話または面接による相談（初回面接１週間後、禁煙開始日より 3～4 日後・禁煙１か月後・2 か月後・3 か月後の計５回）

b　3 か月後のフォローアップ後、「応援メッセージ」の手紙を送付

c　電話連絡の取れない者等には手紙と状況確認のためのアンケートを送付

d　6 か月後・1 年後の経過確認

【特定保健指導における禁煙支援】

喫煙者は「喫煙に関するアンケート」を記入。喫煙のステージに合わせた情報提供を行う。禁煙希望があれば、禁煙プロジェクトへつなげる。

(3)　従事者　保健師・管理栄養士

(4)　実施状況

種　　別		実人数	延人数	実施回数
いきいき健康相談		3 人	3 人	3 回
電話相談		54 人	54 人	随　時
面接相談		15 人	15 人	随　時
へきなん禁煙プロジェクト		5 人	5 人	特定保健指導時実施分
家庭訪問	特定保健指導	0 人	0 人	随　時
	糖尿病重症化予防	0 人	0 人	
	栄養相談	1 人	1 人	
	その他	4 人	9 人	

9　病態別健康相談

(1)　目　的　　生活習慣や食生活の改善等の相談に応じ、疾病の予防と健康の保持増進を図る。

(2)　実施日　　毎週木曜日　午後１時～3 時

(3)　対象者　　・生活習慣病予防健診受診者
　　・医療機関より紹介された者
　　・相談希望者
　　・特定保健指導対象者

(4)　従事者　管理栄養士、保健師

(5)　病態別月別相談者数　　（単位：人）

病態別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
肥　満	3	0	0	3	1	2	2	0	1	1	0	1	14
糖尿病	0	0	0	1	4	0	4	1	0	0	0	2	12
高血圧	0	0	0	1	0	0	2	0	0	1	0	0	4
脂質異常症	0	1	1	1	3	3	0	1	2	1	1	2	16
貧　血	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	5
高尿酸血症	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
肝臓病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎臓病	2	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	1	16
消化器系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	3
計	6	2	5	9	9	8	10	4	7	4	2	6	72

１０　糖尿病栄養相談

(1)　目　的　糖尿病の発症･重症化予防を目的とし､糖尿病に関する正しい知識の提供、食生活を中心に生活習慣の改善を支援する。

(2)　実施日　毎月第２・４木曜日　午前９時～午後 12 時

(3)　対象者　・医療機関より紹介された者
　　・相談希望者

(4)　内　容　糖尿病食事療法個別相談、食事調査

(5)　従事者　管理栄養士

(6)　月別相談者数　　（単位：人）

対象		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
医療機関	新規	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	再来	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

広 報 等	新規	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	3
	再来	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
個人通知	新規	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	再来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合　　計		0	0	0	0	1	2	1	2	1	0	0	0	7

１１　生活習慣病予防健診事業

(1)　生活習慣病予防健診の歩み

昭和 42 年　碧南市健康を守る会が発足した昭和 42 年当時の成人病健診は、結核住民健診と合わせて公民館で実施

健診内容：身体計測、視力検査、血圧測定、検尿、歯科健診等子宮がん検診（医療機関実施）も昭和 42 年より実施

昭和 44 年　老人福祉法に基づく老人健康診査開始

昭和 51 年　保健センター（旧保健所施設改築）開設

昭和 52 年　保健センターを健診会場として充実した成人病健診を開始

実施方法：1 か月 2 回

1 回の健診定員 60 人

検査内容：問診、身体計測、尿検査、視力測定、血圧測定、心電図検査、呼吸機能検査、胸部レントゲン検査、眼底検査、胃レントゲン検査（県対がん協会）、血液検査

40 歳無料健診実施

昭和 57 年 4 月　新保健センター開設

5 月　直接撮影による胃レントゲン検査など、一層充実した健診方法で実施

対象者健診のために次の健診コースを設定して実施

区分	実施日	料金
ＡⅠコース（住民定期健診）	毎月第2・4火曜日午前	無料
ＡⅡコース（家族健診）	毎月第2・4火曜日午前	自己負担　2,000円
ＡⅢコース（企業健診）	毎月第1・3火曜日午前	〃　1,000円
Bコース（原則として40歳未満）	毎週水・木曜日午前	〃　5,000円
Cコース（原則として40歳以上）	毎週水・木曜日午前	〃　8,000円
婦人健診コース	毎月第2・4金曜日午後	〃　1,500円

5月　B・Cコースに眼圧検査・AⅡ．B・CコースにHBs抗原検査を追加
10月　B・Cコースに喀痰細胞診・結核菌検査を追加
成人病健診受診者対象に、医師による個別指導を開始
昭和58年 4月　B・Cコースに便潜血反応検査を追加
碧南市保健衛生推進員（224名）による成人病健診受診周知の施策として推進員の体験受診（Bコース無料、Cコース半額）を実施
昭和59年　50歳半額健診を実施
昭和60年12月　乳腺検診を実施
昭和61年10月　Cコース対象年齢を30歳以上と変更
昭和62年　婦人総合健診開始（乳腺検診＋婦人健診）
昭和63年 8 月　Eコース（腹部超音波検査）毎週水曜日実施
平成 2 年 4 月　AⅢコース（企業健診）廃止
平成 2 年10月　乳がん検診（DMR）＋触診（医師による）実施
平成 3 年 4 月　AⅡ・B・Cコースに血液生化学検査HDL－コレステロールを追加
平成 5 年 5 月　AⅡ・B・Cコースに血液生化学検査クレアチニンを追加
平成 6 年 4 月　便潜血反応検査法をラテックス凝集法（定量）2日法に変更
平成 7 年 4 月　推進員の体験受診（Cコース）を無料と変更
推進員の体験受診（乳がん検診）無料で実施
平成 7 年 7 月　骨粗しょう症検診を婦人健診コースに併設して実施
乳腺検診（超音波法）に触診（医師による）を追加
平成 9 年 4 月　Eコースの実施日に第2・4木曜日を追加
AⅡ・B・Cコースに血液検査グリコヘモグロビンA1cを追加
国民健康保険加入者受診料半額免除
平成10年 4 月　乳腺検診（超音波法）を中止
平成11年 4 月　AⅡ・B・CコースにHCV抗体検査追加
平成12年 4 月　AⅡ・B・Cコースに血小板検査追加
平成13年 4 月　Eコースの実施日を毎週水・木曜日に拡大
平成13年 4 月　骨粗しょう症検診をB・Cコース実施日に追加
平成14年 4 月　前立腺がん検診をAⅡ・B・Cコース実施日に追加
平成15年 4 月　2歳4か月児歯科健診時に骨粗しょう症検診を実施
平成16年 4 月　乳がん検診（DMR）を中止し（MMG）に変更し実施
平成16年 8 月　脳ドック検診開始
平成17年 4 月　全健診コース予約受付可能期間を3か月から年間予約に変更

喀痰細胞診・結核菌検査を中止
ＡＩコース（住民定期健診）廃止
ＡⅡコースをＡコースと名称を変更
成人病健診を生活習慣病予防健診と名称変更
健診結果指導を２週間から１週間に変更
奇数月の水曜日に女性専用日健診開始（生活習慣病予防健診に乳がん検診同時実施）

平成17年 5 月　眼底写真をデジタル写真に変更

平成17年 7 月　腹部超音波検査フィルムをサーマルフィルムに変更

平成18年 4 月　A・B・C コース受診者で65歳以上の市民を対象に生活機能評価事業を実施（握力・開眼片足立・5m 歩行）
A・B・C コースの検査項目に腹囲測定を追加
女性専用日健診（生活習慣病予防健診＋乳がん）に子宮がん検診を追加
女性専用日健診の実施回数を年６回から年８回に変更
乳がん検診を巡回バスで市内公共施設にて実施

平成18年 5 月　血圧・視力測定機を自動測定機に変更

平成19年 4 月　内科診察を検査項目に追加（B・C コースのみ）
健康診査成績表へ標準体重を追加
女性専用日健診の実施回数を年８回から年10回に変更

平成20年 4 月　血液検査（LDL コレステロール）計算値→実測値へ
女性専用日健診の実施回数を年11回に変更

平成21年 4 月　女性専用日健診の年間実施回数を12回に変更
生活習慣病予防健診の年間実施回数を変更　年間12回減らして実施。

平成23年 4 月　生活習慣病予防健診の実施回数の変更
年86回→年75回実施に変更
女性専用日健診の実施回数の変更　年12回→年14回へ変更

平成24年 4 月　女性専用日健診　年14回→年16回実施に変更
子宮頸部がん検診結果判定にベセスダシステムを追加
細胞採取器具を綿棒からブラシへ変更

平成25年 4 月　生活習慣病予防健診成績表の変更
HbA1c の結果表記を JDS 値と NGSP 値の２種類で掲載
婦人健診を廃止

婦人総合健診の実施回数を変更　年６回→年９回へ変更

平成 25 年８ 月　胸部レントゲン機器・胃部レントゲン機器（2 台）をデジタル化へ変更

平成 27 年 4 月　生活習慣病予防健診を碧南市医師会臨床検査センターへ委託

平成 27 年 9 月　胃がんリスク検査を開始

平成 28 年 4 月　腹部超音波検査日（単独）を年６回実施

平成 29 年 4 月　腹部超音波検査日（単独）を年８回実施

令和元年　4 月　婦人総合健診の実施回数を変更　年９回→年８回へ変更

(2)　生活習慣病予防健診コース別検査項目

コース別 検査内容	Aコース	Bコース	Cコース (30歳以上)	Eコース (腹部超音波)	婦人総合健診 (子宮がん＋乳がん)	乳がん 検診	胃がん リスク検査	骨粗鬆症 検診	前立腺 がん検診	脳ドック
尿検査	○	○	○		○					
問診	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
内科診察		○	○							
身体測定	○	○	○	○	○			○		
腹囲測定	○	○	○							
視力測定	○	○	○		○					
血圧測定	○	○	○		○					
貧血検査	○	○	○		○					
血液生化学検査	○	○	○							
聴力検査		○	○							
心電図検査		○	○							
肺機能検査		○	○							
眼圧検査		○	○							
眼底撮影		○	○							
胸部X線撮影	○	○	○							
胃部X線撮影			○							
便潜血		○	○							
スメアテスト(子宮がん)					○					
腹部超音波				○						
ピロリ菌抗体検査							○			
血清ペプシノーゲン検査							○			
乳がん検診(X線検査)					○	○				
骨密度測定								○		
前立腺がん検診(PSA)									○	
頭部MRI										○
頭部MRA										○
頚椎MRI										●
VSRAD										●

＊脳ドックの●は、選択項目

(3)　コース別・性別・年齢別内訳

（男）　　単位：人、（　）％

コース別／年齢別	A	B	C	E	胃がんリスク検査	骨粗しょう症検診	前立腺がん検診	脳ドック検診	計	
20歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.0)
20～29歳	1	31	0	5	1	3	0	0	41	(2.5)
30～39歳	7	21	36	21	6	5	0	0	96	(5.8)
40～49歳	1	18	95	73	8	2	1	5	203	(12.3)
50～59歳	1	17	90	77	11	13	52	17	278	(16.9)
60～69歳	1	54	148	162	4	26	131	24	550	(33.4)
70歳以上	1	49	113	149	—	32	112	23	479	(29.1)
計	12	190	482	487	30	81	296	69	1,647	(100.0)

（女）　　単位：人、（　）％

コース別／年齢別	A	B	C	E	胃がんリスク検査	婦人総合健診	乳がん検診	骨粗しょう症検診	脳ドック検診	計	
20歳未満	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	(0.0)
20～29歳	5	43	0	10	4	1	14	9	0	86	(2.7)
30～39歳	19	76	54	39	9	23	92	18	0	330	(10.2)
40～49歳	3	100	139	104	19	38	243	27	9	682	(21.1)
50～59歳	7	118	147	153	20	37	233	44	20	779	(24.1)
60～69歳	5	114	150	204	6	39	250	55	32	855	(26.4)
70歳以上	3	51	59	93	—	26	194	42	33	501	(15.5)
計	43	502	549	603	58	164	1,026	195	94	3,234	(100.0)

・ 40 歳の無料健診（Ｂ・Ｃコース）を 894 人、50 歳の半額健診（Ｂ・Ｃコース）を 1,132 人に案内する。

　40 歳　受診者数：男性 34 名・女性 78 名・計 112 名で 12.5％受診。

　50 歳　受診者数：男性 21 名・女性 46 名・計 67 名で 5.9％受診。

・ 健康推進員、連絡委員に生活習慣病予防健診の受診を通して、市民への健診の普及啓発施策としてＢ・Ｃコースの無料体験受診を実施。

　健康推進員　Ｂコース 15 名・Ｃコース 24 名・計 39 名受診。

　連絡委員　　Ｂコース 5 名・Ｃコース 21 名・計 26 名受診。

(4)　コース別・性別・判定別内訳

①Aコース（実施回数 32 回）　　単位：人

判定／年齢別	総　数	男　性							女　性						
		A	B	C	D	E	F	計	A	B	C	D	E	F	計
20歳未満	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
20～29歳	6	0	0	0	1	0	0	1	1	1	3	0	0	0	5
30～39歳	26	0	2	4	1	0	0	7	1	3	9	6	0	0	19
40～49歳	4	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	3	0	0	3
50～59歳	8	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2	3	1	1	7
60～69歳	6	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	3	0	1	5
70歳以上	4	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	0	1	3
計	55	0	2	5	5	0	0	12	3	4	16	16	1	3	43

②Bコース（実施回数 74 回）　　単位：人

判定／年齢別	総　数	男　性							女　性						
		A	B	C	D	E	F	計	A	B	C	D	E	F	計
20歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20～29歳	74	2	5	11	13	0	0	31	1	12	16	14	0	0	43
30～39歳	97	0	1	12	8	0	0	21	3	13	37	23	0	0	76
40～49歳	118	0	0	8	10	0	0	18	3	9	48	30	1	9	100
50～59歳	135	0	0	4	8	2	3	17	0	2	54	49	2	11	118
60～69歳	168	0	0	14	30	0	10	54	0	1	40	44	1	28	114
70歳以上	100	0	0	6	24	1	18	49	0	0	12	29	0	10	51
計	692	2	6	55	93	3	31	190	7	37	207	189	4	58	502

③Ｃコース（実施回数 75 回）　　単位：人

判定 / 年齢別	総　数	男　性							女　性						
		A	B	C	D	E	F	計	A	B	C	D	E	F	計
30～39歳	90	0	4	13	16	2	1	36	2	3	28	20	0	1	54
40～49歳	234	0	1	41	48	0	5	95	1	6	76	49	5	2	139
50～59歳	237	0	0	28	44	2	16	90	0	1	60	69	1	16	147
60～69歳	298	0	0	24	90	5	29	148	0	1	50	75	1	23	150
70歳以上	172	0	0	20	57	4	32	113	0	0	14	30	1	14	59
計	1,031	0	5	126	255	13	83	482	3	11	228	243	8	56	549

＜Ａ・Ｂ・Ｃコースの判定＞

Ａ：今回の検査の範囲内では、異常は認められません。

Ｂ：僅かな異常を認めますが、日常生活に支障ありません。

Ｃ：僅かな異常があり、日常生活上注意が必要です。

Ｄ：精密検査のため、または治療のため医師にかかってください。

Ｅ：異常が認められます。すぐ医師にかかってください。

Ｆ：治療中

④胸部レントゲン決定判定区分（Ａ・Ｂ・Ｃコース）　　単位：人

年齢		20歳未満		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		計		総計
性別		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
判定決定区分	B	0	1	32	43	62	139	113	228	105	259	192	255	144	98	648	1,023	1,671
	C	0	0	0	0	1	0	0	2	1	5	6	7	13	11	21	25	46
	Ｄ２	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	2	1	2	5	7
	Ｄ３	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	1	5
	Ｄ４	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	Ｅ１	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	2	1	3
計		0	1	32	44	63	139	113	231	106	265	200	264	163	111	677	1,055	1,732

⑤婦人総合健診（実施回数８回）　　単位：人

判定 / 年齢別	総　数	総　合　判　定				ベセスダシステム				
		1	2	3	4	NILM	ASC-US	ASC-H	LSIL	HSIL
20～29歳	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0
30～39歳	23	16	5	1	1	23	0	0	0	0
40～49歳	38	19	7	3	9	34	2	0	1	1
50～59歳	37	17	10	2	8	37	0	0	0	0
60～69歳	39	31	6	2	0	39	0	0	0	0
70歳以上	26	11	8	3	4	26	0	0	0	0
計	164	94	37	11	22	160	2	0	1	1

総合判定　1：異常なし　2：経過観察　3：再検査　4：精密検査
ベセスダシステム　ＮＩＬＭ以外：要精密検査

⑥女性専用日　子宮がん検診（実施回数 16 回）　単位：人

判定 / 年齢別	総　数	ベセスダシステム				
		NILM	ASC-US	ASC-H	LSIL	HSIL
20～29歳	5	5	0	0	0	0
30～39歳	42	40	1	0	1	0
40～49歳	105	105	0	0	0	0
50～59歳	129	127	1	0	1	0
60～69歳	125	125	0	0	0	0
70歳以上	39	39	0	0	0	0
計	445	441	2	0	2	0

ベセスダシステム　ＮＩＬＭ以外：要精密検査

⑦Ｅコース（腹部超音波検査）（実施回数 83 回）　　単位：人

判定 / 年齢別	総　数	男性					女性				
		異常なし	放置可	要観察	要精検	計	異常なし	放置可	要観察	要精検	計
20歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20～29歳	15	3	0	2	0	5	8	0	2	0	10
30～39歳	60	10	0	11	0	21	21	1	15	2	39
40～49歳	177	24	0	48	1	73	37	5	58	4	104
50～59歳	230	14	2	55	6	77	23	8	114	8	153
60～69歳	366	15	6	130	11	162	42	6	150	6	204
70歳以上	242	9	5	117	18	149	20	3	63	7	93
計	1,090	75	13	363	36	487	151	23	402	27	603

⑧骨粗しょう症検診（実施回数 85 回）　　単位：人

判定 / 年齢別	総　数	男　　性				女　　性			
		A	B	C	計	A	B	C	計
20歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20～29歳	12	3	0	0	3	7	2	0	9
30～39歳	23	4	1	0	5	15	3	0	18
40～49歳	29	2	0	0	2	19	8	0	27
50～59歳	57	12	1	0	13	24	14	6	44
60～69歳	81	14	9	3	26	11	31	13	55
70～79歳	64	13	9	6	28	17	13	6	36
80歳以上	10	3	1	0	4	1	4	1	6
計	276	51	21	9	81	94	75	26	195

Ａ：異常なし　Ｂ：要指導　Ｃ：要再検査

⑨前立腺がん検診（実施回数 59 回）単位：人

判定 年齢別	総　数	ＰＳＡ測定値		
		4未満	4以上	(10以上)
50歳未満	1	1	0	(0)
50～59歳	52	49	3	(1)
60～69歳	131	125	6	(0)
70歳以上	112	99	13	(2)
計	296	274	22	(3)

ＰＳＡ測定値 4 以上：要精密検査

⑩胃がんリスク検査（実施回数 51 回）　　単位：人

判定 年齢別	総　数	男性					女性				
		A	B	C	D	計	A	B	C	D	計
20歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20～29歳	5	1	0	0	0	1	3	0	1	0	4
30～39歳	15	3	1	2	0	6	8	1	0	0	9
40～49歳	27	6	2	0	0	8	16	3	0	0	19
50～59歳	31	10	1	0	0	11	17	3	0	0	20
60～64歳	10	3	0	0	1	4	5	0	1	0	6
計	88	23	4	2	1	30	49	7	2	0	58

Ａ：異常なし　Ｂ・Ｃ・Ｄ：要精密検査

⑪乳がん検診（実施回数 45 回）　　単位：人

判定 / 年齢別	総　数	異 常 な し	要　精　検	要精検カテゴリー				
				①	②	③	④	⑤
20～29歳	14	13	1	0	0	1	0	0
30～39歳	92	88	4	1	0	3	0	0
40～49歳	243	224	19	5	1	13	0	0
50～59歳	233	214	19	3	0	13	3	0
60～69歳	250	241	9	1	0	7	0	1
70歳以上	194	186	8	2	0	6	0	0
計	1,026	966	60	12	1	43	3	1

乳がん検診に併せて乳がん自己触診法講習会を実施（健康教育は休止）

実施回数：45 回　延べ人数：1,026 人

⑫脳ドック検診　　単位：人

判定 / 年齢別	総数	男　　性						女　　性					
		A	B	C	D	E	計	A	B	C	D	E	計
40～49歳	14	1	2	0	2	0	5	5	3	0	1	0	9
50～59歳	37	7	6	2	2	0	17	6	8	1	5	0	20
60～69歳	56	2	14	5	3	0	24	3	19	2	8	0	32
70～79歳	46	0	11	1	8	0	20	3	18	3	2	0	26
80歳以上	10	0	1	2	0	0	3	0	2	3	2	0	7
計	163	10	34	10	15	0	69	17	50	9	18	0	94

＜脳ドック検診の判定＞

Ａ：検査では異常は認められません。

Ｂ：わずかな異常は認められましたが、日常生活には差し支えがありません。

Ｃ：日常生活に注意を要し、経過観察を必要とします。

Ｄ：専門医の診察を必要とします。

Ｅ：治療中

(5)　各コースの要精密検査受診状況（令和４年６月１日現在）

①コース別受診者及び精密検査受診状況　　単位：人

コース	受診者	精密検査対象者	精密検査受診者	精密検査受診結果					
				異常なし	通院治療	入院治療	経過観察	他院へ紹介	ピロリ菌除菌
A	55	20	11	4	4	0	1	2	0
B	692	191	118	28	55	0	34	1	0
C	1,031	344	210	29	101	2	78	0	0
(胸部X線（肺野）)	(1,732)	(6)	(5)	(1)	0	(1)	(2)	(1)	0
(胃透視)	(1,031)	(54)	(41)	(6)	(10)	(1)	(19)	(1)	(4)
(胃がんリスク検査)	(88)	(15)	(9)	(1)	0	0	(2)	0	(6)
(女性専用日子宮がん検診)	(445)	(39)	(24)	(7)	(8)	0	(9)	0	0
(子宮がん検診細胞診)	(445)	(4)	(4)	(1)	0	0	(3)	0	0
E	1,090	60	45	9	2	4	28	2	0
婦人総合健診	164	33	24	6	10	0	8	0	0
(婦人総合健診細胞診)	(164)	(4)	(4)	(2)	0	0	(2)	0	0
乳がん検診	1,026	60	50	25	0	3	21	1	0
骨粗しょう症検診	276	36	21	6	7	0	8	0	0
前立腺がん検診	296	22	12	3	2	0	6	1	0
脳ドック検診	163	33	9	0	3	0	6	0	0

がん発見者　肺がん２名、胃がん１名、胆嚢がん１名、大腸がん３名、前立腺がん２名、乳がん３名

②便潜血反応検査（Ｂ・Ｃコース）　　単位：人

提出数		陽性者		精検受診者		精検受診結果	
男	女	男	女	男	女	異常なし	異常あり
654	1029	48	53	34	36	29	41
1,683		101		70			

がん発見者　大腸がん３名

③肝炎ウイルス検査（Ａ・Ｂ・Ｃコース）

ア　Ｂ型肝炎検査

検査者総数	陽性者数	精密検査受診者数
263	0	0

イ　Ｃ型肝炎検査

検査者総数	陽性者数	精密検査受診者数	精密検査受診結果
			偽陽性
274	0	0	0

１２　医療機関委託等の健康診査事業

(1)　個別方式の健康診査事業の歩み

昭和 58 年　老人保健法による子宮がん検診(30 歳以上)、胃がん検診（40 歳以上）開始

昭和 63 年　肺がん検診（40 歳以上)、乳がん検診（30 歳以上)、子宮体がん検診（30 歳以上）開始

平成 2 年　大腸がん検診（40 歳以上）開始

平成 10 年　老人保健法に基づかない事業と整理されるが、がん検診継続実施

平成 14 年　肝炎ウイルス検診（40 歳以上）開始

平成 16 年　前立腺がん検診（50 歳以上）開始

子宮がん検診の対象年齢を 20 歳以上に変更

平成 17 年　個別方式の乳がん検診を、基本健診の乳腺触診として実施

平成 20 年　健康増進法に基づく事業としてがん検診実施

個別方式の乳がん検診（マンモグラフィ・40 歳以上）実施

平成 22 年　碧南市医師会臨床検査センターに委託した特定健康診査集団方式に併せて、胃・肺・大腸・前立腺がん検診、肝炎ウイルス検診を開始

平成 23 年　子宮頸部がん検診の細胞診判定にベセスダシステムを導入

ヒトパピローマウイルス検査を開始

令和元年　子宮がん検診の検査法を従来法から液状検体法に変更

令和 2 年　子宮・乳がん検診を通年実施

(2)　個別方式の健康診査事業の概要

①実施内容

がん検診（胃・肺・大腸・子宮・乳・前立腺がん)、肝炎ウイルス検診（Ｂ・Ｃ型肝炎ウイルス検査）　＊特定健康診査等と同時実施

種　　別	内　　容	対象年齢
胃がん検診	胃部Ｘ線写真撮影	40 歳以上
肺がん検診 （結核の検査を含みます）	胸部Ｘ線写真撮影 喀痰検査：医師が必要と認めた場合	
大腸がん検診	便潜血反応検査	
乳がん検診	乳房Ｘ線写真撮影（マンモグラフィ）・医師による視触診・自己触診法の説明	
前立腺がん検診	前立腺特異抗原（ＰＳＡ）値測定（血液検査） 触診：医師が必要と認めた場合	50 歳以上

子　宮　が　ん　検　診		20歳以上
子宮頸部がん検診	内診・子宮頸部の細胞診	
子宮体部がん検診	体部細胞診：頸部検診で医師が必要と認めた場合	
ヒトパピローマウイルス検査	ＨＰＶ検査（希望者のみ有料） ＊子宮頸部がん検診に併せて実施	

②実施期間

令和３年６月１日（火）～令和４年１月 31 日（月）

※令和３年６月１日（火）～令和３年 11 月 30 日（火）を延長し実施

③実施医療機関

碧南市医師会の推薦に基づいて市が契約する医療機関

医療機関名	住　所	特定健診・肝炎ウイルス	が　ん　検　診					
			胃	肺	大腸	子宮	乳	前立腺
岡村産科婦人科	沢渡町 29	●				◎		
長田医院	源氏町 4-36	○	○	○	○			○
加藤病院	松本町 158	○	○	○	○			○
上平医院	野田町 52	○		○	○			○
小林記念病院	新川町 3-88	○	○	○	○	◎	◎	○
小林クリニック	立山町 1-10	○		○	○			○
さかべ医院	志貴町 2-86	○	○	○	○			○
作塚杉浦クリニック	作塚町 3-10	○	○	○	○			○
新川中央病院	松江町 6-83	○	○	○	○			○
杉浦医院	音羽町 2-6	○		○	○			○
SDC 鈴木糖尿病内科	東山町 3-72	○		○	○			○
にしばたクリニック	札木町 2-74	○	○	○	○			○
原田医院	湖西町 1-50	○	○	○	○			○
碧南市民病院	平和町 3-6						◎	
へきなん中央クリニック	栄町 1-21	○		○	○			○
堀尾医院	新川町 5-108	○	○	○	○			○
みどりの森クリニック	向陽町 1-41	○	○	○	○			○
もぎ内科クリニック	中山町 1-25	○	○	○	○			○
山中従天医館	東浦町 2-85	○	○	○	○			○
わしづかクリニック	旭町 4-32-1	○	○	○	○			○

◎ 印は、令和４年３月 31 日まで実施

● 印は、肝炎ウイルス検診のみ実施

(3)　集団方式の健康診査事業

①実施内容

がん検診（胃・肺・大腸・前立腺がん）、肝炎ウイルス検診（Ｂ・Ｃ型肝炎ウイルス検査）

＊特定健康診査等と同時実施、胃がん検診は②イ土曜日特定健康診査のみ実施

②実施日・場所

ア　巡回特定健康診査

令和３年８月 18 日（水）　碧南市医師会臨床検査センター（保健センター内）

令和３年８月 30 日（月）　碧南市医師会臨床検査センター（保健センター内）

令和３年８月 31 日（火）　南部市民プラザ

イ　土曜日特定健康診査

令和４年１月 22 日（土）・１月 29 日（土）

碧南市医師会臨床検査センター（保健センター内）

③実施機関

碧南市医師会臨床検査センター

(4)　各検診結果（令和４年５月 20 日現在）

①がん検診

ア　胃がん検診

a 医療機関委託分　　単位：人

	年　齢	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合　計
男	受診者数	29	63	213	1,058	1,363
	要精検者数	1	4	13	58	76
	精検受診者数	1	3	10	42	56
	異常なし	1	1	1	2	5
	がん以外の疾患	0	2	9	37	48
	が　ん	0	0	0	3	3
女	受診者数	53	76	234	1,017	1,380
	要精検者数	4	3	6	31	44
	精検受診者数	4	2	6	25	37
	異常なし	0	0	0	1	1
	がん以外の疾患	4	2	6	24	36
	が　ん	0	0	0	0	0
計	受診者数	82	139	447	2,075	2,743
	要精検者数	5	7	19	89	120
	精検受診者数	5	5	16	67	93
	異常なし	1	1	1	3	6
	がん以外の疾患	4	4	15	61	84
	が　ん	0	0	0	3	3

b 集団健診分　　単位：人

	年　齢	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合　計
男	受診者数	3	2	7	13	25
	要精検者数	0	0	0	1	1
	精検受診者数	0	0	0	0	0
	異常なし	0	0	0	0	0
	がん以外の疾患	0	0	0	0	0
	が　ん	0	0	0	0	0
女	受診者数	0	0	9	10	19
	要精検者数	0	0	2	2	4
	精検受診者数	0	0	0	0	0
	異常なし	0	0	0	0	0
	がん以外の疾患	0	0	0	0	0
	が　ん	0	0	0	0	0
計	受診者数	3	2	16	23	44
	要精検者数	0	0	2	3	5
	精検受診者数	0	0	0	0	0
	異常なし	0	0	0	0	0
	がん以外の疾患	0	0	0	0	0
	が　ん	0	0	0	0	0

イ　肺がん検診

a 医療機関委託分　　単位：人

	年　齢	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合　計
男	受診者数	47	105	448	2,503	3,103
	Ｘ線判定Ｅ	0	0	4	55	59
	（再）喀痰細胞診受診	4	7	41	325	377
	判定Ｄ・Ｅ	0	0	0	0	0
	要精検者数	0	1	11	110	122
	精検受診者数	0	1	6	96	103
	異常なし	0	0	3	20	23
	がん以外の疾患	0	1	2	72	75
	が　ん	0	0	1	4	5
女	受診者数	79	151	592	3,155	3,977
	Ｘ線判定Ｅ	2	0	7	41	50
	（再）喀痰細胞診受診	2	5	18	170	195
	判定Ｄ・Ｅ	0	0	0	0	0
	要精検者数	3	1	15	95	114
	精検受診者数	3	1	11	77	92
	異常なし	1	0	5	29	35
	がん以外の疾患	2	1	6	46	55
	が　ん	0	0	0	2	2
計	受診者数	126	256	1,040	5,658	7,080
	Ｘ線判定Ｅ	2	0	11	96	109
	（再）喀痰細胞診受診	6	12	59	495	572
	判定Ｄ・Ｅ	0	0	0	0	0
	要精検者数	3	2	26	205	236
	精検受診者数	3	2	17	173	195
	異常なし	1	0	8	49	58
	がん以外の疾患	2	2	8	118	130
	が　ん	0	0	1	6	7

b 集団健診分　　単位：人

	年　齢	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合　計
男	受診者数	14	14	11	17	56
	要精検者数	1	0	0	2	3
	X線判定E	0	0	0	1	1
	精検受診者数	0	0	0	0	0
	異常なし	0	0	0	0	0
	がん以外の疾患	0	0	0	0	0
	が　ん	0	0	0	0	0
女	受診者数	18	14	14	15	61
	要精検者数	0	0	0	2	2
	X線判定E	0	0	0	0	0
	精検受診者数	0	0	0	0	0
	異常なし	0	0	0	0	0
	がん以外の疾患	0	0	0	0	0
	が　ん	0	0	0	0	0
計	受診者数	32	28	25	32	117
	要精検者数	1	0	0	4	5
	X線判定E	0	0	0	1	1
	精検受診者数	0	0	0	0	0
	異常なし	0	0	0	0	0
	がん以外の疾患	0	0	0	0	0
	が　ん	0	0	0	0	0

ウ　大腸がん検診

a 医療機関委託分　　単位：人

	年　齢	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合　計
男	受診者数	36	82	356	1,977	2,451
	要精検者数	1	4	28	258	291
	便潜血（+）者数	1	4	28	254	287
	精検受診者数	1	1	17	137	156
	異常なし	0	0	3	22	25
	がん以外の疾患	1	1	14	108	124
	が　ん	0	0	0	7	7
女	受診者数	78	140	493	2,388	3,099
	要精検者数	6	8	28	241	283
	便潜血（+）者数	6	8	27	239	280
	精検受診者数	2	4	18	104	128
	異常なし	1	1	5	14	21
	がん以外の疾患	1	3	13	85	102
	が　ん	0	0	0	5	5
計	受診者数	114	222	849	4,365	5,550
	要精検者数	7	12	56	499	574
	便潜血（+）者数	7	12	55	493	567
	精検受診者数	3	5	35	241	284
	異常なし	1	1	8	36	46
	がん以外の疾患	2	4	27	193	226
	が　ん	0	0	0	12	12

b 集団健診分　　単位：人

	年　齢	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合　計
男	受診者数	12	13	8	17	50
	要精検者数	1	0	0	3	4
	便潜血（+）者数	1	0	0	3	4
	精検受診者数	0	0	0	2	2
	異常なし	0	0	0	0	0
	がん以外の疾患	0	0	0	2	2
	が　ん	0	0	0	0	0
女	受診者数	11	13	14	15	53
	要精検者数	0	0	0	3	3
	便潜血（+）者数	0	0	0	3	3
	精検受診者数	0	0	0	0	0
	異常なし	0	0	0	0	0
	がん以外の疾患	0	0	0	0	0
	が　ん	0	0	0	0	0
計	受診者数	23	26	22	32	103
	要精検者数	1	0	0	6	7
	便潜血（+）者数	1	0	0	6	7
	精検受診者数	0	0	0	2	2
	異常なし	0	0	0	0	0
	がん以外の疾患	0	0	0	2	2
	が　ん	0	0	0	0	0

エ　子宮がん検診　　単位：人

年　齢	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合　計
頸部受診者数	214	251	340	258	162	214	1,439
ASC-US以上	16	7	13	10	5	2	53
(再)体部受診	0	3	38	43	7	5	96
疑陽性以上	0	0	0	1	0	1	2
要精検者数	17	7	21	12	5	9	71
精検受診者数	14	5	12	6	3	5	45
異常なし	5	2	4	2	1	3	17
がん以外の疾患	9	3	8	4	2	2	28
が　ん	0	0	0	0	0	0	0

a ヒトパピローマウイルス検査結果　　単位：人

年齢	20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合　計	
HPV / ベセスダ	＋	－	＋	－	＋	－	＋	－	＋	－	＋	－	＋	－
NILM	8	29	10	59	6	88	4	55	3	30	1	23	32	284
ASC-US	5	0	1	0	3	1	1	1	1	0	0	0	11	2
ASC-H	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
LSIL	1	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	3	1
HSIL	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
SCC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Adenocar cinoma	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	14	29	12	59	11	89	5	57	4	30	1	23	47	287
	43		71		100		62		34		24		334	

オ　乳がん検診　　単位：人

年　齢	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合　計
受診者数	158	129	151	275	713
要精検者数	22	10	7	24	63
精検受診者数	19	10	6	20	55
異常なし	7	3	3	4	17
がん以外の疾患	12	6	3	14	35
が　ん	0	1	0	2	3

カ　前立腺がん検診

a 医療機関委託分　　単位：人

年　齢	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合　計
受診者数	3	183	451	2,358	2,995
要精検者数	0	3	23	230	256
精検受診者数	0	2	15	157	174
異常なし	0	0	4	16	20
がん以外の疾患	0	2	11	122	135
が　ん	0	0	0	19	19

b 集団健診分　　単位：人

年　齢	40～59歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合　計
受診者数	0	14	8	18	40
要精検者数	0	1	1	3	5
精検受診者数	0	0	0	0	0
異常なし	0	0	0	0	0
がん以外の疾患	0	0	0	0	0
が　ん	0	0	0	0	0

②肝炎ウイルス検診

ア　Ｂ型肝炎ウイルス検査

a 医療機関委託分　検査結果　　単位：人

	年　齢	40歳	41～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合　計
男	陰　性	29	13	21	97	142	302
	陽　性	0	0	1	0	1	2
	合　計	29	13	22	97	143	304
女	陰　性	32	25	26	107	143	333
	陽　性	0	0	0	0	0	0
	合　計	32	25	26	107	143	333
計	陰　性	61	38	47	204	285	635
	陽　性	0	0	1	0	1	2
	合　計	61	38	48	204	286	637

b 医療機関委託分　精密検査結果　　単位：人

	年　齢	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合　計
男	要精検者数	0	1	0	1	2
	精検受診者数	0	1	0	1	2
	肝炎	0	0	0	0	0
	キャリア	0	0	0	1	1
	その他	0	1	0	0	1
女	要精検者数	0	0	0	0	0
計	要精検者数	0	1	0	1	2
	精検受診者数	0	1	0	1	2
	肝炎	0	0	0	0	0
	キャリア	0	0	0	1	1
	その他	0	1	0	0	1

c 集団健診分　　単位：人

	年　齢	40歳	41～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合　計
男	陰　性	0	4	4	4	1	13
	陽　性	0	0	0	0	0	0
	合　計	0	4	4	4	1	13
女	陰　性	0	7	3	3	0	13
	陽　性	0	0	0	0	0	0
	合　計	0	7	3	3	0	13
計	陰　性	0	11	7	7	1	26
	陽　性	0	0	0	0	0	0
	合　計	0	11	7	7	1	26

イ　Ｃ型肝炎ウイルス検査

a 医療機関委託分　　単位：人

	年　齢	40歳	41～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合　計
男	判　定　1	0	0	0	0	0	0
	判　定　2	0	0	0	1	0	1
	判　定　3	0	0	0	0	0	0
	判　定　4	0	0	0	0	0	0
	判　定　5	29	13	22	96	145	305
	合　計	29	13	22	97	145	306
女	判　定　1	0	0	0	0	2	2
	判　定　2	0	0	0	0	0	0
	判　定　3	0	0	0	0	0	0
	判　定　4	0	0	0	2	1	3
	判　定　5	32	25	26	107	139	329
	合　計	32	25	26	109	142	334
計	判　定　1	0	0	0	0	2	2
	判　定　2	0	0	0	1	0	1
	判　定　3	0	0	0	0	0	0
	判　定　4	0	0	0	2	1	3
	判　定　5	61	38	48	203	284	634
	合　計	61	38	48	206	287	640

b 医療機関委託分　精密検査結果　　単位：人

	年　齢	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合　計
男	要精検者数	0	0	1	0	1
	精検受診者数	0	0	1	0	1
	C型肝炎	0	0	1	0	1
	その他	0	0	0	0	0
女	要精検者数	0	0	0	2	2
	精検受診者数	0	0	0	2	2
	C型肝炎	0	0	0	1	1
	その他	0	0	0	1	1
計	要精検者数	0	0	1	2	3
	精検受診者数	0	0	1	2	3
	C型肝炎	0	0	1	1	2
	その他	0	0	0	1	1

c 集団健診分　　単位：人

	年　齢	40歳	41～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合　計
男	判　定　1	0	0	0	0	0	0
	判　定　2	0	0	0	0	0	0
	判　定　3	0	0	1	0	0	1
	判　定　4	0	0	0	0	0	0
	判　定　5	0	4	3	5	1	13
	合　計	0	4	4	5	1	14
女	判　定　1	0	0	0	0	0	0
	判　定　2	0	0	0	0	0	0
	判　定　3	0	0	0	0	0	0
	判　定　4	0	0	0	0	0	0
	判　定　5	0	7	3	3	1	14
	合　計	0	7	3	3	1	14
計	判　定　1	0	0	0	0	0	0
	判　定　2	0	0	0	0	0	0
	判　定　3	0	0	1	0	0	1
	判　定　4	0	0	0	0	0	0
	判　定　5	0	11	6	8	2	27
	合　計	0	11	7	8	2	28

第５　特定健康診査等

１　特定健康診査等の歩み

平成 20 年　高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、特定健康診査を開始
介護保険第 1 号被保険者で要介護等認定を受けていない者に生活機能評価を同時実施
クレアチニンを独自項目として実施

平成 22 年　後期高齢者医療広域連合加入者に医師が必要と認める詳細な項目を実施
碧南市医師会臨床検査センターに委託した特定健康診査集団方式を開始

平成 25 年　生活機能評価は廃止、介護保険第 1 号被保険者で要介護等認定を受けていない者に介護予防のための基本チェックリストを同時実施
アルブミン・尿酸を独自項目として追加実施

平成 27 年　介護保険第 1 号被保険者で要介護等認定を受けていない者に介護予防のための基本チェックリストを廃止

令和 2 年　後期高齢者医療広域連合加入者にフレイル状態に着目した「後期高齢者の質問票」を導入

令和 3 年　クレアチニンに詳細な項目としての実施理由を追加

２　特定健康診査等の概要

(1)　対　象　者

①碧南市国民健康保険加入者で年度内に 40～74 歳に達する者

②後期高齢者医療広域連合加入者

③碧南市在住の生活保護受給者で 40 歳以上の者

※ 高齢者の医療の確保に関する法律第 55 条第 1 項第 2 号から第 5 号までに規定する施設に入所している者は対象外

(2)　実施期間・場所

①医療機関委託

令和 3 年 6 月 1 日（火）～令和 4 年 1 月 31 日（月）

※令和 3 年 6 月 1 日（火）～令和 3 年 11 月 30 日（火）を延長し実施

碧南市医師会の推薦に基づいて市が契約する医療機関（88 ページを参照）

②生活習慣病予防健診（特定健康診査として、対象者のうち①のみを対象）

通年　保健センター

③集団健診（特定健康診査として、対象者のうち①のみを対象）

ア　巡回特定健康診査

令和３年８月 18 日(水)　碧南市医師会臨床検査センター（保健センター内）

令和３年８月 30 日(月)　碧南市医師会臨床検査センター（保健センター内）

令和３年８月 31 日(火)　南部市民プラザ

イ　土曜日特定健康診査

令和４年１月 22 日(土)・１月 29 日(土)

碧南市医師会臨床検査センター（保健センター内）

(3)　検査項目

①基本的な項目

ア　問診：現病・既往歴・生活習慣等

イ　身体測定：身長・体重・腹囲・ＢＭＩ

ウ　理学的所見：聴打診・触診

エ　血圧測定

オ　尿検査（糖・蛋白・潜血）

カ　血液検査：脂質（ＨＤＬ・ＬＤＬコレステロール、中性脂肪）

肝機能（ＧＯＴ・ＧＰＴ・γ‐ＧＴＰ）

血糖（空腹時または随時）、ヘモグロビンＡ１ｃ

アルブミン、ｅ－ＧＦＲ、尿酸

②医師が必要と認める詳細な項目

ア　貧血検査：赤血球・血色素量・ヘマトクリット

イ　心電図検査（標準 12 誘導心電図）

ウ　眼底検査（無散瞳又は散瞳型カメラによる眼底写真撮影）

エ　クレアチニン

3　健康診査受診者数状況

(1)　医療機関委託分　（単位：人）

		男	女	合計	詳細健診再掲								
					貧血検査			心電図検査			眼底検査		
					男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計
国保	40～64歳	323	409	732	298	385	683	307	393	700	71	121	192
	65～74歳	1,209	1,372	2,581	1,110	1,245	2,355	1,181	1,339	2,520	253	271	524
	小計	1,532	1,781	3,313	1,408	1,630	3,038	1,488	1,732	3,220	324	392	716
後期高齢者		1,725	2,295	4,020	1,609	2,103	3,712	1,687	2,247	3,934	311	405	716
生活保護受給者		13	11	24	13	10	23	13	11	24	5	2	7
合計		3,270	4,087	7,357	3,030	3,743	6,773	3,188	3,990	7,178	640	799	1,439

(2)　生活習慣病予防健診分　（単位：人）

		男	女	合計
国保	40～64歳	128	183	311
	65～74歳	181	160	341
	合計	309	343	652

(3)　集団健診分　（単位：人）

		男	女	合計
国保	40～64歳	51	55	106
	65～74歳	29	35	64
	合計	80	90	170

4　医療機関委託分　健診結果

(1)　国民健康保険加入者分

		異常なし		要観察		要指導		要医療		判定なし		合計	
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
総合判定	男	69	4.5	351	22.9	262	17.1	842	55.0	8	0.5	1,532	100.0
	女	106	6.0	523	29.4	256	14.4	881	49.5	15	0.8	1,781	100.0
	合計	175	5.3	874	26.4	518	15.6	1,723	52.0	23	0.7	3,313	100.0
循環器	男	342	22.3	384	25.1	176	11.5	620	40.5	10	0.7	1,532	100.0
	女	407	22.9	459	25.8	161	9.0	738	41.4	16	0.9	1,781	100.0
	合計	749	22.6	843	25.4	337	10.2	1,358	41.0	26	0.8	3,313	100.0
貧血	男	1,216	79.4	195	12.7	24	1.6	25	1.6	72	4.7	1,532	100.0
	女	1,386	77.8	257	14.4	17	1.0	25	1.4	96	5.4	1,781	100.0
	合計	2,602	78.5	452	13.6	41	1.2	50	1.5	168	5.1	3,313	100.0
糖尿病	男	466	30.4	497	32.4	270	17.6	291	19.0	8	0.5	1,532	100.0
	女	545	30.6	722	40.5	297	16.7	202	11.3	15	0.8	1,781	100.0
	合計	1,011	30.5	1,219	36.8	567	17.1	493	14.9	23	0.7	3,313	100.0
肝疾患	男	1,029	67.2	299	19.5	113	7.4	83	5.4	8	0.5	1,532	100.0
	女	1,478	83.0	209	11.7	39	2.2	40	2.2	15	0.8	1,781	100.0
	合計	2,507	75.7	508	15.3	152	4.6	123	3.7	23	0.7	3,313	100.0
腎疾患	男	1,094	71.4	322	21.0	62	4.0	46	3.0	8	0.5	1,532	100.0
	女	1,292	72.5	387	21.7	36	2.0	51	2.9	15	0.8	1,781	100.0
	合計	2,386	72.0	709	21.4	98	3.0	97	2.9	23	0.7	3,313	100.0

＊判定なしは、詳細健診等未実施等の場合

＊%は小数点以下第2位を四捨五入して計上

		あり		なし		合計	
		人	%	人	%	人	%
肝疾患内アルコール性	男	258	52.1	237	47.9	495	100.0
	女	49	17.0	239	83.0	288	100.0
	合計	307	39.2	476	60.8	783	100.0

＊%は小数点以下第2位を四捨五入して計上

(2)　後期高齢者医療広域連合加入者分

		異常なし		要観察		要指導		要医療		判定なし		合計	
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
総合判定	男	37	2.1	351	20.3	318	18.4	1,015	58.8	4	0.2	1,725	100.0
	女	81	3.5	478	20.8	361	15.7	1,373	59.8	2	0.1	2,295	100.0
	合計	118	2.9	829	20.6	679	16.9	2,388	59.4	6	0.1	4,020	100.0
循環器	男	313	18.1	440	25.5	232	13.4	733	42.5	7	0.4	1,725	100.0
	女	398	17.3	542	23.6	235	10.2	1,117	48.7	3	0.1	2,295	100.0
	合計	711	17.7	982	24.4	467	11.6	1,850	46.0	10	0.2	4,020	100.0
貧血	男	1,030	59.7	436	25.3	98	5.7	86	5.0	75	4.3	1,725	100.0
	女	1,423	62.0	540	23.5	100	4.4	98	4.3	134	5.8	2,295	100.0
	合計	2,453	61.0	976	24.3	198	4.9	184	4.6	209	5.2	4,020	100.0
糖尿病	男	399	23.1	590	34.2	378	21.9	354	20.5	4	0.2	1,725	100.0
	女	555	24.2	864	37.6	534	23.3	340	14.8	2	0.1	2,295	100.0
	合計	954	23.7	1,454	36.2	912	22.7	694	17.3	6	0.1	4,020	100.0
肝疾患	男	1,313	76.1	275	15.9	98	5.7	35	2.0	4	0.2	1,725	100.0
	女	1,962	85.5	230	10.0	69	3.0	32	1.4	2	0.1	2,295	100.0
	合計	3,275	81.5	505	12.6	167	4.2	67	1.7	6	0.1	4,020	100.0
腎疾患	男	1,092	63.3	374	21.7	141	8.2	114	6.6	4	0.2	1,725	100.0
	女	1,443	62.9	616	26.8	130	5.7	104	4.5	2	0.1	2,295	100.0
	合計	2,535	63.1	990	24.6	271	6.7	218	5.4	6	0.1	4,020	100.0

＊判定なしは、詳細健診等未実施等の場合

＊%は小数点以下第2位を四捨五入して計上

(3)　生活保護受給者分

		異常なし		要観察		要指導		要医療		判定なし		合計	
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
総合判定	男	0	0.0	4	30.8	1	7.7	8	61.5	0	0.0	13	100.0
	女	0	0.0	3	27.3	0	0.0	8	72.7	0	0.0	11	100.0
	合計	0	0.0	7	29.2	1	4.2	16	66.7	0	0.0	24	100.0
循環器	男	4	30.8	2	15.4	0	0.0	7	53.8	0	0.0	13	100.0
	女	1	9.1	5	45.5	0	0.0	5	45.5	0	0.0	11	100.0
	合計	5	20.8	7	29.2	0	0.0	12	50.0	0	0.0	24	100.0
貧血	男	12	92.3	1	7.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	13	100.0
	女	8	72.7	1	9.1	1	9.1	0	0.0	1	9.1	11	100.0
	合計	20	83.3	2	8.3	1	4.2	0	0.0	1	4.2	24	100.0
糖尿病	男	5	38.5	3	23.1	3	23.1	2	15.4	0	0.0	13	100.0
	女	1	9.1	5	45.5	4	36.4	1	9.1	0	0.0	11	100.0
	合計	6	25.0	8	33.3	7	29.2	3	12.5	0	0.0	24	100.0
肝疾患	男	9	69.2	3	23.1	0	0.0	1	7.7	0	0.0	13	100.0
	女	9	81.8	0	0.0	0	0.0	2	18.2	0	0.0	11	100.0
	合計	18	75.0	3	12.5	0	0.0	3	12.5	0	0.0	24	100.0
腎疾患	男	8	61.5	4	30.8	1	7.7	0	0.0	0	0.0	13	100.0
	女	7	63.6	4	36.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	11	100.0
	合計	15	62.5	8	33.3	1	4.2	0	0.0	0	0.0	24	100.0

＊判定なしは、詳細健診等未実施等の場合
＊%は小数点以下第2位を四捨五入して計上

		あり		なし		合計	
		人	%	人	%	人	%
肝疾患内アルコール性	男	3	75.0	1	25.0	4	100.0
	女	0	0.0	2	100.0	2	100.0
	合計	3	50.0	3	50.0	6	100.0

＊%は小数点以下第2位を四捨五入して計上

5　碧南市国民健康保険加入者　特定健康診査結果

(1)　令和3年度分

①メタボリックシンドローム判定

		基準該当		予備群該当		非該当		判定不能		合計	
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
40～64歳	男	146	29.1	83	16.5	273	54.4	0	0.0	502	100.0
	女	59	9.1	40	6.2	548	84.7	0	0.0	647	100.0
	小計	205	17.8	123	10.7	821	71.5	0	0.0	1,149	100.0
65～74歳	男	568	40.0	200	14.1	651	45.9	0	0.0	1,419	100.0
	女	282	18.0	105	6.7	1,180	75.3	0	0.0	1,567	100.0
	小計	850	28.5	305	10.2	1,831	61.3	0	0.0	2,986	100.0
合計		1,055	25.5	428	10.4	2,652	64.1	0	0.0	4,135	100.0

＊%は小数点以下第2位を四捨五入して計上

②保健指導レベル

		積極的		動機づけ		服薬のための情報提供		情報提供		判定不能		合計	
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
40～64歳	男	88	17.5	31	6.2	126	25.1	256	51.0	1	0.2	502	100.0
	女	32	4.9	46	7.1	74	11.4	495	76.5	0	0.0	647	100.0
	小計	120	10.4	77	6.7	200	17.4	751	65.4	1	0.1	1,149	100.0
65～74歳	男	－	－	178	12.5	618	43.6	623	43.9	0	0.0	1,419	100.0
	女	－	－	108	6.9	391	25.0	1,068	68.2	0	0.0	1,567	100.0
	小計	－	－	286	9.6	1,009	33.8	1,691	56.6	0	0.0	2,986	100.0
合計		120	2.9	363	8.8	1,209	29.2	2,442	59.1	1	0.0	4,135	100.0

＊%は小数点以下第2位を四捨五入して計上

(2)　医療機関委託分

①メタボリックシンドローム判定

		基準該当		予備群該当		非該当		判定不能		合計	
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
40～64歳	男	107	33.1	49	15.2	167	51.7	0	0.0	323	100.0
	女	46	11.2	27	6.6	336	82.2	0	0.0	409	100.0
	小計	153	20.9	76	10.4	503	68.7	0	0.0	732	100.0
65～74歳	男	518	42.8	175	14.5	516	42.7	0	0.0	1,209	100.0
	女	262	19.1	94	6.9	1,016	74.1	0	0.0	1,372	100.0
	小計	780	30.2	269	10.4	1,532	59.4	0	0.0	2,581	100.0
合計		933	28.2	345	10.4	2,035	61.4	0	0.0	3,313	100.0

＊%は小数点以下第2位を四捨五入して計上

②保健指導レベル

		積極的		動機づけ		服薬のための情報提供		情報提供		判定不能		合計	
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
40～64歳	男	53	16.4	19	5.9	93	28.8	157	48.6	1	0.3	323	100.0
	女	21	5.1	27	6.6	60	14.7	301	73.6	0	0.0	409	100.0
	小計	74	10.1	46	6.3	153	20.9	458	62.6	1	0.1	732	100.0
65～74歳	男	－	－	159	13.2	558	46.2	492	40.7	0	0.0	1,209	100.0
	女	－	－	96	7.0	357	26.0	919	67.0	0	0.0	1,372	100.0
	小計	－	－	255	9.9	915	35.5	1,411	54.7	0	0.0	2,581	100.0
合計		74	2.2	301	9.1	1,068	32.2	1,869	56.4	1	0.0	3,313	100.0

＊%は小数点以下第2位を四捨五入して計上

(3)　生活習慣病予防健診分

①メタボリックシンドローム判定

		基準該当		予備群該当		非該当		判定不能		合計	
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
40～64歳	男	27	21.1	22	17.2	79	61.7	0	0.0	128	100.0
	女	10	5.5	12	6.6	161	88.0	0	0.0	183	100.0
	小計	37	11.9	34	10.9	240	77.2	0	0.0	311	100.0
65～74歳	男	43	23.8	25	13.8	113	62.4	0	0.0	181	100.0
	女	17	10.6	9	5.6	134	83.8	0	0.0	160	100.0
	小計	60	17.6	34	10.0	247	72.4	0	0.0	341	100.0
合計		97	14.9	68	10.4	487	74.7	0	0.0	652	100.0

＊%は小数点以下第2位を四捨五入して計上

②保健指導レベル

		積極的		動機づけ		服薬のための情報提供		情報提供		判定不能		合計	
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
40～64歳	男	21	16.4	5	3.9	27	21.1	75	58.6	0	0.0	128	100.0
	女	8	4.4	15	8.2	12	6.6	148	80.9	0	0.0	183	100.0
	小計	29	9.3	20	6.4	39	12.5	223	71.7	0	0.0	311	100.0
65～74歳	男	－	－	15	8.3	55	30.4	111	61.3	0	0.0	181	100.0
	女	－	－	9	5.6	28	17.5	123	76.9	0	0.0	160	100.0
	小計	－	－	24	7.0	83	24.3	234	68.6	0	0.0	341	100.0
合計		29	4.4	44	6.7	122	18.7	457	70.1	0	0.0	652	100.0

＊%は小数点以下第2位を四捨五入して計上

(4)　集団健診分

①メタボリックシンドローム判定

		基準該当		予備群該当		非該当		判定不能		合計	
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
40～64歳	男	12	23.5	12	23.5	27	52.9	0	0.0	51	100.0
	女	3	5.5	1	1.8	51	92.7	0	0.0	55	100.0
	小計	15	14.2	13	12.3	78	73.6	0	0.0	106	100.0
65～74歳	男	7	24.1	0	0.0	22	75.9	0	0.0	29	100.0
	女	3	8.6	2	5.7	30	85.7	0	0.0	35	100.0
	小計	10	15.6	2	3.1	52	81.3	0	0.0	64	100.0
合計		25	14.7	15	8.8	130	76.5	0	0.0	170	100.0

＊%は小数点以下第2位を四捨五入して計上

②保健指導レベル

		積極的		動機づけ		服薬のための情報提供		情報提供		判定不能		合計	
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
40～64歳	男	14	27.5	7	13.7	6	11.8	24	47.1	0	0.0	51	100.0
	女	3	5.5	4	7.3	2	3.6	46	83.6	0	0.0	55	100.0
	小計	17	16.0	11	10.4	8	7.5	70	66.0	0	0.0	106	100.0
65～74歳	男	－	－	4	13.8	5	17.2	20	69.0	0	0.0	29	100.0
	女	－	－	3	8.6	6	17.1	26	74.3	0	0.0	35	100.0
	小計	－	－	7	10.9	11	17.2	46	71.9	0	0.0	64	100.0
合計		17	10.0	18	10.6	19	11.2	116	68.2	0	0.0	170	100.0

＊%は小数点以下第2位を四捨五入して計上

6　特定保健指導等

(1)　ライフデザイン相談（特定保健指導個別支援型）

①対象　積極的支援・動機付け支援対象者

②日時　予約制・1 人 30 分程度

③場所　保健センター

④従事　管理栄養士・保健師

⑤内容　個別面接による特定保健指導

⑥実施状況　（健診年度に関わらず、令和 3 年度に特定保健指導を実施した者）

（単位：人）

内訳	積極的	動機付け	計
初回面接	11	48	59
中間評価	10	-	10
最終評価	14	55	69

※初回面接は、ライフデザイン講座（特定保健指導グループ支援型）参加者も含む。

(2)　ライフデザイン講座（特定保健指導グループ支援型）

①対象　積極的支援・動機付け支援対象者

②場所　保健センター

③従事　管理栄養士・保健師

④内容　1 グループ 90 分・8 名以内による特定保健指導

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定員を 10 名から 8 名に変更

⑤実施状況　（単位：人）

	実　施　月　日	積極的	動機付け	計
1	11 月 12 日（金）	0	2	2
2	令和 4 年　2 月 28 日（月）　午前	0	4	4
3	2 月 28 日（月）　午後	1	4	5
4	3 月 22 日（火）　午前	1	2	3
5	3 月 22 日（火）　午後	0	7	7
	計	2	19	21

(3)　実践講座

①対　　象　積極的支援・動機付け支援対象者

②日　　時　毎月概ね第1木曜日　午後1時30分～3時

③場　　所　へきなん福祉センターあいくる　まちかどホール

④講　　師　運動実技指導　森田東子氏

⑤従　　事　保健師

⑥内　　容　血圧測定等健康チェック・運動実技

⑦実施状況　（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	R4. 1	2	3	計
日	1	6	3	1	5	2	7	25	2	6	3	3	197
人数	23	21	-	20	22	-	15	16	22	20	19	19	

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、30分短縮で実施。なお、6･9月は中止とした。

(4)　国民健康保険健康づくりイベント

かろやかウォーキングツアー

①対　　象　40歳から74歳までの碧南市国民健康保険加入者

②日　　時　ア　5月28日（金）午前10時～午後12時

イ　10月29日（金）午前10時～午後12時

③場　　所　南部市民プラザ

④従　　事　保健師、管理栄養士、国保年金課職員

⑤協　　力　在宅保健師会「あいち」（愛知県国民健康保険団体連合会保健事業支援）

⑥内　　容　血圧測定・健康チェック、ウォーキング（南部市民プラザ・碧南レールパーク往復約5㎞）

健康づくりに関する講義

ア　食生活で病気に負けない体をつくろう（管理栄養士）

イ　健診を受けて生活習慣を見直しましょう（保健師）

⑦参加人数　ア　17人

イ　9人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ヘルシーお弁当試食は中止とした。

(5)　ウォーキング自主グループ活動

①日　　時　第2・4月曜日（祝日の場合は振替）月2回

午前9時から約1時間（夏季は午前8時30分から）

②内　　容　ア　ウォーキング（保健センター・臨海公園往復約5㎞）、準備・整理体操

イ　10月27日（水）チャレンジデーにウォーキングイベント実施　18人

③実施状況　会員 34 名(年度末)　　(単位：人)

月	日	人数	月	日	人数
4	12	18	10	11	16
	26	17		25	＊中止
5	10	16	11	8	15
	24	20		22	＊中止
6	14	＊中止	12	13	16
	28	14		27	＊中止
7	12	15	R4.1	17	13
	26	16		24	13
8	2	14	2	14	13
	23	＊中止		28	11
9	13	13	3	14	13
	27	16		28	9
計			278		

＊の日程は、悪天候のため中止とした。

第６　介護予防事業

１　介護予防事業の歩み

平成 18 年度の介護保険制度改正により介護予防事業を含む地域支援事業が創設されたことに伴い、健康相談・教育の一部を変更しつつ、介護予防事業として組み立てた。

２　介護予防把握事業の歩み

(1)　なごやかアンケート調査

平成 18 年　なごやか訪問を開始

平成 28 年　家庭訪問による基本チェックリスト等の回収を、在宅介護支援センター廃止に伴い、社会福祉協議会（委託）・市地域包括支援センター・健康課で実施

平成 29 年　平成 27 年度の介護保険法改正により、一次・二次介護予防事業を介護予防･日常生活支援総合事業の一般介護予防事業として再編したことに伴い、なごやかアンケート調査として実施

(2)　介護予防スクリーニング

平成 20 年　特定健康診査等と同時に、介護保険第１号被保険者で要介護等認定を受けていない者に生活機能評価を実施

平成 25 年　生活機能評価は廃止。特定健康診査等と同時に、介護保険第１号被保険者で要介護等認定を受けていない者に基本チェックリストを実施

平成 27 年　特定健康診査等時の基本チェックリストを中止。過去 3 年間、基本チェックリストの未実施者を対象に実施

平成 29 年　平成 27 年度の介護保険法改正により、一次・二次介護予防事業を介護予防・日常生活支援総合事業の一般介護予防事業として再編したことに伴い、介護予防スクリーニングは、なごやかアンケート調査にて実施

(3)　介護予防相談

平成 18 年　介護予防相談を東部市民プラザ高齢者元気ッス館で開始

平成 19 年　8 月より東部市民プラザ筋トレルーム 60 内で実施

平成 29 年　農業活性化センターあおいパーク筋トレルーム 60 開設に伴い、あおいパーク筋トレルーム 60 内で開始

平成 30 年　介護予防栄養相談を開始（介護予防相談に併設）

令和元年　5 月の勤労青少年水上スポーツセンター筋トレルーム 60 開設に伴い、勤労青少年水上スポーツセンター筋トレルーム 60 内で開始

令和 2 年　介護予防歯科相談を開始（介護予防相談に併設）したが、感染拡大防止のため中止

令和 3 年　１月の筋トレルーム 60 委託事業者変更に伴い、事業者による相談を開始したため、筋トレルーム６０内での介護予防相談は中止

3　通所型介護予防事業の歩み

(1)　元気はつらつ教室

平成 18 年　元気はつらつ教室を開始

平成 27 年　市地域包括支援センターで実施

(2)　貯筋塾

平成 19 年　貯筋塾を開始（一部を株式会社愛知スイミングへ委託）

平成 26 年　一部を東郷町施設サービス株式会社へ委託

平成 28 年　市地域包括支援センターで実施

4　訪問型介護予防事業の歩み

平成 18 年　訪問型介護予防事業を開始

平成 28 年　訪問型介護予防事業を終了

5　介護予防普及啓発事業の歩み

(1)　すこやか健康教室

昭和 54 年　老人クラブを対象に老人保健大学、老人健康相談を開始

昭和 55 年　老人保健大学をシルバー保健学級に名称変更

平成元年　老人健康相談をすこやか健康教室に名称変更

平成 2 年　シルバー保健学級をすこやか健康教室に統合、各老人クラブ年 3 回実施

平成 11 年　各老人クラブ年 2 回実施に変更

平成 18 年　介護保険法の地域支援事業に位置付けて実施

平成 20 年　各老人クラブ年 1 回実施に変更

(2)　筋力トレーニング教室

平成 14 年　高齢者のための筋力トレーニング教室を開始

平成 15 年　メディカル筋力トレーニング教室に名称変更

平成 18 年　介護保険法の地域支援事業に位置付けて実施、筋力トレーニング教室に名称変更

平成 23 年　介護予防普及啓発事業「おたっしゃ大学」の講座として実施

(3)　運動機能向上事業

平成 18 年　運動機能向上事業を開始（碧南スイミングスクールへ委託）

平成 20 年　運動機能向上事業を中止

(4)　回想法教室

平成 18 年　回想法カレッジを開始

平成 21 年　回想法教室に名称変更

平成 23 年　介護予防普及啓発事業「おたっしゃ大学」の講座として実施

(5)　ピンシャン講座

平成 18 年　ピンシャン講座を開始

平成 23 年　介護予防普及啓発事業「おたっしゃ大学」の公開講座として実施

(6)　低栄養予防、口腔機能向上事業

平成 18 年　低栄養予防として「自分でできるヘルシー栄養教室」を実施

平成 19 年　低栄養予防、口腔機能向上として「歯れやか栄養教室」を開始

平成 22 年　「歯れやか栄養教室」を中止

平成 23 年　低栄養予防、口腔機能向上事業を介護予防普及啓発事業「おたっしゃ大学」の講座として実施

(7)　認知症・閉じこもり予防事業

平成 22 年　認知症・閉じこもり予防事業として「手作りを楽しんでみませんかクッキング編」を実施

平成 23 年　認知症・閉じこもり予防事業を介護予防普及啓発事業「おたっしゃ大学」の講座として実施

(8)　おたっしゃ大学

平成 23 年　介護予防を目的とした事業を統合し、「おたっしゃ大学」を開始

平成 29 年　「おたっしゃ大学」脳の健康教室終了者で自主活動を開始

(9)　筋トレルーム 60

平成 19 年　8 月より東部市民プラザ高齢者元気ッス館に開設（株式会社愛知スイミングに委託）

平成 20 年　実施日・時間を土・日曜日と午後に時間拡大

平成 21 年　碧南ライオンズクラブ 45 周年記念、ヒップＡＢ/ＡＤＤ寄贈
平成 26 年　東郷町施設サービス株式会社に委託
平成 29 年　農業活性化センターあおいパークに開設
平成 29 年　9 月より、名称を筋トレルーム 60 に変更（旧貯筋ルーム）
令和元年　5 月 21 日勤労青少年水上スポーツセンターに開設
令和 3 年　1 月より、シンコースポーツ中部株式会社に委託

6　地域介護予防活動支援事業の歩み

(1)　リハビリ教室

平成　3 年　老人保健法機能訓練Ａ型（基本型）として開始
平成　7 年　送迎を開始
平成 12 年　介護保険法施行に伴い、自主グループへ移行
要介護等認定非該当を対象にはつらつ教室を開始、年度末で中止

(2)　遊友の会

平成 12 年　老人保健法機能訓練Ｂ型（地域参加型）として、新川地区で開始
平成 13 年　旭地区を追加し実施
平成 14 年　中央・棚尾地区を追加し実施
平成 15 年　大浜・西端地区を追加し、市内全域で実施
平成 18 年　介護保険法の地域支援事業に位置付けて実施
平成 27 年　市包括支援センター実施の通所型介護予防事業「元気いきいき教室」を中止。希望者で地域介護予防活動支援事業に位置付け「元気いきいき会」を開始

(3)　介護予防サポーター養成講習会

平成 18 年　介護予防サポーター養成講習会を開始、遊友の会ボランティアを介護予防サポーターへ位置付ける

(4)　傾聴ボランティア養成講習会

平成 22 年　地域自殺対策緊急強化基金事業として、傾聴ボランティア養成講習会を開始
平成 25 年　傾聴ボランティア「へきなん傾聴の会」発足
平成 27 年　地域自殺対策緊急強化基金事業終了に伴い、地域介護予防活動支援事業として実施

7　令和３年度　一般介護予防事業

事　業	健康課事業
介護予防把握事業	なごやかアンケート調査
	介護予防相談
介護予防普及啓発事業	すこやか健康教室
	おたっしゃ大学
	筋トレルーム 60
地域介護予防活動支援事業	遊友の会
	介護予防サポーター養成・活動支援
	傾聴ボランティア養成・活動支援

8　なごやかアンケート調査

(1)　目　　的

75 歳の後期高齢者を対象に健康や介護予防に関する問題を総合的に把握し、生活機能の低下の早期発見と健康の保持増進を図ることを目的とした調査を行う。収集した情報の活用により、閉じこもり等の支援を要する者を早期に把握し、介護予防活動へつなげる。

(2)　対　　象

75 歳の方（昭和 21 年 4 月～昭和 22 年 3 月生まれ）

（要介護等認定者、施設入所者等を除く）

(3)　方　　法

①対象者へ誕生月上旬に健康課から質問票（フェイスシート・基本チェックリスト）送付、同月月末までに返信用封筒にて健康課に返送依頼

②対象者へ翌月中旬までに、健康課から結果送付

③未返送の場合は、健康課が訪問にて状況確認

④支援が必要な者には内容に合わせ、健康課と地域包括支援センターで対応

(4)　実施状況

月	対象者数	介護認定・施設入所	調査票送付数	一次回収結果			家庭訪問結果				
				返送あり	拒否連絡	訪問数	訪問時回収	訪問後返送	訪問時拒否	訪問後連絡なし	その他
4	29	3	26	22	0	4	1	1	0	2	0
5	48	2	46	33	0	13	1	8	2	1	1

6	41	4	37	24	0	13	1	4	2	5	1
7	58	2	56	39	0	17	3	9	1	4	0
8	58	3	55	34	0	21	6	8	3	3	1
9	54	6	48	36	1	11	3	5	1	2	0
10	62	3	59	48	0	11	4	3	1	2	1
11	71	6	65	52	0	13	1	5	2	3	2
12	53	3	50	37	0	13	4	6	1	2	0
1	90	6	84	65	0	19	1	13	0	5	0
2	71	4	67	48	0	19	7	5	2	3	2
3	68	3	65	53	0	12	1	1	1	8	1
計	703	45	658	491	1	166	33	68	16	40	9
%	-	-	100.0	74.6	0.2	25.2	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	100.0	19.9	41.0	9.6	24.1	5.4

※返送された総数は 592 名

※健康課要支援者 0 名

(5)　基本チェックリスト結果

①事業対象者

	事業対象者	生活機能低下なし	計
人数	303	289	592
%	51.2	48.8	100.0

②事業対象者の課題内訳（重複あり）

	生活機能全般低下	運動機能低下	低栄養	口腔機能低下	閉じこもり傾向	認知機能低下	うつ傾向
人数	27	83	5	104	36	179	97
%	8.9	27.4	1.7	34.3	11.9	59.1	32.0

※%は、事業対象者 303 人に対しての割合

9　すこやか健康教室

(1)　目　　的

疾病予防、介護予防についての知識を身につけ、健康管理に役立ててもらうことで介護予防につなげる。

(2)　対　　象

老人クラブ(市内 28 クラブ)会員等

(3)　実施期間

令和 3 年 6 月 22 日～令和 4 年 2 月 16 日

(4)　場　　所

各地区老人憩いの家、区民館等

(5)　内　　容

①介護予防・健康づくりに関する講演、レクリエーション

②健康相談(血圧測定)

(6)　実施状況

①医師（碧南市医師会依頼）

実施月日	地　区	演　　題	講　師　名	参加人数
9 月 16 日	久　沓	元気で長生きするために	小林　学	中止
10 月 6 日	東町内会	iPS 細胞がつなぐ未来の医療	松本　佳久	中止
11 月 9 日	千　福	体は毎日動かして、 健やかに暮らしましょう	小林　明子	21
2 月 2 日	大浜上	胃･大腸･内視鏡検査について	加藤　丈博	中止
合　　計				21

②歯科医師（碧南歯科医師会依頼）

実施月日	地　区	演　　題	講　師　名	参加人数
9 月　1 日	西松江	オーラルフレイルについてご存じですか？ ―お口の健康を保つ予防法について―	浅井　健太郎	中止
9 月 10 日	田　尻	かむことの大切さ	石川　義人	中止
10 月 21 日	半　崎	歯と口と健康について	長田　真明	19
合　　計				19

③薬剤師（碧南市薬剤師会依頼）

実施月日	地　区	演　　題	講　師　名	参加人数
9 月 6 日	伏見屋	検査値について	岩瀬　雅英	中止
11 月 17 日	中　山	認知症の治療と対策	中西　貞治	8
12 月 13 日	神　有	未定	石川　順也	中止
合　　計				8

④保健センター

実施月日	地　区	演　　題	講　師　名	参加人数
6 月 29 日	西端上	サルコペニア(筋肉減少症）予防の食事ついて	栄養士	25
10 月 20 日	東　山			29
11 月 5 日	平　七			21
2 月 16 日	西部連合			中止
7 月 19 日	天　王	歯と口のケアが健康長寿の秘訣です	歯科衛生士	11
9 月 7 日	西端下			中止
10 月 22 日	鷲塚住宅			16
12 月 23 日	大浜下			16
6 月 22 日	棚　尾	健康寿命を延ばそう	保健師	17
6 月 28 日	前　浜			16
7 月　1 日	浜　尾			11
7 月 12 日	東松江			16
7 月 19 日	西　山			21
9 月 21 日	大浜中			中止
9 月 24 日	道場山			中止
9 月 29 日	西新居			中止
10 月 29 日	川　口			中止
11 月 15 日	鶴ヶ崎			28
合　　計				227

※各クラブ 1 回　合計 15 回実施　総参加人数 275 人（参加者人数には健康推進員も含む。）新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部の地区は中止とした。

１０　おたっしゃ大学

介護予防を目的とした事業を平成 22 年度までは、一つ一つの教室として実施してきたが、多くの高齢者の方に興味を持ってもらい、楽しみながら体系的に介護予防を学んでいただけるような仕組みとして「大学」という制度を設け、平成 23 年度より「おたっしゃ大学」を開校。

(1)　目　的

① 介護予防に関する知識の普及啓発をして、活動的で生きがいのある生活や人生を送る事が出来るよう支援する。

②「大学」という登録制度を作り、市が行う介護予防事業を体系的にまとめ、効果的な介護予防の普及啓発を行う。

③「大学」という登録制度を作り、介護予防に資する自発的な活動を促し、介護予防に向けた取り組みが主体的に実施されるような地域社会の構築を目指す。

(2)　対象者

65 歳以上の市民で、自分で講座に参加できる人

(3)　内　容

下記のとおり各種講座を実施。各種講座は、入学者が選択して受講する。各種講座ごとに受講認定ポイントを定め、必要ポイント達成者は、修了式に修学認定証を授与する。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部講座を変更、中止とした。

①入学説明会

②始業式・基調講演

③介護予防基本講座

ア　運動機能向上講演会

イ　口腔機能向上講演会

ウ　栄養講座

④脳機能の維持・向上実践講座

ア　脳の健康教室（24 回コース）

イ　おたっしゃサロン～むかし話に花咲かせよう～(5 回コース)

【内容を変更し実施】

⑤身体機能の維持・向上実践講座

ア　いつまでも元気なこころとからだ！簡単、やさしいヨガ教室

(2 クール)

イ　筋力トレーニング教室（13 回コース）【内容を変更し実施】

ウ　健康寿命を延ばす歩き方（3 回コース・2 クール）

⑥介護予防全般の講座

ア　もしバナゲーム（カードゲーム）で望む生き方、過ごし方を考えよう！

【中止】

イ　体力測定会

ウ　ピンシャン講座（公開講座）

⑦健康づくりの講座「たくさん笑って、認知症を予防しよう」

⑧修了式

令和 3 年度登録者数　161 人（令和 4 年 3 月末）

講座名	実施月日	内容・講師等	参加人数（人）
入学 説明会	4 月 13 日（火）	入学説明会 担当：保健師	9
始業式 基調講演	5 月 11 日（火）	講演：「健やかな日々、負けない心。ほっとハッピーに」 講師：名古屋大学医学部附属病院 老年内科講師　大西　丈二氏	102
介護予防 基本講座 （ア）	6 月 8 日(火)	運動機能向上講演会 「楽しい！簡単！続けられる介護予防運動で運動器の機能向上を目指しましょう」 講師：日本福祉大学　スポーツ科学部 准教授　　兒玉　友氏	80
介護予防 基本講座 （イ）	12 月 20 日（月）	口腔機能向上講演会「口腔機能向上」 講師：碧南歯科医師会　三島　知彦氏 実技担当：歯科衛生士	48
介護予防 基本講座 （ウ）	1 月 28 日（金）	講話「生活習慣病予防・低栄養予防のための食生活」、グループワーク「食事バランスガイド」、バランス食食材紹介 担当：栄養士、保健師	10
	1 月 31 日（月）		16
脳機能の 維持向上 実践講座 （ア）	5 月 31 日(月) ～11 月 22 日(月)	脳の健康教室（24 回コース） くもん学習療法センター「くもん脳の健康教室」を実施 担当：保健師	実 7 延 126
脳機能の 維持向上 実践講座 （イ）	8 月 6 日（金） 8 月 20 日（金） 1 月 19 日(水) 【5 回予定を 3 回に変更】	おたっしゃサロン～むかし話に花咲かせよう～（5 回コース） 担当：保健師	実 6 延 16

身体機能の維持向上実践講座（ア）	7 月 30 日（金） 午前・午後	いつまでも元気なこころとからだ！ 簡単、やさしいヨガ教室 講師：杉浦　真里氏	50
身体機能の維持向上実践講座（イ）	12 月 6 日(月) 【内容を変更し 1 回のみ実施】	筋力トレーニング教室（13 回コース） 講演「筋力トレーニングの必要性及び継続のために」 講師：日本福祉大学社会福祉総合研究センター　荒深　裕規氏	11
身体機能の維持向上実践講座（ウ）	① 10 月 28 日（木）～11 月 10 日（水） ② 11 月 12 日（金）～11 月 26 日（金）	健康寿命を延ばす歩き方（3 回コース） 講師：ボディキネシスマスタートレーナー 村松　美由紀氏	実 31 延 84
介護予防全般の講座（ア）	9 月 7 日（火） 【中止】	もしバナゲーム（カードゲーム）で望む生き方、過ごし方を考えよう！ 担当：在宅医療サポートセンター 高齢介護課　地域支援係	—
介護予防全般の講座（イ）	10 月 7 日（木）	体力測定、身体組成測定 指導：名古屋大学医学部附属病院 老年内科講師　大西　丈二氏	39 (内、福老会 2)
介護予防全般の講座（ウ）	1 月 14 日（金）	公開講座　ピンシャン講座 「運動による認知症予防を目指して」 講師：国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター 予防老年学研究部 副部長　土井　剛彦氏	114
健康づくりの講座	6 月 30 日（水）	講演「たくさん笑って、認知症を予防しよう」 講師：株式会社オフィス・ウィズ 代表取締役　竹内　和美氏	90
特別講座	12 月 7 日（火）	「ビーチバレーボール教室」 指導：トヨタ自動車ビーチバレーボール部	9
	12 月 14 日（火）		9

修了式	3 月 17 日（木） 【2 部制で実施】	健康課　保健師	1 部 32 2 部 21

(4) 従事者

保健師、栄養士、歯科衛生士

(5) 協力者

介護予防サポーター、おたっしゃ大学生サポーター

(6) 周知方法

①広報、ホームページ

②令和 2 年度登録者に個別通知

(7) その他

①事業評価については、名古屋大学　大西丈二氏より提供されるチェックシートにて実施。

②入学は、随時可とする。

(8) 脳の健康教室修了者による自主活動

① 名称　脳活塾へきなん

② 日程　毎月第 2・4 月曜日（祝日はお休み）午後 1 時 30 分～2 時 30 分

③ 会場　へきなん福祉センターあいくる

④ 内容　学習（計算、すうじ盤、音読）、レクリエーション等

⑤ 経緯　平成 29 年度「脳の健康教室」終了後、平成 30 年 1 月から開始。
令和 3 年度は 25 名にて活動。

⑥ 実績　20 回実施　参加者延 174 名
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、9 月は中止とした。

１１　筋トレルーム 60

(1)　目　的

介護予防トレーニングマシンを利用して、老化により動かなくなった神経・筋を再活動化させて動作性の向上・維持を促すことにより生活機能を向上させ要介護状態になることを防ぐことを目的とする。

(2)　対　象

60 歳以上の市民

(3)　実施日

火曜日から日曜日（東部市民プラザ高齢者元気ッス館の休館日及び農業活性化センターあおいパークの休園日、勤労青少年水上スポーツセンター12 月 29

日～1 月 3 日は除く）

(4)　場　所

東部市民プラザ　高齢者元気ッス館　筋トレルーム 60

農業活性化センターあおいパーク　　筋トレルーム 60

勤労青少年水上スポーツセンター　　筋トレルーム 60

(5)　内　容

①健康チェック

②簡易な個人プログラム作成

③マシンの使用説明、ウォーミングアップ・ストレッチ等の指導

(6)　従事者

健康運動指導士等（委託事業者）

(7)　実施状況

会　場	会員 登録者数	利用 可能者数	開設日	延利用者数	利用率
東部市民プラザ	1,178 人	36 人／日	293 日	6,190 人	58.7%
あおいパーク	1,000 人	40 人／日	311 日	6,648 人	53.4%
勤労青少年水上 スポーツセンター	761 人	56 人／日	308 日	12,756 人	74.0%
計	－	－	－	25,594 人	63.6%

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予約・入替制等にして実施

１２　遊友の会

(1)　目　的

①心身機能の低下により生じる閉じこもりや孤立の防止を図る。

②社会との交流を持つことにより生きがいのある生活を送ることができるよう支援する。

③参加者同士の結びつきを広め、仲間作りの機会とする。

④認知症の予防、寝たきり予防を図る。

(2)　対　象

65 歳以上の市民で、自分で来所できる人

(3)　実施場所・日程

会　名	会　場	実施日	実施時間
みなわ会	へきなん福祉センターあいくる	第1・3金曜日	午後1時30分～3時
なでしこ会	東部市民プラザ	第2・4水曜日	午後1時～2時30分
わかば会	中部公民館	第2・4水曜日	午後1時30分～3時
浜友会	大浜まちかどサロン	第2・4火曜日	午前9時30分～11時
友楽会	棚尾公民館	第2・4金曜日	午後1時30分～3時
さくら会	碧南社協地域包括支援センター西端出張所（宮下住宅地内）	第1・3木曜日	午後1時30分～3時
元気いきいき会	文化会館	第2・4木曜日	午後1時～2時30分

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施時間を30分短縮して実施

(4)　内　容

①参加者の健康状況把握（健康チェック、血圧測定など）

②脳活性化ゲーム、体操、手工芸等の創作活動や施設外活動等

③ 基本チェックリストを実施し、生活機能等の低下がみられる方に介護予防事業、訪問等を通じた支援

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、手工芸等の創作活動や施設外活動は中止とした。

(5)　実施回数・参加状況

会　名	実施回数	会員数（人）	延べ参加人数（人）	平均参加率（%）	活動開始時期
みなわ会	22	19	237	59.4	平成14年1月
なでしこ会	20	17	230	62.5	平成14年2月
友楽会	17	15	201	66.3	平成15年4月
わかば会	21	16	230	66.9	平成15年4月
浜友会	21	15	117	35.7	平成16年3月
さくら会	21	19	95	27.5	平成16年4月
元気いきいき会	20	19	200	54.5	平成27年5月
計	142	120	1,310	53.4	

※会員数は令和４年３月末現在

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、8 月 25 日～9 月 23 日と 1 月 20 日～1 月 28 日まで中止とした。

(6)　従事者

保健師１名、介護予防サポーター3～7 名

(7)　行事

講座名	実施日	内容・講師	参加人数	備　　考
講演会	3 月 4 日 10 月 27 日 2 月 25 日 12 月 22 日 1 月 11 日 2 月 17 日 2 月 10 日	「オーラルフレイル対策～オーラルフレイルは全身の老化につながります～」 担当：歯科衛生士	会員 61 サポーター22	みなわ会（12 人）サポ（4 人） なでしこ会（14 人）サポ（4 人） 友楽会（6 人）サポ（3 人） わかば会（10 人）サポ（2 人） 浜友会（4 人）サポ（3 人） さくら会（6 人）サポ（3 人） 元気いきいき会（9 人）サポ（3 人）
	6 月 4 日 6 月 9 日 9 月 10 日 10 月 13 日 10 月 26 日 10 月 7 日 5 月 13 日	「骨粗しょう症予防の食事」 担当：栄養士 （食ボランティアによる骨粗しょう症予防のレシピ紹介・試食）	会員 54 サポーター25	みなわ会（11 人）サポ（4 人） なでしこ会（9 人）サポ（4 人） 友楽会中止 わかば会（13 人）サポ（5 人） 浜友会（8 人）サポ（2 人） さくら会（5 人）サポ（3 人） 元気いきいき会（8 人）サポ（7 人）
	11 月 24 日	「健康寿命の延ばし方」 講師：碧南市医師会 西中康人氏	会員 18 サポーター5 他 1	なでしこ会(14 人)サポ(4 人) さくら会(1 人) 元気いきいき会(3 人) 浜友会サポ(1 人) 他(1 人)
レクレーション	2 月 4 日	「楽しくレクで健康づくり」 講師:スポーツ推進委員 榊原節子氏	会員 13 サポーター4	みなわ会（13 人）サポ（4 人）
懐かしの音楽	3 月 10 日	「懐かしの歌を歌おう」 講師：鈴木恵美氏	会員 13 サポーター5	元気いきいき会（13 人）サポ（5 人）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、懐かしのおやつ作りと回想法、ロコモティブシンドローム予防のための体操、施設外活動、健康づくり食ボランティアによるお楽しみ食事会は中止とした（お楽しみ食事会は、骨粗しょう症予防のレシピ紹介・試食に変更し実施）。

第７　健康推進員事業

１　健康推進員の歩み

(1)　目　　的　地域住民の自主的健康管理のために各種保健事業を企画および実施し、また市ならびに碧南市健康を守る会が行う事業を運営する。

(2)　健康推進員の歩み

昭和 51 年　地区保健衛生組織育成事業開始(西端・天王地区)

昭和 52 年　各公民館保健衛生推進組織ができる(13 か所)

昭和 57 年　保健衛生推進員市内全域に配置(25 地区)

昭和 58 年　成人病健診体験受診開始(準総合健診無料、総合健診半額)

平成 元年　名称を「保健衛生推進員」より「健康推進員」に改める

平成 7 年　成人病健診無料体験受診の内容を「準総合健診」より「総合健診」に改める。

乳がん(乳腺)検診無料体験受診を開始

平成 8 年　家族健診に骨粗しょう症検診を併せて実施

活動の成果として、「活動発表会」を開始

平成 23 年　健康推進員の地区を 23 地区(鷲塚・鷲林・旭町を 1 地区に統合)に変更

平成 29 年　無料体験受診に前立腺がん検診を追加

平成 30 年　第 4 回研修会「活動発表会」を「活動報告会」へ変更して実施

令和 元年　鷲塚・鷲林・旭町を東町内会へ、鷲塚西部を西部連合町内会へ名称変更

２　研修会等参加状況

令和 3 年度　健康推進員 23 地区　207 人					
	実施日･場所		内　容	講　師	参加人数
1	4 月 27 日（火） 市役所 2 階 会議室 4・5		「碧南市健康を守る会事業について」 「へきなん健康づくり２１プランについて」	健康を守る会 会長　山中　寛紀氏 健康課　保健師	32 人
2	介護予防	6 月 7 日（月） 保健センター 3 階講義室	～あたまもからだもイキイキとした生活を目指そう～ ・介護予防の講義・実践 ・脳活性化ゲームの体験	健康課　保健師	8 人

	ライフデザイン	6月21日（月） 保健センター 3階講義室	～メタボリックシンドローム？とは言わせない！～ ・生活習慣病予防の講義・実践 ・料理カードのバイキングで献立手作り	健康課　保健師 栄養士	6人
3	7月2日（金） 市役所2階 会議室4・5		健康を守る会総会記念講演 「歴史に学ぶ健康」	医学ジャーナリスト 愛知医科大学客員 教授　植田美津恵氏	8人 (部会員のみにご案内)
4	令和4年 3月23日（水） 市役所2階 会議室4・5		健康推進員活動報告会	講評 碧南市健康を守る会 会長 山中　寛紀氏 総務部会長 長田　和久氏 碧南歯科医師会会長 齋藤　英延氏 碧南市看護師会会長 沢井　智美氏	R3健康推進員27人 R4健康推進員12人 合計39人

健康推進員代表者会議			
実　施　日	場　　所	議　　題	出席人数
4月8日（木） 9日（金）	保健センター 3階講義室	健康推進員活動について	8日 9人、9日12人、合計21人
令和4年 2月3日（木） 4日（金）	保健センター 3階講義室	活動報告、意見交換 実績報告書等の提出について	3日 11人、4日10人、合計21人

3　家族検尿実施状況

地区名	検査数	検　尿　結　果	
		異常なし	要注意
久　沓	―	―	―
田　尻	―	―	―
西松江	―	―	―
東松江	―	―	―

鶴ヶ崎	13	13	0
千　福	—	—	—
浜　尾	—	—	—
東　山	5	5	0
西　山	—	—	—
道場山	—	—	—
天　王	—	—	—
中　山	—	—	—
大浜上	—	—	—
大浜中	—	—	—
大浜下	—	—	—
棚　尾	—	—	—
東町内会	—	—	—
西部連合町内会	17	17	0
神　有	—	—	—
鷲塚住宅	—	—	—
伏見屋	—	—	—
平　七	9	8	1
西　端	43	41	2
計	87	84	3

(1)　検査内容等

①検査項目：蛋白・糖・ウロビリノーゲン・潜血

②検査料金：無料

③検査結果：健康課より個人通知

4　各地区健康推進員関係事業

地区	事業名	実施日	実施場所	参加人数	内容・講師等
久沓	ゴキブリ団子作り	5 月 30 日（日）	久沓区民館	40(5)	
	ラジオ体操	7 月 21 日（水）	白山神社	60(3)	
	いきいき運動講座	7 月 27 日（火）	久沓区民館	5(5)	
	寄せ植え教室	12 月 13 日（月）	久沓区民館	7(5)	角谷　直子氏
田尻	苔玉づくり	11 月 14 日（日）	田尻区民館	10(4)	花の色 松井　尚子氏
西松江	歩け歩け！	11 月 21 日（日）	西松江区民館 ～臨海水族館 （往復）	大人 15 子供 9(4)	
	出前講座「野菜を 1 日 350ｇ摂ろう！」	12 月 12 日（日）	西松江公民館	5(4)	碧南市健康課 栄養士
東松江	ゴキブリ団子作り	6 月 13 日（日）	東松江区民館	20(6)	
	寄せ植えづくり教室	12 月 5 日（日）	東松江区民館	18(5)	花の色
鶴ケ崎	椅子ヨガ教室	7 月 10 日（土）	区民館ホール	9(6)	インストラクター 祢宜田　満代氏
	クリスマスリース作り	11 月 27 日（土）	鶴ケ崎区民館	8(7)	花の色 松井　新吾氏
	お正月花	12 月 25 日（土）	鶴ヶ崎区民館	15(7)	花の色 松井　新吾氏
	ゴキブリ団子作り	2 月 12 日（土）	鶴ケ崎区民館	(7)	
千福	エクササイズ教室	7 月 4 日（日）	まつり会館	3(10)	シナプソロジー 村松　美由紀氏
	フラワーアレンジメント教室	12 月 19 日（日）	千福区民館	11(10)	ヨーロピアンフラワーデザイン認定講師 杉本　めぐみ氏

浜尾	健康冊子配布 「新型コロナウイルス感染症対策」	5月10日（月） ～15日（土）	全戸配布	635世帯	
	健康冊子配布 「体重が気になる人の改善ダイアリー」	7月26日（月） ～31日（土）	全戸配布	635世帯	
	さわやかウォーキング	10月17日（日）	浜尾区民館→ 油が淵遊歩道→ 無我苑	18(6)	
	「クリスマスリース 作り教室」	11月27日（土）	浜尾区民館	10(6)	三浦　里美氏
東山	ゴキブリ団子作り	5月16日（日）	東山区民館	29(2)	
	ヨガ教室	9月12日（日）	東山区民館	8(3)	村松　美由紀氏
	さわやかウォーキング	11月14日（日）	東山区民館 ～無我苑	54(4)	
	フラワーアレンジメント教室	12月5日（日）	東山区民館	27(5)	山本　玲子氏
西山	クリスマスリースつくり	11月28日（日）	西山区民館	17(6)	
道場山	家庭でできる気軽な運動	9月12日（日）	道場山区民館	9(11)	資料配布
	寄せ植え体験	12月12日（日）	道場山区民館	62(12)	花の色 松井　尚子氏
天王	太極拳教室	10月3日（日）	天王区民館	4(9)	榊原　千浪氏
	寄せ植え教室	12月12日（日）	天王区民館	16(10)	花の色 松井　尚子氏
	免疫力アップする 食事講座	1月30日（日）	天王区民館	16(10)	講座は中止 食材、資料配布
中山	女性の健康を守る 防災講座	6月27日（日）	中山区民館 各自宅	会場10 Zoom10(3)	
	避難所でできるリラックスヨガ	11月28日（日）	中山区民館	会場8 YouTube5 (3)	

大浜上	第一回健康講座 「己書」	7 月 18 日（日）	大浜上区民館	15(3)	日本己書道場道場師範 己書ひろ実道場 伊藤　洋美氏
	第二回健康講座 「足つぼ健康法」	11 月 28 日（日）	大浜上区民館	13(2)	若石リフレソロジスト 原田　久美氏
大浜中	己書講座	11 月 28 日（日）	大浜中区民館	15(5)	伊藤　洋実氏
	お正月リース講習　（プリザーブドフラワー）	12 月 19 日（日）	大浜中区民館	15(5)	花の色 松井　尚子氏
大浜下	ヨガ教室　8 回	5 月 26 日（水）～ 11 月 26 日（金）	大浜下区コミュニティセンター	*119 (*146)	祢宜田　満代氏
	ゴキブリ団子作り教室	5 月 30 日（日）	大浜下区コミュニティセンター	78(15)	
	多肉植物教室	10 月 24 日（日）	大浜下区コミュニティセンター	小学生 7 中学生 2 大人 11(15)	武保　真紀子氏
	フラワー寄せ植え教室	11 月 7 日（日）	大浜下区コミュニティセンター	30(15)	花の色 松井　尚子氏
棚尾	クリスマス・お正月に飾る寄せ植え講座	11 月 21 日（日）	棚尾公民館	22(11)	花の色 松井　尚子氏
東町内会	ゴキブリ団子	5 月 9 日（日）	鷲塚公民館	25(8)	
	アレンジフラワー	12 月 25 日（土）	鷲塚公民館	39(8)	犬塚　好美氏
西部連合町内会	出前講座 「ハーバリウム作り」	11 月 6 日（土）	西部区民館	20(8)	
	ゴキブリ団子作り	2 月 5 日（土）	鷲塚公民館 西部区民館	60(7)	
神有	クリスマスリース教室	12 月 5 日（日）	鷲塚公民館	12(7)	角谷　えり子氏
	ハーバリウム教室	2 月 27 日（日）	神有区民館	15(7)	アダック　奈々夏氏
鷲塚住宅	ゴキブリ団子作り	6 月 7 日（月）	集会場	11(4)	
	リンパマッサージ	12 月 10 日（金）	集会場	11(4)	村松　美由紀氏

伏見屋	地域清掃	毎月最終日曜	伏見屋区民館周辺	*60(48)	
	料理教室	12 月 19 日（日）	日進公民館	7(6)	
	早朝ウォーキング	毎週日曜日	日進地区内	*120(96)	
	リンパマッサージ教室	11 月 14 日（日） 2 月 27 日（日）	伏見屋区民館	20(10)	村松　美由紀氏
平七	ゴキブリ団子作り講習会	5 月 15 日（土）	日進公民館	16(5)	
	多肉植物寄せ植え教室	11 月 27 日（土）	霞浦会館	43(5)	高橋　世利子氏
西端	味噌作り	1 月 18 日（火）	西端事務所	11(1)	田中　マリ氏

※参加人数には推進員を含まず、（　）は推進員数。＊は延参加人数。

第８　介護予防サポーター育成事業等

１　介護予防サポーター養成講習会

(1) 目　　的　　高齢者の介護が大きな社会問題となる中で、高齢者自らの積極的健康づくりや介護予防への取り組みを促進するためには、地域でその普及啓発などに協力していただく支援者が必要となる。

そのための人材の育成について養成講習会を実施し、地域で支える介護予防活動を展開できる体制づくりに取り組む。

(2) 実施場所　　保健センター　講義室

(3) 時　　間　　午後 1 時 30 分～3 時 30 分

(4) 内容・参加人数

	実施日	内　　容	参加人数（人）
1	6 月 29 日（火）	・自己紹介 ・講義「介護予防について」 ・脳活性化ゲーム体験	4
2	7 月 6 日（火）	講義「レクリエーションのすすめ方（実技体験含む）」 講師：碧南市スポーツ推進委員 榊原節子氏	3
3	7 月 13 日（火）	講義「介護予防活動を支援するサポーターの役割」 講師：株式会社オフィス・ウィズ 代表取締役　竹内和美氏	1
4	7 月 20 日（火）	・介護予防サポーター体験談 ・グループワーク「養成講習会、介護予防事業の見学・体験を終えて」	3
見学体験	7 月	介護予防事業（遊友の会）の見学・体験	1 人参加

実参加人数　　4 名（受講者のうち、介護予防サポーター登録 1 名）
延参加人数　11 名

2　介護予防サポーター活動

(1)　登録人数 34 名（令和 4 年 3 月末現在）

(2)　実　　績

事　業　名		活動回数（回）	延人数（人）
遊友の会	みなわ会	22	86
	なでしこ会	20	76
	わかば会	21	87
	浜友会	21	54
	友楽会	17	66
	さくら会	21	53
	元気いきいき会	20	101
脳の健康教室		22	82
脳活塾へきなん（継続活動支援）		20	15

※遊友の会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、8 月 25 日～9 月 30 日、1 月 20 日～1 月 28 日まで中止

※脳の健康教室は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、8 月 30 日～9 月 6 日まで中止

※脳活塾へきなんは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、9 月 13 日～9 月 27 日まで中止

(3)　打合せ会

日　　程		内　　容	出席人数（人）
第 1 回	6 月 1 日（火）	・令和 2 年度介護予防事業の実施状況について ・令和 3 年度介護予防事業の予定について ・令和 3 年度介護予防サポーター養成講習会の予定について ・令和 3 年度介護予防事業のサポートについて	23
第 2 回	10 月 5 日(火)	講演「たくさん笑って、認知症を予防しよう」 講師：株式会社オフィス・ウィズ 代表取締役　竹内和美氏	18
第 3 回	3 月 1 日（火）	・令和 4 年度　介護予防事業（案）について ・令和 4 年度　介護予防事業サポート（案）について	19

3　傾聴ボランティア養成講習会

(1)　目　　的　傾聴（相手の心に耳を傾け、話を聞く）に必要な心構えや技術などを学習することにより、傾聴のできるボランティアの養成を目的とする。

(2)　実施場所　市役所　会議室 1

(3)　時　　間　午前 10 時～午後 3 時（休憩 1 時間）

(4)　講　　師　株式会社オフィス・ウィズ　代表取締役　竹内和美氏
（プロフェッショナル・キャリア・カウンセラー）

(5)　内容・参加人数

	日　　程	内　容(講義と実技)	参加人数(人)
ア	11 月 18 日（木）	・傾聴技術の基礎	14
イ	11 月 24 日（水）	・傾聴技術の基礎と応用	14
ウ	12 月 2 日（木）	・ボランティアとして活動する心構え ・傾聴技術の取得と練習	12

実参加人数　14 名（受講者のうち、へきなん傾聴の会登録 2 名）
延参加人数　40 名

(6)　実践研修
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(7)　へきなん傾聴の会（傾聴ボランティア団体）
平成 25 年 2 月 26 日発足会。平成 25 年 4 月より、へきなん傾聴の会会則に基づき、月 1 回定例会開催し、活動開始。
会員数：20 人（令和 4 年 3 月末日現在）
定例会：4 回（4 月、7 月、10 月、3 月）延 57 人
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、傾聴活動中止に伴い定例会も回数を減らして開催。
傾聴活動：新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

第９　碧南市健康づくり食ボランティア協議会

１　歩み

(1)　栄養教室

平成 6 年　　地域での食生活の改善のための原動力として食生活改善推進員養成のための栄養教室を開始

平成 10 年　「食生活改善推進員養成のための栄養教室」を隔年開催とする

(2)　協議会

平成 9 年　　地域保健法施行により食生活改善推進員養成事業が市町村に移行、碧南市健康づくり食生活改善協議会の設立総会を行う
(「Ａ」、「Ｂ」、「むつみ」の 3 グループ、会員数 47 名)
愛知県食生活改善推進員連絡協議会に入会する

平成 11 年　「みどり」グループを新たに加え、4 グループとなる
(会員数 65 名)

平成 13 年　前年に養成教室を修了した 13 名が加入（会員数 63 名）

平成 15 年　前年に養成教室を修了した 16 名が加入（会員数 67 名）

平成 17 年　前年に養成教室を修了した 14 名が加入（会員数 70 名）

平成 19 年　「Ｂ」グループが脱会、前年に養成教室を修了した 11 名が加入
「キャロット」グループを新設する（会員数 63 名）

平成 21 年　前年に養成教室を修了した 7 名が加入（会員数 58 名）

平成 22 年　愛知県食生活改善推進員連絡協議会から脱会する

平成 23 年　前年に養成教室を修了した 10 名が加入（会員数 58 名）

平成 26 年　前年に養成教室を修了した 12 名が加入（会員数 52 名）

平成 28 年　前年に養成教室を修了した 13 名が加入（会員数 55 名）
全国食生活改善推進員協議会が「食生活改善推進員」を商標登録したことから、「碧南市健康づくり食生活改善協議会」の名称を「碧南市健康づくり食ボランティア協議会」と変更する

平成 30 年　前年に養成教室を修了した 5 名が加入（会員数 48 名）

令和 2 年　前年に養成教室を修了した 4 名が加入（会員数 48 名）

令和 4 年　前年に養成教室を修了した 4 名が加入（会員数 46 名）

２　目的

地域活動をもってひとりひとりが「自分の健康は自分で守る」という自覚と認識を

広めるとともに、食育や調理実習を通して正しい食生活の普及浸透を図り、地域住民の健康で文化的な食生活の維持・発展に寄与すること。

3　会員数

4 グループ　46 名

・Ａグループ　12 名　・むつみグループ　12 名

・キャロットグループ　14 名　・みどりグループ　8 名

4　活動内容

グループ名	Ａグループ	むつみグループ	みどりグループ	キャロットグループ
場　所	保健センター	保健センター	保健センター	保健センター
時　間	毎月第 2 月曜日 午前 9 時 30 分～	毎月第 2 金曜日 午前 9 時 30 分～	毎月第 2 木曜日 午前 9 時 30 分～	毎月第 2 木曜日 午前 9 時 30 分～

5　事業実施状況

(1)　協議会事業　（単位：人）

事業名	実施日	回数・内容	会員	市民参加	会　場
総会	4 月 26 日		23	―	碧南市役所
役員会	4 月～3 月	全 5 回	36	―	保健センター
各グループ活動	4 月～3 月	テーマ毎に勉強会・打ち合わせ・調理	242	―	保健センター
高齢者レシピ紹介と試食	10 月 7 日	骨粗鬆症予防レシピ紹介と試食	5	45	社協包括西端出張所
〃	10 月 13 日	〃			中部公民館
〃	10 月 26 日	〃			大浜まちかどサロン
親子食育クッキング	中止		―	―	
合同研修会	7 月 9 日	発酵調味料を学ぶ	33	―	ありがとうの里

研修会	7月5日 2月10日	骨の栄養セミナー	33名		保健センター

(2)　市事業　（単位：人）

事業名	実施日	回数・内容	会員	市民参加	会　場
食育教室	4～12月	エプロンシアター 6回	12名	179名	市内保育園
会議	10月29日	地産地消委員会	1名	―	書面会議
	7月30日 3月14日	食育推進委員会	2名	―	書面会議

(3)　保健センター事業　（単位：人）

事業名	実施日	回数・内容	会員	市民参加	会　場
離乳食教室前期	4～3月	毎月1回試食作成	6名	親子 89組	保健センター
離乳食教室後期	4～2月	偶数月1回試食作成	5名	親子 50組	保健センター
離乳食教室 完了期	5～3月	奇数月1回試食作成	3名	親子 28組	保健センター
国保事業	中止	食事の提供	―	―	
糖尿病講座	中止		―	―	
糖尿病講座	10月8日	果物の準備提供	2名	19名	保健センター
健康へゴー！	中止	食事の準備提供	―	―	
おたっしゃ大学	中止	食事の準備提供	―	―	

(4)　地域事業　（単位:人）

事業名	実施日	回数・内容	会員	市民参加	会　場
市民ふれあいフェスティバル	中止	・野菜350g計量体験 ・野菜の資料説明と配布 ・おからクッキー配布	―	―	

※中止は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため

6　健康づくり食ボランティア養成講座

(1) 目的　　地域への食生活改善活動普及のリーダー役となる食ボランティア会員を養成するために本事業を実施する。

(2) 実施期間　9 月～3 月　月 1 回の 7 回コース　概ね 10:00～12:00

(3) 実施場所　碧南市保健センター

(4) 対象者　　市内在住の成人　申込人数 12 名（定員 12 名）

実施内容　健康づくり・栄養の講話、食ボランティア活動紹介、グループワーク、調理実習、運動実習、食ボランティアとの交流

（単位：人）

	実施日	内　容	従事者	参加人数
1	9 月 29 日	オリエンテーション、講話「へきなん健康づくり 21 プラン」グループワーク、推進員活動紹介、講話「最新の離乳食」「食品衛生」	保健師 管理栄養士 食ボランティア会長	10
2	10 月 22 日	講話「食品栄養成分の見方」 演習「栄養価計算」	保健師 管理栄養士	10
3	11 月 24 日	講話「栄養知識と献立作成」 グループワーク「献立作成」 食ボランティア活動紹介	管理栄養士 食ボランティア役員	9
4	12 月 24 日	講話「生活習慣病と健診結果の見方」「生活習慣病予防の食事」 調理「肥満・糖尿病予防の食事」	保健師 管理栄養士	9
5	1 月 26 日	講話「高齢者の健康と介護予防」 「低栄養改善と介護予防の食事」 調理「低栄養を防ぐ食事」	保健師 管理栄養士	10
6	2 月 25 日	講話「健康づくりの運動と休養」 運動実習「自宅で手軽にできる運動」調理「免疫力を整える食事」	保健師 運動講師 管理栄養士	8
7	3 月 25 日	修了証書授与式 グループワーク 食ボランティア会員との交流	保健師 管理栄養士 食ボランティア役員	8

(5) 修了者数　11 名（修了資格は全 7 回中 4 回以上参加した者）

(6) 食ボランティア会員申込状況：4 名

＊当初は 8 月 27 日を 1 回目とし 8 回コースで実施の予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 1 回目が中止とした。

第１０　歯科保健事業

１　歯科保健の歩み

昭和 36 年　３歳児歯科健康診査開始
昭和 48 年　３歳児歯科健診部が健康を守る会小児保健部会に入る
昭和 49 年　市内保育園・幼稚園歯科口腔衛生講話とブラッシング指導開始
昭和 50 年　母親教室で歯科衛生教育開始
　　健康を守る会歯科保健部会設置
昭和 51 年　２歳児歯科健康診査フッ化物塗布開始
昭和 52 年　１歳６か月児歯科健康診査フッ化物塗布始まる。
　　２歳児歯科健康診査中止(10 月)
昭和 60 年　成人歯科健康診査始まる
昭和 62 年　Ｅ６保護事業開始
　　寝たきり者歯科訪問治療県モデル地区指定(62 年まで)
昭和 63 年　寝たきり者歯科訪問治療開始(モデル事業を発展)18 年度まで
平成　2 年　８０２０県民歯科保健運動に伴い表彰者の審査開始
　　妊婦歯科健康診査開始（成人歯科健康診査と同時）
　　市民歯科実態調査開始
平成　3 年　７５２０市民歯科保健運動開始
平成　4 年　歯槽膿漏個別健診開始(30.60.65 歳)
平成　5 年　歯槽膿漏個別健診対象者の拡大
　　(40.50.70.75 歳、妊婦歯科健康診査を移す)
平成　6 年　７５２０市民歯科保健運動を７５２１市民歯科保健運動に変更
平成　7 年　Ｅ６保護育成事業内容変更
平成　8 年　施設歯科健康診査及び口腔衛生指導開始
平成　9 年　幼児歯科健康診査フッ化物塗布開始
　　(2 歳児、2 歳 4 か月児、2 歳 8 か月児)
　　妊婦歯科健康診査集団を開始
　　３歳児歯科健康診査にフッ化物塗布開始
平成 10 年　よい子のよい歯のコンクール対象者拡大
　　休日歯科診療所開所
平成 11 年　よい子の歯みがき運動開始
　　歯槽膿漏個別健診を歯周病個別健診に名称変更

平成 12 年　障害者歯科診療所開始
平成 13 年　よい子の歯みがき運動とＥ６保護育成事業が協賛し市内幼稚園保育園全園実施
歯周病個別健診対象者の拡大(45 歳)
平成 15 年　歯磨き習慣確立事業開始
６０２４歯科保健運動開始
歯周病個別健診対象者の拡大(55 歳)
平成 16 年　よい子のよい歯のコンクールにフッ化物塗布開始
歯の衛生週間に伴う歯科健診とフッ化物塗布の対象者を拡大
(3 歳児追加)
集団妊婦歯科健康診査をマタニティークッキング教室と同日開催
平成 17 年　歯の衛生週間に伴う歯科健診とフッ化物塗布の対象者変更
(6 か月児～1 歳 5 か月児)
成人歯科健康診査実施回数増加(18 回)
平成 19 年　個別妊婦歯科健康診査開始（集団中止）
平成 24 年　休日・障害者歯科診療所を移設
平成 25 年　よい子のよい歯のコンクール中止し、歯っぴぃ検定開始
歯の衛生週間を歯と口の健康週間に名称変更
Ｅ６保護育成事業開始（委託事業中止）
歯磨き習慣確立事業フッ化物洗口用コップ配布中止
平成 26 年　歯磨き習慣確立事業市内全小学校１年生健康教育開始
平成 28 年　歯と口の健康週間事業と歯っぴぃ検定事業を同時に参加可とした
平成 29 年　歯と口の健康週間事業と歯っぴぃ検定事業を午前・午後で開催していたが午前のみで開催
令和元年　歯周病個別健診対象者の拡大(20 歳・妊婦のパートナー)
成人歯科健康診査実施回数変更(12 回)
令和 2 年　歯と口の健康週間事業と歯っぴぃ検定事業とよい子の歯みがき運動を中止（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）
8020 歯科保健運動に伴う表彰式を各歯科医療機関にて実施
（新型コロナウイルス感染拡大防止のため市民ふれあいフェスティバル中止）
令和 3 年　歯と口の健康週間事業、歯っぴぃ検定事業、Ｅ６保護育成事業を中止（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）

２　妊婦歯科健康診査

(1)　事業概要

妊婦を対象に市内３２指定医療機関で実施

(2)　目　　的

妊娠中は、歯牙・歯周疾患が進行しやすいため、その早期発見・早期治療を目的とする。

(3)　健診内容

①歯牙状況　②CPI 判定　③口腔内所見

(4)　健診期間

令和３年４月１日～令和４年３月 31 日

(5)　歯科健診状況

実施者数	１人あたりの現在歯数	１人あたりう歯数	進行した歯周炎のある人の割合
212 人	28.4 本	7.3 本	42.9%

３　パートナー歯科健康診査

(1)　事業概要

妊婦のパートナーを対象に市内３２指定医療機関で実施

(2)　目　　的

歯を失う大きな原因となっている歯周病を早期に発見し、治療を行うことにより、市民の健康保持と増進を図る。

(3)　健診内容

①歯牙状況　②CPI 判定　③口腔内所見

(4)　健診期間

令和３年４月１日～令和４年３月 31 日

(5)　歯科健診状況

実施者数	１人あたりの現在歯数	１人あたりう歯数	進行した歯周炎のある人の割合
114 人	29.0 本	7.9 本	53.5%

４　歯のけんこう教室

(1)　事業概要

母子健康手帳交付時に初産婦を対象に集団指導

(2)　目　　的

妊娠中の食生活や生活リズム、母体の変化が口腔内に及ぼす影響について学習する場を設け、歯科保健行動の定着を図る。

(3)　実施状況

初産婦対象者	実施者数	実施者の割合
234 人	125 人	53.4%

5　１歳６か月児歯科健康診査

(1)　目　　的

乳前歯が萌出し、子どもの歯の健康に関心が高まるこの時期に、歯科疾患の早期発見・早期予防につとめ、また家庭で子どもの歯科疾患の予防ができるよう、更なる知識の普及を図る。

(2)　内　　容

①歯科健診　②個別相談　③フッ化物塗布　④要精検者の追跡

(3)　実施回数

月２回（年２４回）

(4)　歯科健診状況

対象者数	実施者数(%)	フッ化物塗布者数(%)	むし歯のある者数(%)	１人あたりのう歯数
577 人	569 人 (98.6)	454 人 (79.8)	2 人 (0.4)	0.03 本

(5)　むし歯の罹患状況　　単位：人

Ｏ１型	Ｏ２・要指導	Ｏ２・要観察	Ａ型	Ｂ型	Ｃ型
264	177	126	1	1	0

(6)　その他の状況　　単位：人

指しゃぶりのある者	おしゃぶりのある者	歯列・咬合異常のある者	軟組織異常のある者	その他の異常のある者
11	3	39	24	14

6　２歳児歯科健康診査

(1)　目　　的

乳臼歯が萌出しはじめ、う蝕が急増するこの時期に、歯科疾患予防のための正しい生活習慣を身につけ、歯科に対する意識を向上させる。

(2)　内　　容

①歯科健診　②個別相談　③フッ化物塗布　④要精検者の追跡

(3)　実施回数

月１回（年 12 回）

(4)　歯科健診状況

対象者数	実施者数(%)	フッ化物塗布者数(%)	むし歯のある者数(%)	１人あたりのう歯数
577 人	322 人(55.8)	304 人(94.4)	0 人(0.0)	0.04 本

(5)　むし歯の罹患状況　　単位：人

Ｏ１型	Ｏ２・要指導	Ｏ２・要観察	Ａ型	Ｂ型	Ｃ型
131	110	81	0	0	0

(6)　その他の状況　　単位：人

指しゃぶりのある者	おしゃぶりのある者	歯列・咬合異常のある者	軟組織異常のある者	その他の異常のある者
3	0	14	16	7

7　２歳４か月児歯科健康診査

(1)　内　　容

①歯科健診 ②個別相談 ③染め出し ④フッ化物塗布 ⑤要精検者の追跡

(2)　実施回数

月１回（年 12 回）

(3)　歯科健診状況

対象者数	実施者数(%)	フッ化物塗布者数(%)	むし歯のある者数(%)	１人あたりのう歯数
591 人	268 人(45.3)	253 人(94.4)	3 人(1.1)	0.01 本

(4)　むし歯の罹患状況　　単位：人

Ｏ１型	Ｏ２・要指導	Ｏ２・要観察	Ａ型	Ｂ型	Ｃ型
120	74	71	1	1	1

(5)　その他の状況　　単位：人

指しゃぶりのある者	おしゃぶりのある者	歯列・咬合異常のある者	軟組織異常のある者	その他の異常のある者
8	1	29	9	10

8　２歳８か月児歯科健康診査

(1)　内　　容

①歯科健診　②個別相談　③フッ化物塗布　④要精検者の追跡

(2)　実施回数

月１回（年 12 回）

(3)　歯科健診状況

対象者数	実施者数(%)	フッ化物塗布者数(%)	むし歯のある者数(%)	１人あたりのう歯数
586 人	283 人(48.3)	272 人(96.1)	3 人(1.1)	0.01 本

(4)むし歯の罹患状況　　単位：人

Ｏ１型	Ｏ２・要指導	Ｏ２・要観察	Ａ型	Ｂ型	Ｃ型
115	92	73	3	0	0

(5)　その他の状況　　単位：人

指しゃぶりのある者	おしゃぶりのある者	歯列・咬合異常のある者	軟組織異常のある者	その他の異常のある者
9	0	27	3	10

9　３歳児歯科健康診査

(1)　目　　的

乳歯列完成期にあたるこの時期に、歯科疾患を予防するための生活習慣が身についているかどうか確認し、今後萌出してくるであろう永久歯も含めて歯科疾患の予防が家庭でできるよう支援する。

(2)　内　　容

①歯科健診　②個別相談　③フッ化物塗布　④要精検者の追跡

(3)　実施回数

月２回（年２４回）

(4)　歯科健診状況

対象者数	実施者数(%)	フッ化物塗布者数(%)	むし歯のある者数(%)	１人あたりのう歯数
596 人	578 人 (97.0)	410 人 (70.9)	26 人 (4.5)	0.23 本

(5)　むし歯の罹患状況　　単位：人

Ｏ１型	Ｏ２・要指導	Ｏ２・要観察	Ａ型	Ｂ型	Ｃ型
215	188	149	14	12	0

(6)　その他の状況　　単位：人

指しゃぶりのある者	おしゃぶりのある者	歯列・咬合異常のある者	軟組織異常のある者	その他の異常のある者
18	1	64	5	35

１０　保育園・幼稚園の歯科健診状況

	むし歯のある子の割合(%)			1人あたりのう歯数(本)		
	年少児	年中児	年長児	年少児	年中児	年長児
2年度	11.6	16.1	28.1	0.38	0.70	0.96
3年度	7.9	18.7	22.6	0.30	0.56	0.92

資料：愛知県衣浦東部保健所 地域歯科保健業務状況報告（令和2年度・令和3年度）

１１　よい子の歯みがき運動

(1)　目　　的

第一大臼歯が萌出しはじめる時期の子どもたちに自分で歯を健康に保つための習慣や知識を身につけさせるとともに、８０２０運動を推進し生涯を通じた歯の健康づくりに役立てるように支援する。

(2)　対 象 者

年長児（年中児・年少児新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

(3)　内　　容

①歯科衛生士による園児への講話　「こんにちは6ちゃん～まいごの6ちゃん～」

②新しい歯みがきスタイル　③歯みがきの練習　④第一大臼歯について

(4)　実施状況　　単位：人

施設数		参加園児数
幼稚園	5	153
保育園	13	409
認定こども園	2	60
合　計	20	622

１２　Ｅ６保護育成事業

(1)　目　　的

第一大臼歯が萌出しはじめる時期の子どもたちに、自分で歯を健康に保つための習慣や知識を身につけさせるとともに、保護者に歯科疾患予

防に関して学習する機会をつくり、８０２０を達成するために必要とされる「第一大臼歯」を親子で保護育成できるように支援する。

(2)　実施状況

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

１３　口と歯の健康週間に伴う歯科健診とフッ化物塗布

(1)　目　　的

乳歯が萌出しはじめたお子さんに対し、歯みがきや食生活などう蝕予防を目的とした生活習慣を身につけることができるように支援する。

(2)　対 象 者

６か月児～１歳５か月児令和元年 12 月 1 日～令和 2 年 11 月 30 日生まれの親子

(3)　実施状況

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

１４　歯っぴぃ検定

(1)　目　　的

お口の健康の維持・増進について問題意識を高め、正しい口腔ケアを毎日楽しく続け、歯科口腔衛生の普及を図る。

(2)　対 象 者

平成 29 年 4 月 2 日～平成 30 年 4 月 1 日生まれの児

(3)　実施状況

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

１５　歯科相談

(1)　目　　的

口の中に関する心配や不安を軽減し、よりよい生活が送れるように支援する。

(2)　実施回数

毎週月曜日（年 45 回）

(3)　実施状況　　単位：人

乳児	幼児	計
46	85	131

１６　歯みがき習慣確立事業

(1)　目　　的

小学校入学に向けて保護者に対し、子どものむし歯や歯肉の病気予防に必要な歯の磨き方や正しい食生活を指導する。また、子ども自身に歯や口の健康を保つ習慣を身につけてほしいため、歯科衛生士による健康教育を行う。

（フッ化物洗口用コップ配布：平成 25 年度まで）

(2)　対 象 者

市内小学校１年生とその保護者

(3)　内　　容

①入学説明会にて保護者に対して健康教育

②1年生に対してクラス毎に健康教育

(4)　実施状況

①

施設数	実施者数
2	191

②

小学校名	クラス数	実施者数(人)
棚尾小学校	4	109
中央小学校	4	122
大浜小学校	4	117
新川小学校	4	111
西端小学校	3	80
日進小学校	2	57
鷲塚小学校	4	115

１７　小学生の歯科保健

(1)　永久歯にむし歯のある児童の割合　　単位：%

	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生
2 年度	0.6	2.3	5.5	7.1	11.1	8.6
3 年度	0.8	2.8	4.9	6.9	11.1	16.6

(2)　永久歯の１人平均のむし歯数　　単位：本

	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生
2 年度	0.02	0.03	0.08	0.10	0.19	0.14
3 年度	0.01	0.03	0.06	0.11	0.16	0.27

資料：愛知県衣浦東部保健所 地域歯科保健業務状況報告（令和２年度・令和３年度）

１８　中学生の歯科保健

(1)　永久歯にむし歯のある児童の割合　　単位：%

	1年生	2年生	3年生
2年度	18.6	23.6	27.2
3年度	19.1	23.1	27.3

(2)　永久歯の１人平均のう歯数　　単位：本

	1年生	2年生	3年生
2年度	0.40	0.55	0.64
3年度	0.29	0.38	0.56

資料：愛知県衣浦東部保健所 地域歯科保健業務状況報告（令和２年度・令和３年度）

１９　歯周病個別健診

(1)　目　　的

高齢社会となり、一生自分の歯で食べられることが健康保持の大切な要素となってきた歯の生活習慣病といわれる歯周病の早期発見・早期治療を推進する。

(2)　対 象 者

年度中に 20, 30, 40, 45, 50, 55, 60, 65, 70, 75 歳の誕生日を迎える市民

(3)　内　　容

①歯牙状況　②CPI測定　③口腔内所見

(4)　実施期間

令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日

(5)　実施機関

市内３２指定医療機関（碧南歯科医師会が推薦する歯科医院）

(6)　実施状況

	20歳	30歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	65歳	70歳	75歳	計
対象者数(人)	704	869	884	1028	1131	853	866	749	816	709	8,609
受診者数(人)	73	53	103	105	134	103	165	137	165	180	1,218
受診者の割合(%)	10.4	6.1	11.7	10.2	11.8	12.1	19.1	18.3	20.2	25.4	14.1
平均現在歯数(本)	28.7	28.6	28.2	28.2	28.0	27.2	26.9	26.3	25.0	22.8	26.5
歯周炎の割合(%)	37.0	28.3	50.5	56.2	40.3	48.5	49.1	54.7	57.6	57.2	50.2

２０　成人歯科健診

(1)　目　　的

生涯健康な自分の歯で食べることができることを目標とし、成人期から増加する歯周病の予防を中心に、口腔衛生の周知、啓発をし歯周疾患の早期発見、早期治療を推進する。

(2)　内　　容

①歯牙状況　②CPI測定　③口腔内所見　④だ液潜血反応　⑤歯間補助道具の紹介　⑥要精検者の追跡

(3)　実施回数　生活習慣病予防健診に併せて実施

毎月第２木曜日（年 12 回）

(4)　実施状況

	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	80 代	計
受診者数(人)	5	24	16	15	17	8	1	86
平均現在歯数(本)	29.2	28.2	28.3	28.8	26.6	24.8	28.0	27.7
歯周炎の割合(%)	0	25.0	37.5	26.6	35.3	37.5	0	29.1

２１　８０２０・７５２１・６０２４歯科保健運動

(1)　目　　的

健康で豊かな老後を迎えるために生涯自分の歯でかみ味わうことを目的に８０２０（はちまるにいまる）、７５２１（ななごうにいいち）、６０２４（ろくまるにいよん）歯科保健運動を行い、啓発・普及を図る。

(2)　表彰者数状況

	６０２４	７５２１	８０２０
対象者数（人）	８６６	７０９	７０３
受診者数（人）	１６５	１８０	１０９
達成者数（人）	１４６	１３７	１０３
達成者の割合（%）	16.9(88.5)	19.3(76.1)	14.7(94.5)

＊達成者率の（　　）は、受診者の内の達成者率

(3)　表彰場所

	表彰年月日	会場
８０２０	中止（歯科健診実施歯科医院で表彰状、記念品を渡す）	
７５２１	表彰については、各医療機関にて実施	
６０２４	表彰については、各医療機関にて実施	

＊８０２０表彰式：新型コロナウイルス感染拡大防止のため市民ふれあいフェスティバル中止

２２　歯科健康教育

事　業　名	対象者	実施回数(回)	実施者数(人)
離乳食教室(前期)	4～6か月児	＊１１	８９
離乳食教室(後期)	7～11か月児	6	５０
離乳食教室（完了期）	１歳～１歳半頃	＊５	２８
訪問口腔衛生指導	乳幼児	4	4
子育て支援センター	就園前の児	3	１３
のびのび教室（に合わせて）	就園前の児	2	6
保育士研修	保育士	1	１５
認知症予防教室	６５歳以上	2	１５
おたっしゃ大学	６５歳以上	1	４８
高齢者教室（西端）	６５歳以上	1	５６
遊友の会（に合わせて）	６５歳以上	7	８３

＊新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

第１１　生活習慣病対策事業

１　生活習慣病対策事業の歩み

昭和 60 年　成人病若年化対策事業開始
市内５中学校の１年生の希望者に、食生活調査と肥満度・血圧測定・血液検査（白血球・赤血球・血色素・ヘマトクリット）を実施

昭和 61 年　血液検査対象者に中学２年生（前年度要再検査者）を追加

昭和 62 年　血液検査項目に、総コレステロール・中性脂肪・総蛋白・無機リン・カルシウムを追加
血液検査対象者に日進小学校４・５年生を追加
小学４年生を対象に栄養調査を開始　モデル校：日進小学校

昭和 63 年　血液検査対象者に、市内７小学校の４年生・５年生（前年度要再検査者）を追加
栄養調査モデル校：新川小学校
小冊子「子供たちの健康読本」を作製

平成元年　血液検査項目より、特別の異常者にしか反応しない無機リン・カルシウムを中止
血液検査実施者に小冊子「子供たちの健康読本」の配付開始
栄養調査モデル校：中央小学校

平成 2 年　栄養調査モデル校：大浜小学校

平成 3 年　血液検査項目に、HDL コレステロールを追加
皮脂厚測定を開始　小学校２校（日進小学校４年生・西端小学校４年生）と中学校１校（西端中学校１年生）
栄養調査モデル校：棚尾小学校

平成 4 年　血液検査項目に、血糖、LDL コレステロール、動脈硬化指数を追加
成人病若年化対策事業専用の健診結果表を作製
栄養調査モデル校：日進小学校

平成 5 年　判定の統一化を図るため判定基準を一律にする
小冊子「子供たちの健康読本」を見直し再作製
栄養調査モデル校：鷲塚小学校

平成 6 年　判定基準値の変更

血色素　男子 12.5～18.0ｇ/dl　→　11.4～16.0ｇ/dl
女子 12.0～16.0ｇ/dl　→　11.4～16.0ｇ/dl
血糖値　男女　70～140ｍｇ/dl　→　75～110ｍｇ/dl
総蛋白　男女　6.5～8.0ｇ/dl　→　6.5～8.2ｇ/dl
ヘマトクリット　男子 36.0～50.0%　→　35.7～46.5%
女子 35.0～48.0%　→　35.7～46.5%
ＨＤＬコレステロール　男女 40～80ｍｇ/dl　→　32～100ｍｇ/dl
ＬＤＬコレステロール　男女70～140ｍｇ/dl　→　48～150ｍｇ/dl
小冊子「子供たちの健康読本」を見直し再作製
栄養調査モデル校：西端小学校

平成７年　総合判定を基準値による一律の判定から校医の判定とする
栄養調査モデル校：新川小学校

平成８年　判定基準値の変更
血糖値　男女　75～110ｍｇ/dl　→　70～120ｍｇ/dl
総蛋白　男女　6.5～8.2ｇ/dl　→　6.2～8.2ｇ/dl
小冊子「子供たちの健康読本」を毎年作製とする
栄養調査モデル校：中央小学校

平成９年　栄養調査モデル校：大浜小学校

平成 10 年　栄養調査モデル校：棚尾小学校

平成 11 年　栄養調査モデル校：日進小学校

平成 12 年　事業名の変更　成人病若年化対策事業　→　生活習慣病対策事業
栄養調査モデル校：鷲塚小学校

平成 13 年　栄養調査モデル校：西端小学校

平成 14 年　皮脂厚測定を中止
栄養調査モデル校：新川小学校

平成 15 年　栄養調査モデル校：中央小学校

平成 16 年　栄養調査モデル校：大浜小学校

平成 17 年　栄養調査モデル校：棚尾小学校
健診結果票の変更(個人情報保護)

平成 18 年　栄養調査モデル校：日進小学校

平成 19 年　栄養調査モデル校：鷲塚小学校

平成 20 年　「愛知県学童期生活習慣業対策事業」のモデル指定をうけ、当該年度４年生を対象として、３年間追跡調査を行い、メタボリックシン

ドローム・生活習慣病の予防を目指す。小学４年生の血液検査のみ、空腹時採血とする。

平成 21 年　平成 20 年度に引き続き、モデル事業として「愛知県学童期生活習慣病対策事業」は５年を迎える児童を対象に実施する。本年度は検査項目に肝機能の検査（ＧＯＴ，ＧＰＴ）を加える。小学生の血液検査は空腹時採血。

平成 22 年　モデル事業の「愛知県学童期生活習慣病対策事業」は、６年を迎える児童を対象に実施する。

平成 23 年　中学生の血液検査を空腹時採血とする。平成 20～23 年度の「愛知県学童期生活習慣病対策事業」で行った小学４年生を対象とした保健指導を継続実施。

岐阜大学による「学童における生活習慣と健康に関する前向き研究」に協力。調査対象は平成 27 年までの小学１年生。

平成 25 年　「碧南市生活習慣病若年化対策事業」（ＤＶＤ）を協力作成し、公益財団法人碧南市健康増進会により発行。

平成 26 年　岐阜大学による「学童における生活習慣と健康に関する前向き研究」の調査対象が平成 30 年まで小学４年生になる。

平成 29 年　岐阜大学による「学童における生活習慣と健康に関する前向き研究」の調査対象が令和 3 年まで中学１年生となる。

令和　元年　岐阜大学による「学童における生活習慣と健康に関する前向き研究」の調査対象が令和 5 年まで中学３年生となる。

2　生活習慣病若年化対策事業結果

(1)　検査数

①小学４年生　（単位：人）

学校名	男子			女子			合計		
	対象者	被検査者		対象者	被検査者		対象者	被検査者	
新川小	73	67	91.8%	51	46	90.2%	124	113	91.1%
中央小	41	37	90.2%	54	45	83.3%	95	82	86.3%
大浜小	51	49	96.1%	43	40	93.0%	94	89	94.7%
棚尾小	65	62	95.4%	57	52	91.2%	122	114	93.4%
日進小	20	16	80.0%	28	27	96.4%	48	43	89.6%
鷲塚小	58	53	91.4%	66	61	92.4%	124	114	91.9%
西端小	35	33	94.3%	38	34	89.5%	73	67	91.8%
合　計	343	317	92.4%	337	305	90.5%	680	622	91.5%

②中学１年生　（単位：人）

学校名	男子			女子			合計		
	対象者	被検査者		対象者	被検査者		対象者	被検査者	
新川中	78	72	92.3%	71	66	93.0%	149	138	92.6%
中央中	59	51	86.4%	48	40	83.3%	107	91	85.0%
南　中	124	117	94.4%	94	88	93.6%	218	205	94.0%
東　中	76	70	92.1%	71	63	88.7%	147	133	90.5%
西端中	43	36	83.7%	35	31	88.6%	78	67	85.9%
合　計	380	346	91.1%	319	288	90.3%	699	634	90.7%

(2)　検査結果及び保健指導対象数

①小学４年生　　（単位：人）

学校名	性別	被検者	検査結果							
			異常なし		要注意		要受診		保健指導	
			人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
新川小	男	67	41	61.2%	10	14.9%	16	23.9%	13	19.4%
	女	46	34	73.9%	4	8.7%	8	17.4%	4	8.7%
中央小	男	37	27	73.0%	7	18.9%	3	8.1%	4	10.8%
	女	45	28	62.2%	14	31.1%	3	6.7%	5	11.1%
大浜小	男	49	21	42.9%	19	38.8%	9	18.4%	12	24.5%
	女	40	21	52.5%	10	25.0%	9	22.5%	3	7.5%
棚尾小	男	62	44	71.0%	16	25.8%	2	3.2%	3	4.8%
	女	52	29	55.8%	21	40.4%	2	3.8%	4	7.7%
日進小	男	16	8	50.0%	4	25.0%	4	25.0%	2	12.5%
	女	27	11	40.7%	10	37.0%	6	22.2%	7	25.9%
鷲塚小	男	53	26	49.1%	16	30.2%	11	20.8%	7	13.2%
	女	61	35	57.4%	18	29.5%	8	13.1%	5	8.2%
西端小	男	33	16	48.5%	10	30.3%	7	21.2%	9	27.3%
	女	34	22	64.7%	6	17.6%	6	17.6%	4	11.8%
計	男	317	183	57.7%	82	25.9%	52	16.4%	50	15.8%
	女	305	180	59.0%	83	27.2%	42	13.8%	32	10.5%

※　被検者には、血圧・腹囲測定のみも含む

②中学１年生　　（単位：人）

学校名	性別	被検者	検査結果							
			異常なし		要注意		要受診		保健指導	
			人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
新川中	男	72	39	54.2%	20	27.8%	13	18.1%	6	83.3%
	女	66	38	57.6%	14	21.2%	14	21.2%	6	9.1%
中央中	男	51	33	64.7%	7	13.7%	11	21.6%	7	13.7%
	女	40	23	57.5%	9	22.5%	8	20.0%	4	10.0%
南中	男	117	77	65.8%	15	12.8%	25	21.4%	17	14.5%
	女	88	50	56.8%	20	22.7%	18	20.5%	9	10.2%
東中	男	70	38	54.3%	12	17.1%	20	28.6%	13	18.6%
	女	63	33	52.4%	20	31.7%	10	15.9%	5	7.9%
西端中	男	36	21	58.3%	12	33.3%	3	8.3%	3	8.3%
	女	31	19	61.3%	4	12.9%	8	25.8%	2	6.5%
計	男	346	208	60.1%	66	19.1%	72	20.8%	46	13.3%
	女	288	163	56.6%	67	23.3%	58	20.1%	26	9.0%

※　被検者には、血圧・腹囲測定のみも含む。

(3)　血液検査等の要受診者の状況

①小学４年生　（単位：人）

学校名	要受診者　数	要受診者の事後状況		
		受診・異常なし	受診・異常あり	未受診
新川小	24	8	3	13
中央小	6	2	2	2
大浜小	18	2	13	3
棚尾小	4	0	1	3
日進小	10	1	7	2
鷲塚小	19	2	11	6
西端小	13	3	5	5
合　計	94	18	42	34
割合（%）		19.1	44.7	36.2

○要受診者のうち、受診結果で異常を認めた者の内訳（重複あり）

診 断 名	人数	診 断 名	人数
コレステロール高値	24	貧血	1
中性脂肪高値	5	肝機能障害	5
血糖高値	0	その他　※1	13
白血球高値	0		

※１　その他の内訳

・ 肥満症（傾向含む）　５名　・高血圧　３名

・ 白血球軽度低値　１名　・その他　４名

○保健指導対象者の状況　（単位：人）

学校名	保健指導対 象 数	対象者の総合判定		申し込み状況		
		要注意	要受診	健康へゴー！	保健室指導　※１	不参加
新川小	17	7	10	4	6	7
中央小	9	7	2	2	4	3
大浜小	15	9	6	3	5	7
棚尾小	7	5	2	3	1	3

日進小	9	7	2	4	0	5
鷲塚小	12	8	4	4	3	5
西端小	13	8	5	1	5	7
合　計	82	51	31	21	24	37
割合（%）		62.2	37.8	25.6	29.3	45.1

※１　養護教諭による保健指導「すくすく教室」

※　その他の活動

中央小　学校保健委員会「成長とともに健康への一歩を踏み出そう！！」

（４年生全員）

②中学１年生　（単位：人）

学校名	要受診者数	要受診者の事後状況		
		受診・異常なし	受診・異常あり	未受診
新川中	27	10	8	9
中央中	19	4	5	10
南　中	43	6	14	23
東　中	30	9	6	15
西端中	11	3	5	3
合　計	130	32	38	60
割合（%）		24.6	29.2	46.2

○要受診者のうち、受診結果で異常を認めた者の内訳(重複あり)

診断名	人数	診断名	人数
コレステロール高値	13	貧血	5
中性脂肪高値	6	肝機能障害	2
血糖高値	1	その他　※1	17
白血球高値	0		

※１　その他の内訳

・肥満症（傾向含む）　４名　・低体重（傾向・やせ含む）　５名

・白血球低値　１名　・高血圧　１名　・軽度脂肪肝　１名

・その他　５名

○保健指導対象者の状況　　（単位：人）

学校名	保健指導対象者	対象者の総合判定		保健室指導	
		要注意	要受診	参加	不参加
新川中	12	10	2	11	1
中央中	11	3	8	9	2
南　中	26	13	13	24	2
東　中	18	9	9	0	18
西端中	5	2	3	0	5
合　計	72	37	35	44	28
%		51.4	48.6	61.1	38.9

※その他の活動

東中　　保健集会「健康分析集会～血液検査の結果から～」（１年生全員）

南中　　保健集会「健康分析集会～血液検査の結果から～」（１年生全員）

(4)　血液検査平均値　(M) 標準偏差値 (SD)

①小学４年生

性別	男子			女子		
対象数	３１７			３０５		
項目	M	SD	M±２SD	M	SD	M±２SD
身長	133.43	6.10	122.2～146.2	133.56	5.98	122.5～146.4
体重	31.25	7.54	21.2～50.2	30.31	5.95	21.8～44.8
腹囲	58.42	9.10	46.5～79.2	56.37	6.63	46.7～71.8
腹囲/身長比	0.44	0.06	0.358～0.563	0.42	0.04	0.357～0.517
肥満度	2.96	16.03	-18.8～44.1	0.90	13.13	-17.8～33.5
最高血圧	100.02	11.36	79.1～123.8	101.99	11.30	81.4～124.6
最低血圧	56.79	8.01	41.6～73.0	58.77	7.84	42.7～73.1
白血球	5808.32	1345.66	3760～8950	5776.14	1210.37	3854～8638
赤血球	470.41	29.80	415.4～529.3	464.73	30.69	408.5～529.0
血色素量	13.23	0.72	11.86～14.73	13.27	0.74	11.86～14.79
ヘマトクリット	39.71	2.11	35.62～43.82	39.95	2.16	35.64～44.20
平均赤血球容積	84.50	2.71	79.3～90.0	86.07	2.90	80.6～91.3
平均赤血球血色素量	28.17	1.09	26.04～30.27	28.60	1.17	26.81～30.61
平均赤血球血色素濃度	33.33	0.71	31.97～34.77	33.23	0.74	31.81～34.67
血糖	86.71	5.01	76.4～96.2	85.44	5.63	74.7～96.9
総蛋白量	7.31	0.40	6.63～8.17	7.35	0.36	6.64～8.05
総コレステロール	175.82	29.46	128.7～244.5	177.53	28.11	128.9～239.5
HDL コレステロール	70.58	14.86	45.0～103.1	69.91	12.56	49.7～97.4
LDL コレステロール	94.59	25.02	57.4～154.9	96.39	23.98	55.8～149.1
動脈硬化指数	1.58	0.62	0.76～2.98	1.60	0.51	0.86～2.87
中性脂肪	58.44	38.70	24～136	62.62	33.65	26～149
AST (GOT)	25.95	4.43	19.4～36.4	24.24	3.95	16.7～31.5
ALT (GPT)	15.88	7.71	9.4～30.2	13.13	3.91	8.1～21.8

②中学１年生

性別	男子			女子		
対象数	３４６			２８８		
項目	M	SD	M±２SD	M	SD	M±２SD
身長	152.95	7.98	137.5～169.2	150.80	5.59	139.4～161.6
体重	43.16	8.47	29.5～62.4	43.26	8.26	30.2～62.7
腹囲	64.53	7.92	53.1～83.4	64.14	7.48	53.2～81.6
腹囲/身長比	0.42	0.05	0.352～0.532	0.43	0.05	0.358～0.527
肥満度	-1.91	13.74	-21.2～32.2	-0.32	14.62	-22.5～32.9
最高血圧	107.22	10.52	86.4～128.0	106.32	10.36	86.5～126.5
最低血圧	58.96	7.83	44.4～74.7	60.95	7.21	47.3～75.6
白血球	5665.46	1258.93	3683～8631	5886.88	1332.35	3837～9020
赤血球	493.97	32.4	433.7～561.1	466.39	29.34	407.7～520.4
血色素量	14.13	0.91	12.69～16.05	13.49	0.91	11.84～15.06
ヘマトクリット	42.65	2.64	37.97～48.14	41.30	2.51	35.98～45.54
平均赤血球容積	86.41	3.28	80.5～92.2	88.64	3.76	81.9～95.5
平均赤血球血色素量	28.64	1.38	26.13～30.84	28.96	1.56	26.34～31.40
平均赤血球血色素濃度	33.14	0.82	31.64～34.57	32.66	0.78	31.25～33.99
血糖	88.79	5.89	77.6～100.8	86.69	7.30	76.4～97.6
総蛋白量	7.37	0.37	6.72～8.18	7.50	0.40	6.76～8.28
総コレステロール	167.48	24.33	122.7～218.2	178.57	30.20	129.5～247.0
HDL コレステロール	65.71	12.44	43.9～93.0	66.78	12.72	44.4～94.6
LDL コレステロール	89.17	20.71	52.2～134.3	98.30	23.41	58.9～150.3
動脈硬化指数	1.62	0.54	0.84～2.95	1.74	0.59	0.95～2.96
中性脂肪	64.61	33.40	28～148	71.22	51.58	32～155
AST (GOT)	22.81	4.04	16.2～31.0	19.66	3.71	14.4～28.1
ALT (GPT)	15.20	5.86	8.4～29.4	12.37	5.24	7.4～21.2

第１２　へきなん健康づくり 21 プラン推進事業

１　へきなん健康づくり 21 プラン推進事業の歩み

平成 15 年　へきなん健康づくり 21 プラン（第一次）策定（10 年計画）
平成 19 年　へきなん健康づくり 21 プラン（第一次）中間評価
平成 26 年　へきなん健康づくり 21 プラン（第二次）策定（10 年計画）
平成 26 年　へきなん健康づくり 21 プラン推進イベント開始
平成 27 年　へきなん健康マイレージ事業開始
令和元年　　へきなん健康づくり 21 プラン（第二次）中間評価・見直し

２　へきなん健康づくり 21 プラン推進事業

(1)　目　　的　へきなん健康づくり 21 プラン（第二次）推進のために、全市的に碧南市の健康課題、健康づくりについて普及啓発をはかる。
(2)　対 象 者　碧南市民
(3)　日　　時　令和 4 年 1 月 26 日（水）　午後 1 時 30 分～3 時
(4)　実施場所　芸術文化ホール　シアターサウス
(5)　内　　容　講演「高齢者と生活習慣」
　　講師　愛知淑徳大学健康医療科学部教授
　　名古屋大学名誉教授　井口昭久氏
(6)　参加人数　- 人
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

３　へきなん健康マイレージ事業

(1)　目　　的　へきなん健康づくり 21 プラン（第二次）副題である「健康寿命日本一を目指して」のために、市民の主体的な健康づくりへの動機付け支援を行い、健康的な生活習慣の定着、継続を目指すとともに、企業･団体等との連携による健康づくりを支える環境の整備を促進することを目的とする。
(2)　対 象 者　18 歳以上の碧南市民、碧南市に在勤の方
(3)　マイカ発行枚数　56 枚（紙）72 枚（アプリ）　計 128 枚

第１３　骨髄提供者等に対する助成事業

１　骨髄提供者等に対する助成事業

(1)　目　的

公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業にドナー登録を行い、骨髄又は末梢血幹細胞の提供を行った人及び骨髄提供者が勤務する事業所に対して助成金を交付することにより、骨髄提供者等の負担の軽減を図るとともに、骨髄等の移植を推進する。

(2)　対象者

①骨髄提供者で骨髄等の提供の日に市内に住所を有する人

②①の骨髄提供者（個人事業主を除く）が骨髄等の提供の日に勤務している国内の事業所（国、地方公共団体、独立行政法人、地方独立行政法人、国立大学法人及び公立大学法人を除く）

(3)　助成金額

①骨髄提供者

１人につき、通院又は入院に要した日数に 20,000 円を乗じた額。ただし、通算７日(140,000 円)を限度とする。

②事業所

１事業所につき、(1)の骨髄提供者が通院又は入院に要した日数に 10,000 円を乗じた額。ただし、通算７日(70,000 円）を限度とする。

(4)　開始日

平成３１年４月１日

(5)　実　績

平成３１（令和元）年度　０件

令和２年度　１件（６日分、120,000 円）

令和３年度　０件